

意匠			意匠			意匠			意匠		
番号	図面名	縮尺	番号	図面名	縮尺	番号	図面名	縮尺	番号	図面名	縮尺
1	特記仕様書-1	-	51	病室詳細図-8(救急医療棟)(撤去図)	1/50						
2	特記仕様書-2	-	52	病室詳細図-9(救急医療棟)(新設図)	1/50						
3	特記仕様書-3	-	53	仮設病室詳細図(新設図)	1/50						
4	特記仕様書-4	-	54	厨房詳細図(撤去図)	1/50						
5	特記仕様書-5	-	55	厨房詳細図(新設図)	1/50						
6	工事区分表	-	56	厨房機器リスト(参考図)	-						
7	配置図	1/300	57	厨房棟 冷凍機改修図(撤去・新設図)	1/50						
8	表示略号・記号、仕上共通事項	-	58	建具表-1(共通事項)	-						
9	仕上表-1	-	59	建具表-2	1/100						
10	仕上表-2	-	60	建具表-3	1/100						
11	仕上表-3	-	61	防水改修 1階平面図(別途工事)	1/300						
12	仕上表-4	-	62	防水改修 2階平面図(別途工事)	1/300						
13	仕上表-5	-	63	防水改修 3階平面図(別途工事)	1/300						
14	本館棟、厨房棟地下1階キープラン(撤去図)	1/100	64	防水改修 塔屋階平面図、屋根伏図(別途工事)	1/300						
15	本館棟、厨房棟地下1階キープラン(新設図)	1/100	65	防水改修詳細図-1(別途工事)	図示						
16	本館棟1階キープラン(撤去図)	1/100	66	防水改修詳細図-2(別途工事)	図示						
17	本館棟1階キープラン(新設図)	1/100	67	防水改修詳細図-3(別途工事)	図示						
18	本館棟塔屋階キープラン(撤去図)	1/100	68	部分詳細図-1	図示						
19	本館棟塔屋階キープラン(新設図)	1/100	69	部分詳細図-2	図示						
20	東病棟1階キープラン(撤去図)	1/100	70	撤去部分詳細図-1(参考図)	図示						
21	東病棟1階キープラン(新設図)	1/100	71	撤去部分詳細図-2(参考図)	図示						
22	東病棟2階キープラン(撤去図)	1/100	72	本館棟立面図(参考図)	1/200						
23	東病棟2階キープラン(新設図)	1/100	73	厨房棟立面図(参考図)	1/200						
24	東病棟塔屋階キープラン(撤去図)	1/100	74	東病棟、西病棟立面図(参考図)	1/200						
25	東病棟塔屋階キープラン(新設図)	1/100	75	北病棟、ソーシャルセンター棟立面図(参考図)	1/200						
26	西病棟1階キープラン(撤去図)	1/100	76	救急医療棟立面図(参考図)	1/100						
27	西病棟1階キープラン(新設図)	1/100	77	矩計図-1(本館棟)(参考図)	1/50						
28	西病棟2階キープラン(撤去図)	1/100	78	矩計図-2(厨房棟)(参考図)	1/50						
29	西病棟2階キープラン(新設図)	1/100	79	矩計図-3(病棟)(参考図)	1/50						
30	西病棟塔屋階キープラン(撤去図)	1/100	80	矩計図-4(渡り廊下)(参考図)	1/50						
31	西病棟塔屋階キープラン(新設図)	1/100	81	矩計図-5(ソーシャルセンター棟)(参考図)	1/50						
32	北病棟1階キープラン(撤去図)	1/100	82	矩計図-6(救急医療棟)(参考図)	1/50						
33	北病棟1階キープラン(新設図)	1/100	83	工事用現場事務所位置図・外部仮設位置図(参考図)	1/300						
34	北病棟2階キープラン(撤去図)	1/100	84	厨房仮設計画図(参考図)	適宜						
35	北病棟2階キープラン(新設図)	1/100									
36	北病棟塔屋階キープラン(撤去図)	1/100									
37	北病棟塔屋階キープラン(新設図)	1/100									
38	ソーシャルセンター棟2階キープラン、屋根伏図(撤去図)	1/100									
39	ソーシャルセンター棟2階キープラン、屋根伏図(新設図)	1/100									
40	救急医療棟1階キープラン(撤去図)	1/100									
41	救急医療棟1階キープラン(新設図)	1/100									
42	救急医療棟2階キープラン、屋根伏図(撤去図)	1/100									
43	救急医療棟2階キープラン、屋根伏図(新設図)	1/100									
44	病室詳細図-1(東・西・北病棟共通)(撤去図)	1/50									
45	病室詳細図-2(東・西・北病棟共通)(新設図)	1/50									
46	病室詳細図-3(東・西・北病棟共通)(撤去図)	1/50									
47	病室詳細図-4(東・西・北病棟共通)(新設図)	1/50									
48	病室詳細図-5(東・西・北病棟共通)(撤去・新設図)	1/50									
49	病室詳細図-6(救急医療棟)(撤去図)	1/50									
50	病室詳細図-7(救急医療棟)(新設図)	1/50									

	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川岸 庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設 計 者 総務責任者 川岸庸明 主任技術者 斎藤 啓 担当 菊地浩太郎 担当 佐藤綾香 担当 朴澤典奈美					件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 図面リスト 日付 2019/12(令和元年)	Job-No. 19069 意匠
	伊藤喜三郎建築研究所							

I 設計概要

1. 建物概要

1. 工事名	宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事			
2. 建築主	氏名	地方独立行政法人 宮城県立病院機構 宮城県立精神医療センター 院長 角藤 芳久	郵便番号	981-1231
	住所	宮城県名取市手倉田字山無希地		
	電話番号	022-384-2236		
3. 工事場所及び敷地条件	地名地番	宮城県名取市手倉田字山無希地		
	住居表示	宮城県名取市手倉田字山無希地		
	都市計画区域の内外の別等	● 都市計画区域内 (● 市街化区域 ● 市街化調整区域 ● 区域区分非設定)		
	防火地域	● 準都市計画区域内 ● 都市計画区域及び準都市計画区域外		
	その他の区域	● 法第22条区域 ● 法第52条第7項適用区域		
	道路	幅員	m	
	敷地面積	22,847.37	㎡	
	用途地域等	無指定		
	許容積率	200	%	
	許容建ぺい率	70	%	
	敷地面積合計	22,847.37	㎡	
	建築可能な積率	200	%	
	建築可能な建ぺい率	70	%	
	備考			
4. 建築物	主要用途	病院	(区分 08260)	
	工事種別	改修		

建築面積	計画部分	計画以外の部分	合計						
【建築面積】	8,674.26	㎡	8,674.26	㎡					
【建ぺい率】	37.96	%							
延べ面積	計画部分	計画以外の部分	合計						
【建築物全体】	16,144.23	㎡	16,144.23	㎡					
【各棟合計】	14,779.41	㎡	14,779.41	㎡					
【立体駐車場】	1,364.82	㎡	1,364.82	㎡					
【延べ面積】	14,779.41	㎡							
【容積率】	64.68	%							
高さ	最高の高さ	m	最高の軒の高さ	m					
階数	地上	3	階	地下	1	階	塔屋	1	階
構造	鉄筋コンクリート	造	一部	鉄骨	造				

建物別概要 耐震安全性の分類: 「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説平成8年版」
※延べ面積は「14県病1-001号 名取病院精神科救急医療棟増設工事」による

建物名称	構造	階数	延べ面積(㎡)	消防法施行令別表第一	耐震安全性の分類
本館	RC造	3F/B1F	3,537.33	六項(イ)	建築非構造部材
厨庫棟	RC造	1F	846.81	六項(イ)	
東病棟	RC造	2F/B1F	2,314.00	六項(イ)	
北病棟	RC造	2F/B1F	2,628.58	六項(イ)	
西病棟	RC造	2F/B1F	2,314.24	六項(イ)	
ソーシャルセンター棟	RC造	2F/B1F	※本館に合算	六項(イ)	
救急医療棟	RC造	2F	873.80	六項(イ)	
リハビリ棟	RC造	3F	1,368.49	六項(イ)	
渡り廊下A	S造	1F	258.36		
※渡り廊下B、C、D、E	S造	1F/B1F	168.15		
ポンペ庫			21.98		
消毒槽			7.31		
薬精倉庫			12.25		
雪安置			29.60		
焼却炉			29.70		
ポンプ室			42.25		
オイルタンク			25.90		
車庫			49.50		
浄化槽			251.16		
立体駐車場	S造	1F	1,364.82		
			16,144.23		

※渡り廊下B、C、D、E の地下部分延べ面積は本館地下に含まれる

2. 工事概要

1. 工事種目

I. 本館 建築 防水改修工事一式(別途工事)	(施工床面積: 989.36 ㎡)
II. 厨庫棟 建築 改修工事一式 (施工床面積: 218.50 ㎡)	
III. 東病棟 建築 防水改修工事一式(別途工事)	(施工床面積: 858.35 ㎡)
IV. 東病棟 建築 改修工事一式 (施工床面積: 790.28 ㎡)	
V. 東病棟 建築 防水改修工事一式(別途工事)	(施工床面積: 1,193.21 ㎡)
VI. 西病棟 建築 改修工事一式 (施工床面積: 397.00 ㎡)	
VII. 西病棟 建築 防水改修工事一式(別途工事)	(施工床面積: 1,421.78 ㎡)
VIII. 北病棟 建築 改修工事一式 (施工床面積: 1,031.69 ㎡)	
IX. 北病棟 建築 防水改修工事一式(別途工事)	(施工床面積: 1,354.67 ㎡)
X. ソーシャルセンター棟 建築 防水改修工事一式(別途工事)	(施工床面積: 739.29 ㎡)
XI. 救急医療棟 建築 改修工事一式 (施工床面積: 600.90 ㎡)	
XII. 渡り廊下 建築 防水改修工事一式(別途工事)	(施工床面積: 183.89 ㎡)

2. 工事範囲

※「1. 工事種目」全てを工事範囲とする
※「1. 工事種目」のうち下記の工事を除いたすべてを工事範囲とする

3. 案内図



II 建築改修工事仕様

- #### 1. 共通仕様
- 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成31年版」による。ただし、建築改修工事標準仕様書に規定されている項目以外は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成31年版」による以下、それぞれを「改修標準仕様書」「標準仕様書」という
 - 図中の【O-O-O】内の数字は建築工事標準詳細図の詳細番号を示す
 - 図中の【DT-O-O】内の数字は部分詳細図の詳細番号を示す
 - 「標準仕様書」及び「改修標準仕様書」で規定している「監理職員」は「監理者」と読み替える
- #### 2. 特記仕様
- 項目は、番号の前に●印の付いたものを適用する
 - 特記事項は、●印の付いたものを適用する
 - 印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する
 - 印と◎印の付いた場合は、共に適用する
 - 特記事項に記載の【 】内表示番号は、「改修標準仕様書」の当該項目、当該表及び当該図を示す
 - 特記事項に記載の【 】内表示番号は、「標準仕様書」の当該項目、当該表又は当該図を示す
 - 製造所名は、五十音順とし「株式会社」等の記載は省略する。また、()内は製品名を示す
 - 製造所名、製品名の記載があるものは同等品以上、記載の無いものは一般メーカー普及品とする
 - 本設計図での外部仕上共通事項、内部仕上共通事項、建具共通事項を適用する

項目	特記事項
● 1. 一般共通事項	
● 1. 適用基準等	● 建築工事標準詳細図(平成28年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ● 工事写真撮影ガイドブック 建築工事編及び解体工事編(平成30年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
● 2. 工事実績情報の登録	※ 適用する [1.1.4]
● 3. 品質計画	● 建築基準法に基づく風圧区分等を必要とする場合は次による [1.2.2] ● 風速 (V ₀ = 30m/s) ● 地表面粗度区分 (I ・ II ・ III ・ IV) ● 積雪区分 H12 告示第1455号 別表 (20)
● 4. 電気保安技術者	※ 適用する [1.3.3]
● 5. 条件明示項目	※ [1.3.5(1)]による (現場説明事項による) [1.3.5] ・ [1.3.5(1)]による。但し、12/29~1/3および国民の祝日を除く土曜日は施工を行うことができる
● 6. 発生材の処理等	● 現場説明書による (● 構外搬出適切な処理) [1.3.12] ● 引渡しを要するもの () ● 特別管理産業廃棄物 (アスベスト含有建材等) の処理方法 (関係法令を遵守し適切に処理する) ● 現場において再利用を図るもの (扉、流し台、手摺等、工事範囲内移設品として記載されているもの) ● 再資源化を図るもの ・ アスファルトコンクリート塊 ● コンクリート塊 ● 建設発生木材 受入れ施設名 () 受入れ場所 () 仮置場所 () ● その他再資源化を図るもの ・ 受入れ施設名 () 受入れ場所 () 仮置場所 () ・ ひま、カドミウム含有せっこうボードの処理 ※ 適用する ● 石綿含有せっこうボードとひま・カドミウム含有せっこうボード以外のせっこうボードの処理 ※ 適用する ・ PCB含有シーリング材 ・ 分析調査 ・ 撤去
● 7. 環境への配慮	(1) 環境負荷の低減 国等による環境物品等の調達に関する法律(平成12年法律第100号。以下「グリーン購入法」という。)に基づき、環境負荷を低減できる材料の選定に努める。 (2) 化学物質を放散させる建築材料等 使用する材料は、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮し、かつ、石綿を含有しないものとする。次の1)~5)を満たすものとする。 1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単層積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、コリア樹脂板、仕上げ塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする 2) 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする 3) 接着剤はフタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑性剤を使用し、ホルムアルデヒド、アゼトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする 4) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散しないか、放散が極めて少ないものとする 5) 1)、3)及び4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器等は、ホルムアルデヒドを放散しないか、放散が極めて少ないものとする また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」は次のとおりとする。 規制対象外 ① JIS及びJASのF☆☆☆☆品 ② 建築基準法施工令第20条の7第4項による国土交通大臣認定品 ③ 下記表示のあるJAS適合品 a. 非ホルムアルデヒド系接着剤使用 b. 接着剤等不使用 c. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない材料使用 d. ホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 e. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 f. 非ホルムアルデヒド系接着剤及びホルムアルデヒドを放散させない塗料等使用 第三種 ① JIS及びJASのF☆☆☆☆品 ② 建築基準法施工令第20条の7第3項による国土交通大臣認定品 ③ IBJASのEco品 ④ IBJASのFco品
● 8. 材料の品質等	本工事に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質計画及び性能を有するものとし、JIS及びJASマークの表示のない材料及びその製造等等は、次の(1)~(6)の事項を満たすものとする (1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること (2) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること (3) 安定的な供給が可能であること (4) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許等を取得していること (5) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること (6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること なお、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関(社公共建築協会 他)が発行する資料等の写しを監理者に提出して承諾を受けるものとする また、商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監理者の承諾を受ける
● 9. 特別な材料の工法	改修標準仕様書及び標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製造者の指定工法による [1.6.2]
● 10. 技能士	
● 11. 化学物質の濃度測定	施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレンの濃度を測定し、報告すること [1.6.9] 測定はパッシブ型採取機器により行う 下記室名が該当する各工事工程完了前に測定を行なうこと。 測定対象室 ・ 図示 ・ 図示 ● 下記の室を対象とする
● 12. 製本製図の提出	東病棟1階: 仮設図書室-1 東病棟2階: 仮設図書室-4 西病棟1階: 仮設図書室-5 北病棟1階: 仮設図書室-6 北病棟1階: 仮設図書室-9 測定箇所数 ・ 図示 ● 計5箇所 濃度測定の具体的方法 官庁営繕部におけるホルムアルデヒド等の室内空気中の化学物質の抑制に関する措置について(平成24年4月5日 国営整第4号)に準ずる
● 13. 提出書類	● 監理者の指示するもの ・
● 14. 立会検査、試験等	● 監理者の指示するもの ・ なお、場外立会検査に要する諸費用は、全て受注者の負担とする
● 15. 試験機関	コンクリート及び鋼材の試験 ※ 公的機関 ・ 監理者の承諾する機関 なお、試験に要する諸費用は、全て受注者の負担とする
● 16. 施工図等の取扱い	当該建築物に限る施工図等の著作権に係わる使用権は、発注者に移譲するものとする
● 17. 設備工事との取扱い	施工図(製作図を含む) 各設備機器の位置、各設備工事との取扱いなどの検討ができる資料及び図面を提出して、監理者の承諾を受けること 複合図 ※ 作成する ・ 作成しない 監理者の指示により、備品、機器等の配置と必要な設備記号(電気・空調・衛生設備等)をプロットした施工図(平面詳細図、天井図、異開図等)(縮尺1/50) (複合図作成に必要な資料収集、製造者等との打合せ含む)

● 18. 技術検査	
● 19. 完成図(竣工図)等	
● 20. 完成写真	
● 21. 設計GL	
● 2. 仮設工事	1. 騒音・粉塵等の対策 [2.1.3] ● 騒音・粉塵等の対策 ※ 防音パネル ・ 防音シート(防炎処理品) 設置範囲及び高さ ※ 図示 (図による)
● 2. 足場その他	内部足場 種別 ● 脚立、足場板等 ・ 棚足場 [2.2.1] 外部足場 ◎ 枠組本足場(手すり先行方式) ● ロールングタワー [2.2.1] 防護シートによる養生 ※ 行わない ● 行う 材料、撤去材等の運搬 ・ A種 ◎ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 [2.2.1][表2.2.1]
● 3. 養生	既存部分の養生 ※ ビニルシート、合板等の適切な方法 ・ 行う(図示) [2.3.1] 既存家具等の養生 ※ ビニルシート等 ・ 行う [2.3.1] 既存ブラインド、カーテン等 ・ 行わない [2.3.1] 固定家具等の移動 ※ 行わない ・ 行う(図示) [2.3.1]
● 4. 仮設間仕切り	仮設間仕切り等の種別 (不燃下地、不燃仕上) [2.3.2(1)][表2.3.1] 種別 下地 仕上(厚さmm) 充てん材 塗装 ● A種 ※ 軽鋼鉄骨 ・ 合板 (※ 90 ・) GW 24K ※ 無し ・ B種 ・ 木下地 ※ セッコウボード (※ 9.5 ・ 12.5) ※ 無し ● B種 ※ 軽鋼鉄骨 ・ 合板 (※ 90 ・) ※ 無し (図室内) ・ 木下地 ※ シンジックセッコウボード (※ 9.5 ・ 12.5) ※ 無し ※ C種 単管下地 防炎シート 仮設扉 (仕様は建具表による) [2.3.2(2)] 種別 仕上の程度 塗装 充てん材 設置箇所 ※ 木製扉 ※ 合板張り程度 ・ ※ 無し ※ 鋼製扉 ※ 片面フラッシュ程度 ・ 両面フラッシュ程度 ・ 有り GW 24K 図示
● 5. 監理者事務所	● 既存建築物の一部を使用する [2.4.1] ● 構内に新設する 監理者事務所の規模 ・ 10㎡程度 ・ 20㎡程度 ・ 35㎡程度 ・ 65㎡程度 ・ 100㎡程度 ・ ㎡程度 監理者事務所の仕上げ ・ 受注者事務所同程度 ・ 設けない 監理者事務所の備品 [2.4.1] ・ 監理者事務所備品 (人分) 備品は[2.4.1(2)]によるほか、下記の物を備える ・ 外線電話機 ・ ファクシミリ ・ コピー機 (・ A3カラー ・ A1モノクロ) ・ パーソナルコンピューター (モニター) (アプリケーション ・ Office ・ AutoCAD) (ネットワーク接続) ・ プリンター () ・ デジタルカメラ (※ 300万画素以上) ・ 安全靴 ・ 上ばき ・ 防塵服 ・ 帽子 ・ ヘルメット ()
● 6. 工用水	構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる (※ 有償 ・ 無償)
● 7. 工用電力	構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる (※ 有償 ・ 無償)

	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川崎庸明 一般建築士登録番号 第269771号	設計者 編者 川崎庸明 主任技術者 藤原啓 第1級建築士 第27290号 担当者 菊地浩太郎 第2級建築士 第27131号 担当者 佐藤謙吾 担当者 朴澤真奈美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 改修特記仕様書-1 (平成31年版) 縮尺 ー 日付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 意匠 1
	伊藤喜三郎建築研究所			
	1			

3 防水改修工事
1. アスファルト防水
改修工法の分類
新規防水層の種類
厚さ(mm)
施工箇所

2. 改質アスファルトシート防水
防水改修工法の種別
新規防水層の種類
厚さ(mm)
施工箇所

3. 合成高分子シート防水
防水改修工法の種別
新規防水層の種類
仕上塗料等
使用分類
施工箇所

4. 塗装防水
防水改修工法の種別
新規防水層の種類
仕上塗料等
使用分類
施工箇所

5. 脱気装置
種類
材質
設置数量

6. セメント系防水
種類
厚さ(mm)
表面処理
備考
施工箇所

7. ステンレス防水
種類
厚さ(mm)
表面処理
備考
施工箇所

8. 複合防水
種類
厚さ(mm)
表面処理
備考
施工箇所

9. 各種構内の防水
工法
ライニング工法
コーティング工法
断熱防水工法

10. シーリング
シーリング改修工法の種類
シーリング材の種類
施工箇所

11. 防水の保証期間
防水種別
保証期間
備考

12. とい (別途工事)
どの材種・とい受金物・取付け問題
どの種類
どの径(mm)

13. オーバーフロー管
種類
呼称肉厚(mm)
表面処理
固定間隔
下地補修

14. 防じん網 (別途工事)
種類
呼称肉厚(mm)
表面処理
固定間隔
下地補修

15. アルミバンドレス
丸形(呼称)
各形(呼称)
支持金物
電解着色
管内面塗装
製造所(製品名)

16. アルミニウム製空木
種類
呼称肉厚(mm)
表面処理
固定間隔
下地補修

17. 折板置き
形式
形状(mm)
材料
軒先面戸板
断熱材
防火性能

4-1. 外壁改修工事
コンクリート打放し仕上げ外壁
調査範囲
調査内容

4-2. 外壁改修工事
モルタル塗り仕上げ外壁
調査範囲
調査内容

4-3. 外壁改修工事
タイル張り仕上げ外壁
調査範囲
調査内容

4-4. 外壁改修工事
塗り仕上げ外壁
調査範囲
調査内容

4-5. 外壁改修工事
調査範囲
調査内容

4. 欠損部改修工事 (別途工事)
シール工法
シール材料
品質・規格等

4. 欠損部改修工事 (別途工事)
既存モルタル面の欠損部
改修工法の種類
材料(種類・割合・参考製品名)

5. 浮き部改修工事
改修工法の種類
モルタルの本体(本/m)
注入口の箇所数(箇所/m)

4-3. 外壁改修工事
タイル張り仕上げ外壁
※該当工事なし

4-4. 外壁改修工事
塗り仕上げ外壁
※該当工事なし

5. 建具改修工事
1. 改修工法
建具の種類
かぶせ工法
撤去工法

2. 見本の製作等
見本の製作等
特殊な建具の仮組

3. 建具の性能及び構造
ドアセット
サッシ

4. 網戸等
防虫網
網の種類
網目寸法

5. アルミニウム製建具
外部に面する建具の性能等級等
種類
耐風圧性
気密性

6. 断熱材
表面処理
無着色
着色

7. 断熱材
表面処理
無着色
着色

8. 断熱材
表面処理
無着色
着色

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
設計者
件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事
図名 改修特記仕様書-2 (平成31年版)
日付 2019/12 (令和元年)
伊藤喜三郎建築研究所

● 45. 点検口	天井点検口	材質	寸法	形式	仕上	数量
	● アルミニウム製 (落下防止ワイヤー、銀付き)	● 450×450 ● 600×600	● 一般型 ● 目地タイプ	● アルミ・電着 ※ 焼付 ● アルミ・電着 ※ 焼付	● 数量	● 図示
● 46. かざ箱	市販品	形式	● 30組用 ● 60組用 ● 120組用 ● 200組用	キープラン、室名札付とする	箇所数: 1	箇所
	製造所 (製品名)	杉田エース (エースキーボックスC-30) 同等品				
● 7. 塗装改修工事	● 1. 材料	屋内の壁、天井仕上げ材は、防火材料とする	● 7.1.3	● 1. 材料	● 7.1.3	● 7.1.3
	● 2. 下地調整	新規に塗装を行う場合の下地調整	● 7.2.1~7.2	● 2. 下地調整	● 7.2.1~7.2	● 7.2.1~7.2
● 8. 養生	● 1. 養生	● 8.1.1	● 8.1.1	● 1. 養生	● 8.1.1	● 8.1.1
	● 2. 養生	● 8.1.2	● 8.1.2	● 2. 養生	● 8.1.2	● 8.1.2
● 9. 養生	● 1. 養生	● 9.1.1	● 9.1.1	● 1. 養生	● 9.1.1	● 9.1.1
	● 2. 養生	● 9.1.2	● 9.1.2	● 2. 養生	● 9.1.2	● 9.1.2
● 10. 養生	● 1. 養生	● 10.1.1	● 10.1.1	● 1. 養生	● 10.1.1	● 10.1.1
	● 2. 養生	● 10.1.2	● 10.1.2	● 2. 養生	● 10.1.2	● 10.1.2
● 11. 養生	● 1. 養生	● 11.1.1	● 11.1.1	● 1. 養生	● 11.1.1	● 11.1.1
	● 2. 養生	● 11.1.2	● 11.1.2	● 2. 養生	● 11.1.2	● 11.1.2
● 12. 養生	● 1. 養生	● 12.1.1	● 12.1.1	● 1. 養生	● 12.1.1	● 12.1.1
	● 2. 養生	● 12.1.2	● 12.1.2	● 2. 養生	● 12.1.2	● 12.1.2
● 13. 養生	● 1. 養生	● 13.1.1	● 13.1.1	● 1. 養生	● 13.1.1	● 13.1.1
	● 2. 養生	● 13.1.2	● 13.1.2	● 2. 養生	● 13.1.2	● 13.1.2
● 14. 養生	● 1. 養生	● 14.1.1	● 14.1.1	● 1. 養生	● 14.1.1	● 14.1.1
	● 2. 養生	● 14.1.2	● 14.1.2	● 2. 養生	● 14.1.2	● 14.1.2
● 15. 養生	● 1. 養生	● 15.1.1	● 15.1.1	● 1. 養生	● 15.1.1	● 15.1.1
	● 2. 養生	● 15.1.2	● 15.1.2	● 2. 養生	● 15.1.2	● 15.1.2
● 16. 養生	● 1. 養生	● 16.1.1	● 16.1.1	● 1. 養生	● 16.1.1	● 16.1.1
	● 2. 養生	● 16.1.2	● 16.1.2	● 2. 養生	● 16.1.2	● 16.1.2
● 17. 養生	● 1. 養生	● 17.1.1	● 17.1.1	● 1. 養生	● 17.1.1	● 17.1.1
	● 2. 養生	● 17.1.2	● 17.1.2	● 2. 養生	● 17.1.2	● 17.1.2
● 18. 養生	● 1. 養生	● 18.1.1	● 18.1.1	● 1. 養生	● 18.1.1	● 18.1.1
	● 2. 養生	● 18.1.2	● 18.1.2	● 2. 養生	● 18.1.2	● 18.1.2
● 19. 養生	● 1. 養生	● 19.1.1	● 19.1.1	● 1. 養生	● 19.1.1	● 19.1.1
	● 2. 養生	● 19.1.2	● 19.1.2	● 2. 養生	● 19.1.2	● 19.1.2
● 20. 養生	● 1. 養生	● 20.1.1	● 20.1.1	● 1. 養生	● 20.1.1	● 20.1.1
	● 2. 養生	● 20.1.2	● 20.1.2	● 2. 養生	● 20.1.2	● 20.1.2
● 21. 養生	● 1. 養生	● 21.1.1	● 21.1.1	● 1. 養生	● 21.1.1	● 21.1.1
	● 2. 養生	● 21.1.2	● 21.1.2	● 2. 養生	● 21.1.2	● 21.1.2

● 11. つや合成樹脂	コンクリート面、モルタル面、プラスチック面、せっこうボード面、その他ボード面	● 7.9.2	● 7.9.2	● 11. つや合成樹脂	● 7.9.2	● 7.9.2
	● 12. 合成樹脂	● 7.9.3	● 7.9.3	● 12. 合成樹脂	● 7.9.3	● 7.9.3
● 13. 合成樹脂	● 13.1.1	● 13.1.1	● 13.1.1	● 13. 合成樹脂	● 13.1.1	● 13.1.1
	● 13.1.2	● 13.1.2	● 13.1.2	● 13. 合成樹脂	● 13.1.2	● 13.1.2
● 14. ウレタン樹脂	● 14.1.1	● 14.1.1	● 14.1.1	● 14. ウレタン樹脂	● 14.1.1	● 14.1.1
	● 14.1.2	● 14.1.2	● 14.1.2	● 14. ウレタン樹脂	● 14.1.2	● 14.1.2
● 15. ラッカー	● 15.1.1	● 15.1.1	● 15.1.1	● 15. ラッカー	● 15.1.1	● 15.1.1
	● 15.1.2	● 15.1.2	● 15.1.2	● 15. ラッカー	● 15.1.2	● 15.1.2
● 16. 木材保護塗料	● 16.1.1	● 16.1.1	● 16.1.1	● 16. 木材保護塗料	● 16.1.1	● 16.1.1
	● 16.1.2	● 16.1.2	● 16.1.2	● 16. 木材保護塗料	● 16.1.2	● 16.1.2
● 17. 特殊塗料	● 17.1.1	● 17.1.1	● 17.1.1	● 17. 特殊塗料	● 17.1.1	● 17.1.1
	● 17.1.2	● 17.1.2	● 17.1.2	● 17. 特殊塗料	● 17.1.2	● 17.1.2
● 9. 環境配慮改修工事	● 9.1.1	● 9.1.1	● 9.1.1	● 9. 環境配慮改修工事	● 9.1.1	● 9.1.1
	● 9.1.2	● 9.1.2	● 9.1.2	● 9. 環境配慮改修工事	● 9.1.2	● 9.1.2
● 2. 石綿含有吹付け材・石綿含有保温材等の除去工事	● 2.1.1	● 2.1.1	● 2.1.1	● 2. 石綿含有吹付け材・石綿含有保温材等の除去工事	● 2.1.1	● 2.1.1
	● 2.1.2	● 2.1.2	● 2.1.2	● 2. 石綿含有吹付け材・石綿含有保温材等の除去工事	● 2.1.2	● 2.1.2
● 3. 石綿含有成形板の処理等	● 3.1.1	● 3.1.1	● 3.1.1	● 3. 石綿含有成形板の処理等	● 3.1.1	● 3.1.1
	● 3.1.2	● 3.1.2	● 3.1.2	● 3. 石綿含有成形板の処理等	● 3.1.2	● 3.1.2
● 4. 外断熱改修工事	● 4.1.1	● 4.1.1	● 4.1.1	● 4. 外断熱改修工事	● 4.1.1	● 4.1.1
	● 4.1.2	● 4.1.2	● 4.1.2	● 4. 外断熱改修工事	● 4.1.2	● 4.1.2
● 5. ガラス改修工事	● 5.1.1	● 5.1.1	● 5.1.1	● 5. ガラス改修工事	● 5.1.1	● 5.1.1
	● 5.1.2	● 5.1.2	● 5.1.2	● 5. ガラス改修工事	● 5.1.2	● 5.1.2
● 10. 医療施設工事	● 10.1.1	● 10.1.1	● 10.1.1	● 10. 医療施設工事	● 10.1.1	● 10.1.1
	● 10.1.2	● 10.1.2	● 10.1.2	● 10. 医療施設工事	● 10.1.2	● 10.1.2
● 8-1. 耐震改修範囲以外の鉄筋コンクリート造改修工事	● 8-1.1	● 8-1.1	● 8-1.1	● 8-1. 耐震改修範囲以外の鉄筋コンクリート造改修工事	● 8-1.1	● 8-1.1
	● 8-1.2	● 8-1.2	● 8-1.2	● 8-1. 耐震改修範囲以外の鉄筋コンクリート造改修工事	● 8-1.2	● 8-1.2
● 1. 鉄筋の種類	● 1.1.1	● 1.1.1	● 1.1.1	● 1. 鉄筋の種類	● 1.1.1	● 1.1.1
	● 1.1.2	● 1.1.2	● 1.1.2	● 1. 鉄筋の種類	● 1.1.2	● 1.1.2
2. 溶接金網	● 2.1.1	● 2.1.1	● 2.1.1	2. 溶接金網	● 2.1.1	● 2.1.1
	● 2.1.2	● 2.1.2	● 2.1.2	2. 溶接金網	● 2.1.2	● 2.1.2

● 3. 鉄筋の継手	● 3.1.1	● 3.1.1	● 3.1.1	● 3. 鉄筋の継手	● 3.1.1	● 3.1.1
	● 3.1.2	● 3.1.2	● 3.1.2	● 3. 鉄筋の継手	● 3.1.2	● 3.1.2
● 4. 鉄筋の最小かぶり厚さ	● 4.1.1	● 4.1.1	● 4.1.1	● 4. 鉄筋の最小かぶり厚さ	● 4.1.1	● 4.1.1
	● 4.1.2	● 4.1.2	● 4.1.2	● 4. 鉄筋の最小かぶり厚さ	● 4.1.2	● 4.1.2
● 5. 圧接完了後の試験	● 5.1.1	● 5.1.1	● 5.1.1	● 5. 圧接完了後の試験	● 5.1.1	● 5.1.1
	● 5.1.2	● 5.1.2	● 5.1.2	● 5. 圧接完了後の試験	● 5.1.2	● 5.1.2
● 6. レディーミクストコンクリートの種類	● 6.1.1	● 6.1.1	● 6.1.1	● 6. レディーミクストコンクリートの種類	● 6.1.1	● 6.1.1
	● 6.1.2	● 6.1.2	● 6.1.2	● 6. レディーミクストコンクリートの種類	● 6.1.2	● 6.1.2
● 7. 普通コンクリートの設計基準強度	● 7.1.1	● 7.1.1	● 7.1.1	● 7. 普通コンクリートの設計基準強度	● 7.1.1	● 7.1.1
	● 7.1.2	● 7.1.2	● 7.1.2	● 7. 普通コンクリートの設計基準強度	● 7.1.2	● 7.1.2
● 8. セメントの種類	● 8.1.1	● 8.1.1	● 8.1.1	● 8. セメントの種類	● 8.1.1	● 8.1.1
	● 8.1.2	● 8.1.2	● 8.1.2	● 8. セメントの種類	● 8.1.2	● 8.1.2
● 9. 骨材	● 9.1.1	● 9.1.1	● 9.1.1	● 9. 骨材	● 9.1.1	● 9.1.1
	● 9.1.2	● 9.1.2	● 9.1.2	● 9. 骨材	● 9.1.2	● 9.1.2
● 10. 水	● 10.1.1	● 10.1.1	● 10.1.1	● 10. 水	● 10.1.1	● 10.1.1
	● 10.1.2	● 10.1.2	● 10.1.2	● 10. 水	● 10.1.2	● 10.1.2
● 11. 混和材料	● 11.1.1	● 11.1.1	● 11.1.1	● 11. 混和材料	● 11.1.1	● 11.1.1
	● 11.1.2	● 11.1.2	● 11.1.2	● 11. 混和材料	● 11.1.2	● 11.1.2
● 12. 型枠の存置期間及び取り外し	● 12.1.1	● 12.1.1	● 12.1.1	● 12. 型枠の存置期間及び取り外し	● 12.1.1	● 12.1.1
	● 12.1.2	● 12.1.2	● 12.1.2	● 12. 型枠の存置期間及び取り外し	● 12.1.2	● 12.1.2
● 13. 軽質コンクリートの設計基準強度	● 13.1.1	● 13.1.1	● 13.1.1	● 13. 軽質コンクリートの設計基準強度	● 13.1.1	● 13.1.1
	● 13.1.2	● 13.1.2	● 13.1.2	● 13. 軽質コンクリートの設計基準強度	● 13.1.2	● 13.1.2
● 14. 無筋コンクリート	● 14.1.1	● 14.1.1	● 14.1.1	● 14. 無筋コンクリート	● 14.1.1	● 14.1.1
	● 14.1.2	● 14.1.2	● 14.1.2	● 14. 無筋コンクリート	● 14.1.2	● 14.1.2

● 15. コンクリート打直し仕上げ	● 15.1.1	● 15.1.1	● 15.1.1	● 15. コンクリート打直し仕上げ	● 15.1.1	● 15.1.1
	● 15.1.2	● 15.1.2	● 15.1.2	● 15. コンクリート打直し仕上げ	● 15.1.2	● 15.1.2
● 16. コンクリートの仕上りの平坦さ	● 16.1.1	● 16.1.1	● 16.1.1	● 16. コンクリートの仕上りの平坦さ	● 16.1.1	● 16.1.1
	● 16.1.2	● 16.1.2	● 16.1.2	● 16. コンクリートの仕上りの平坦さ	● 16.1.2	● 16.1.2
● 17. コンクリートの増し厚さ	● 17.1.1	● 17.1.1	● 17.1.1	● 17. コンクリートの増し厚さ	● 17.1.1	● 17.1.1
	● 17.1.2	● 17.1.2	● 17.1.2	● 17. コンクリートの増し厚さ	● 17.1.2	● 17.1.2
● 18. 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地打継ぎ目地	● 18.1.1	● 18.1.1	● 18.1.1	● 18. 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地打継ぎ目地	● 18.1.1	● 18.1.1
	● 18.1.2	● 18.1.2	● 18.1.2	● 18. 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地打継ぎ目地	● 18.1.2	● 18.1.2
● 19. スリーブの材料	● 19.1.1	● 19.1.1	● 19.1.1	● 19. スリーブの材料	● 19.1.1	● 19.1.1
	● 19.1.2	● 19.1.2	● 19.1.2	● 19. スリーブの材料	● 19.1.2	● 19.1.2
● 21. 型枠取り外し後の釘等の処置	● 21.1.1	● 21.1.1	● 21.1.1	● 21. 型枠取り外し後の釘等の処置	● 21.1.1	● 21.1.1
	● 21.1.2	● 21.1.2	● 21.1.2	● 21. 型枠取り外し後の釘等の処置	● 21.1.2	● 21.1.2
● 8-2. 耐震改修工事	● 8-2.1.1	● 8-2.1.1	● 8-2.1.1	● 8-2. 耐震改修工事	● 8-2.1.1	● 8-2.1.1
	● 8-2.1.2	● 8-2.1.2	● 8-2.1.2	● 8-2. 耐震改修工事	● 8-2.1.2	● 8-2.1.2
● 工事における特記事項	● 工事における特記事項	● 工事における特記事項	● 工事における特記事項	● 工事における特記事項	● 工事における特記事項	● 工事における特記事項
	● 工事における特記事項	● 工事における特記事項	● 工事における特記事項	● 工事における特記事項	● 工事における特記事項	● 工事における特記事項

● 伊藤喜三郎建築研究所	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所	設計者	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事	Job-No.
	一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川崎庸明 一般建築士登録番号 第269771号	主任技術者 川崎庸明 一般建築士登録番号 第269771号 担当 菊地浩太郎 担当 佐藤綾香 担当 朴澤真奈美	図名 改修特記仕様書-5 (平成31年版)	19069
● 伊藤喜三郎建築研究所	● 伊藤喜三郎建築研究所	● 伊藤喜三郎建築研究所	● 伊藤喜三郎建築研究所	● 伊藤喜三郎建築研究所
	● 伊藤喜三郎建築研究所	● 伊藤喜三郎建築研究所	● 伊藤喜三郎建築研究所	● 伊藤喜三郎建築研究所



: 改修対象建物を示す
 • : (-000) は、現状GLからの高さを表す。

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 副設計者 川端庸明 一級建築士 第289771号 主設計者 濱野啓 一級建築士 第347295号 副設計者 岩地浩太郎 一級建築士 第274153号 副設計者 佐藤謙吾 副設計者 杉澤真奈美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 配置図 縮尺 S=1/300(A1), 1/600(A3) 日付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 意匠 7
伊藤喜三郎建築研究所			

撤 去														新 設													
階	室 名	床				幅木・腰・壁・柱型			天 井				備 考	階	室 名	床				幅木・腰・壁・柱型			天 井				備 考
		スラブ高 特記以外 はFL±0	下 地	仕 上	仕上高 特記以外 はFL±0	幅木 特記以外 はH±75	下 地	仕 上 腰壁：特記以外はH±900	見切	下 地	仕 上	天井高				スラブ高 特記以外 はFL±0	下 地	仕 上	仕上高 特記以外 はFL±0	幅木 特記以外 はH±75	下 地	仕 上 腰壁：特記以外はH±900	見切	下 地	仕 上	天井高	
厨務棟 地下1階	(旧名：●●●●●室)																										
	廊下		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【既存のまま】	- 【既存のまま】	GB-NC (T) 【既存のまま】	2.500	手洗い【一部改修】(設備工事)	廊下		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】	VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【既存のまま】	- 【既存のまま】	GB-NC (T) 【既存のまま】	2.500	手洗い【一部新設】(設備工事)		
	調理室 (旧名：厨務)	-300	軽量コンクリートt270 +M 【既存のまま】	低臭MMA樹脂系塗床t3 【一部撤去】		-	M 【既存のまま】	TL (100角) 【既存のまま】	V 【既存のまま】	0.8FK 【一部撤去】	VP 【一部撤去】	2.800		調理室 (旧名：厨務)	-300	軽量コンクリートt270 +M 【既存のまま】	低臭MMA樹脂系塗床t3 【一部新設】	-	M 【既存のまま】	TL (100角) 【既存のまま】	V 【既存のまま】	0.8FK 【新設】	VP 【新設】	2.800			
	同上													同上	空調機械室	-300	軽量コンクリートt270 +M 【既存のまま】	防塵 【新設】	-	M 【既存のまま】	TL (100角) 【既存のまま】	V 【既存のまま】	- 【既存のまま】	GB-NC (T) 【新設】	2.800	機械基礎 [DT+H07] 【新設】	
	同上	加熱コーナー	-300	軽量コンクリートt270 +M 【既存のまま】	低臭MMA樹脂系塗床t10 【撤去】		M 【既存のまま】	TL (100角) 【既存のまま】	V 【既存のまま】	0.8FK 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	2.800		同上	加熱コーナー	-300	軽量コンクリートt270 +M 【既存のまま】	水性硬質ウレタンt10 【新設】	-	M 【既存のまま】	TL (100角) 【既存のまま】	V 【既存のまま】	0.8FK 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	2.800		
	同上	配膳車プール	-300	軽量コンクリートt270 +M 【既存のまま】	低臭MMA樹脂系塗床t3 【一部撤去】		M 【既存のまま】	TL (100角) 【既存のまま】	V 【既存のまま】	0.8FK 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	2.800		同上	配膳車プール	-300	軽量コンクリートt270 +M 【既存のまま】	低臭MMA樹脂系塗床t3 【一部新設】	-	M 【既存のまま】	TL (100角) 【既存のまま】	V 【既存のまま】	0.8FK 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	2.800		
	同上	食器洗浄室	-300	軽量コンクリートt270 +M 【既存のまま】	低臭MMA樹脂系塗床t3 【撤去】		M 【既存のまま】	TL (100角) 【既存のまま】	V 【既存のまま】	0.8FK 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	2.800		同上	食器洗浄室	-300	軽量コンクリートt270 +M 【既存のまま】	低臭MMA樹脂系塗床 (防汚) t3 【新設】	-	M 【既存のまま】	TL (100角) 【既存のまま】	V 【既存のまま】	0.8FK 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	2.800		
	同上	下拵え室	-300	軽量コンクリートt270 +M 【既存のまま】	低臭MMA樹脂系塗床t3 【一部撤去】		M 【既存のまま】	TL (100角) 【既存のまま】	V 【既存のまま】	0.8FK 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	2.800		同上	下拵え室	-300	軽量コンクリートt270 +M 【既存のまま】	低臭MMA樹脂系塗床t3 【一部新設】	-	M 【既存のまま】	TL (100角) 【既存のまま】	V 【既存のまま】	0.8FK 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	2.800		
	同上	冷蔵庫 (1)		-	プレファブ 【既存のまま】		-	プレファブ 【既存のまま】		-	プレファブ 【既存のまま】		冷凍機、室外機【撤去】	同上	冷蔵庫 (1)		-	プレファブ 【既存のまま】		-	プレファブ 【既存のまま】		-	プレファブ 【既存のまま】		冷凍機、室外機【新設】	
	同上	冷蔵庫 (2)		-	プレファブ 【既存のまま】		-	プレファブ 【既存のまま】		-	プレファブ 【既存のまま】		冷凍機、室外機【撤去】	同上	冷蔵庫 (2)		-	プレファブ 【既存のまま】		-	プレファブ 【既存のまま】		-	プレファブ 【既存のまま】		冷凍機、室外機【新設】	
同上	冷蔵庫 (5) (旧名：冷凍庫)		-	プレファブ 【既存のまま】		-	プレファブ 【既存のまま】		-	プレファブ 【既存のまま】		冷凍機、室外機【撤去】	同上	冷蔵庫 (5) (旧名：冷凍庫)		-	プレファブ 【既存のまま】		-	プレファブ 【既存のまま】		-	プレファブ 【既存のまま】		冷凍機、室外機【新設】		
同上	冷蔵庫 (4)		-	プレファブ 【既存のまま】		-	プレファブ 【既存のまま】		-	プレファブ 【既存のまま】		冷凍機、室外機【撤去】	同上	冷蔵庫 (4)		-	プレファブ 【既存のまま】		-	プレファブ 【既存のまま】		-	プレファブ 【既存のまま】		冷凍機、室外機【新設】		
同上	残飯処理 (旧名：残材処理室)	-300	軽量コンクリートt250 +m 【既存のまま】	*クリンカー (右側) タイル TL (110角) 【既存のまま】		m 【既存のまま】	TL (100角) 【既存のまま】	V 【既存のまま】	0.8FK (突付) 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	2.500	床流し【補修】 [DT-XA04]	同上	残飯処理 (旧名：残材処理室)	-300	軽量コンクリートt250 +m 【既存のまま】	*クリンカー (右側) タイル TL (110角) 【既存のまま】		m 【既存のまま】	TL (100角) 【既存のまま】	V 【既存のまま】	0.8FK (突付) 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	2.500	SUS製床流し【新設】 [DT-H06]		
東病棟 1階 (通称 東1)	4B:102、107、108 110、111、112、113 115、116、117		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	- 【撤去】	GB-NC (T) 【撤去】	2.500	私物棚【既存のまま】 CR (直) 【撤去】	東病棟 1階 (通称 東1)	4B:102、107、108 110、111、112、113 115、116、117		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】	VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【新設】	- 【新設】	GB-NC (T) 【新設】	2.500	私物棚【既存のまま】 CR (直) 【新設】	
	個室-1 (観察室) (旧名：個室 (ICU))		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		床材巻上 【既存のまま】	GB-R+GB-R 【既存のまま】	EP 【既存のまま】	V 【撤去】	0.8FK 【撤去】	VP 【撤去】	2.500	私物棚【既存のまま】 CR (吊) 【撤去】	個室-1 (観察室) (旧名：個室 (ICU))		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】	床材巻上 【既存のまま】	GB-R+GB-R 【既存のまま】	EP 【既存のまま】	V 【新設】	0.8FK 【新設】	GB-NC (T) 【新設】	2.500	私物棚【既存のまま】 CR (吊) 【新設】		
	個室-2 (隔離室) (旧名：個室 (保護))		軽量コンクリートt100 【既存のまま】	エポキシ系塗床 一部ラワンフローリングt24 【既存のまま】		ラワンOS H=100 【既存のまま】	GB-R+GB-R 【既存のまま】	ラワン壁羽目板貼OS 24x90 【既存のまま】	V 【撤去】	ラワン合板t=12 【撤去】	GB-NC (T) 【撤去】	3.000	CR (直) 【撤去】	個室-2 (隔離室) (旧名：個室 (保護))		軽量コンクリートt100 【既存のまま】	エポキシ系塗床 一部ラワンフローリングt24 【既存のまま】	ラワンOS H=100 【既存のまま】	GB-R+GB-R 【既存のまま】	ラワン壁羽目板貼OS 24x90 【既存のまま】	V 【新設】	ラワン合板t=12 【新設】	GB-NC (T) 【新設】	3.000	CR (直) 【新設】		
	個室-3 (旧名：多目的室)		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		VB 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VC 【既存のまま】	V 【撤去】	- 【撤去】	GB-NC (T) 【撤去】	2.500		個室-3 (旧名：多目的室)		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】	VB 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VC 【既存のまま】	V 【新設】	- 【新設】	GB-NC (T) 【新設】	2.500			
	個室-5		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	GB-R+GB-R 【既存のまま】	EP 【既存のまま】	V 【撤去】	- 【撤去】	GB-NC (T) 【撤去】	2.500	CR (直) 【撤去】	個室-5		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】	VB-F 【既存のまま】	GB-R+GB-R 【既存のまま】	EP 【既存のまま】	V 【新設】	- 【新設】	GB-NC (T) 【新設】	2.500	CR (直) 【新設】		
	食堂兼テイルーム		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【一部撤去】	- 【一部撤去】	GB-NC (T) 【一部撤去】	2.800	サッシパネル改修	食堂兼テイルーム		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】	VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【一部新設】	- 【一部新設】	GB-NC (T) 【一部新設】	2.800	サッシパネル改修		
	倉庫		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		-	-	-	V 【撤去】	- 【撤去】	GB-NC (T) 【撤去】	2.500	PT【撤去】	仮設病室-1、2		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】	VB 【新設】	GB-R+GB-R 【新設】	VC 【新設】	V 【新設】	- 【新設】	GB-NC (T) 【新設】	2.800	仮設病室は利用期間終了と ともに撤去し、撤去前の簡仕切 の形状 (PT) にて新設する		
	面会室-1		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VC 【既存のまま】	V 【撤去】	- 【撤去】	GB-NC (T) 【撤去】	2.500	PT【撤去】	仮設面会室		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】	VB 【新設】	乾式耐火壁A 【新設】	VC 【新設】	V 【新設】	- 【新設】	GB-NC (T) 【新設】	2.800	PT【新設】 仮設病室は利用期間終了とと ともに撤去する		
	廊下		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	GB-R+GB-R 【既存のまま】	EP 【既存のまま】	V 【一部撤去】	- 【一部撤去】	GB-NC (T) 【一部撤去】	2.500	天井段差部アルミ見切 L=8.900【一時取外し】	廊下		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】	VB-F 【既存のまま】	GB-R+GB-R 【既存のまま】	EP 【既存のまま】	V 【一部新設】	- 【一部新設】	GB-NC (T) 【一部新設】	2.500	天井段差部アルミ見切 L=8.900【再取付】		

撤 去														新 設														
階	室 名	床				幅木・腰・壁・柱型			天 井			備 考	階	室 名	床				幅木・腰・壁・柱型			天 井			備 考			
		277高 特記以外 はFL±0	下 地	仕 上	仕上高 特記以外 はFL±0	幅木 特記以外 はH±75	下 地	仕 上 腰壁：特記以外はH±900	見切	下 地	仕 上				天井高	277高 特記以外 はFL±0	下 地	仕 上	仕上高 特記以外 はFL±0	幅木 特記以外 はH±75	下 地	仕 上 腰壁：特記以外はH±900	見切	下 地		仕 上	天井高	
東病棟 2階 (通称 東2)	4B：202、203、207 208、210、211、212 213、215、216、217		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VP 【既存のまま】 EP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500	私物棚【既存のまま】 CR (画)【撤去】	東病棟 2階 (通称 東2)	4B：202、203、207 208、210、211、212 213、215、216、217		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VP 【既存のまま】 EP 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,500	私物棚【既存のまま】 CR (画)【新設】	
	個室-1 (観察室) (旧名：個室 (ICU))		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		床材巻上 【既存のまま】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VP 【既存のまま】 EP 【既存のまま】	V 【撤去】	0.8FK 【撤去】	VP 【撤去】	2,500	私物棚【既存のまま】 CR (吊)【撤去】		個室-1 (観察室) (旧名：個室 (ICU))		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		床材巻上 【既存のまま】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VP 【既存のまま】 EP 【既存のまま】	V 【新設】	0.8FK 【新設】	GB-NC (T) 【新設】	2,500	私物棚【既存のまま】 CR (吊)【新設】	
	個室-3 (旧名：多目的室)		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		VB 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VC 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500			個室-3 (旧名：多目的室)		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		VB 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VC 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,500		
	食堂兼デイルーム		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【一部撤去】	-	GB-NC (T) 【一部撤去】	2,800	サッシパネル改修 PT【撤去】		食堂兼デイルーム		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【一部新設】	-	GB-NC (T) 【一部新設】	2,800	サッシパネル改修	
	倉庫 (旧名：4B)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		-	-	-	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500	PT【撤去】		仮設病室-3、4		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB 【新設】	乾式耐火壁A GB-R+GB-R 【新設】	VC 【新設】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,800	仮設病室は利用期間終了と ともに撤去し、撤去前の階仕切 の形状 (PT) にて新設する	
	面会室-1 (旧名：4B)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VP 【既存のまま】 EP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500	PT【撤去】		仮設面会室		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB 【新設】	乾式耐火壁A 【新設】	VC 【新設】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,800	PT【新設】 仮設病室は利用期間終了とと ともに撤去する	
	階段 (B)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VT-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	段裏：FC/AI【既存のまま】 M【既存のまま】	素地のまま【既存のまま】 リシン吹付【既存のまま】	-			階段 (B)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VT-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	段裏：FC/AI【既存のまま】 M【既存のまま】	素地のまま【既存のまま】 リシン吹付【既存のまま】	-		
	廊下		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VP 【既存のまま】 EP 【既存のまま】	V 【一部撤去】	-	GB-NC (T) 【一部撤去】	2,500	天井段差部アルミ見切 L=8,900【一時取外し】		廊下		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】 VB 【新設】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VP 【既存のまま】 EP 【既存のまま】 VC 【一部新設】	V 【一部新設】	-	GB-NC (T) 【一部新設】	2,500	天井段差部アルミ見切 L=8,900【再取付】	
東病棟 塔屋階	階段 (A)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VT-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	段裏：FC/AI【既存のまま】 M【既存のまま】	素地のまま【既存のまま】 リシン吹付【既存のまま】	-		東病棟 塔屋階	階段 (A)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VT-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	段裏：FC/AI【既存のまま】 M【既存のまま】	素地のまま【既存のまま】 リシン吹付【既存のまま】	-		
西病棟 1階 (通称 西1)	4B：101、102 103、105、106 107、108		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VP 【既存のまま】 EP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500	私物棚【既存のまま】 CR (画)【撤去】	西病棟 1階 (通称 西1)	4B：101、102 103、105、106 107、108		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VP 【既存のまま】 EP 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,500	私物棚【既存のまま】 CR (画)【新設】	
	個室-1 (観察室) (旧名：個室 (ICU))		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		床材巻上 【既存のまま】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VP 【既存のまま】 EP 【既存のまま】	V 【撤去】	0.8FK 【撤去】	VP 【撤去】	2,500	私物棚【既存のまま】 CR (吊)【撤去】		個室-1 (観察室) (旧名：個室 (ICU))		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		床材巻上 【既存のまま】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VP 【既存のまま】 EP 【既存のまま】	V 【新設】	0.8FK 【新設】	GB-NC (T) 【新設】	2,500	私物棚【既存のまま】 CR (吊)【新設】	
	個室-2 (隔離室) (旧名：個室 (保護))					ラワンOS H=100 【既存のまま】	GB-R+GB-R 【既存のまま】	ラワン壁羽目板貼OS 24x90 【既存のまま】	V 【撤去】	ラワン合板t=12 【撤去】	GB-NC (T) 【撤去】	3,000	CR (画)【撤去】		個室-2 (隔離室) (旧名：個室 (保護))					ラワンOS H=100 【既存のまま】	GB-R+GB-R 【既存のまま】	ラワン壁羽目板貼OS 24x90 【既存のまま】	V 【新設】	ラワン合板t=12 【新設】	GB-NC (T) 【新設】	3,000	CR (画)【新設】	
	個室-11、12、16、17 20、21 (旧名：4B)		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		VB 【既存のまま】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VC 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500			個室-11、12、16、17 20、21 (旧名：4B)		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		VB 【既存のまま】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VC 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,500		
	食堂兼デイルーム		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【一部撤去】	-	GB-NC (T) 【一部撤去】	2,800	サッシパネル改修 PT【撤去】		食堂兼デイルーム		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【一部新設】	-	GB-NC (T) 【一部新設】	2,800	サッシパネル改修	
	面会室 (旧名：居間)		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		VB 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VC 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,800	洗面化粧台W600【撤去】 (設備工事)		仮設病室-5		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB 【新設】	乾式耐火壁A GB-R+GB-R 【新設】	VC 【新設】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,800	仮設病室は利用期間終了とと ともに撤去し、撤去前の階仕切 の形状 (PT) にて新設する	
	倉庫 (旧名：居間)		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		VB 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,800	PT【撤去】		仮設面会室		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB 【新設】	乾式耐火壁A 【新設】	VC 【新設】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,800	PT【新設】 仮設病室は利用期間終了とと ともに撤去する	
	廊下		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VP 【既存のまま】 EP 【既存のまま】	V 【一部撤去】	-	GB-NC (T) 【一部撤去】	2,500	天井段差部アルミ見切 L=6,600【一時取外し】		廊下		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】 VB 【新設】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VP 【既存のまま】 EP 【既存のまま】 VC 【一部新設】	V 【一部新設】	-	GB-NC (T) 【一部新設】	2,500	天井段差部アルミ見切 L=6,600【再取付】	

特記事項
(1) 天井改修における撤去・新設範囲には軽量鉄骨天井下地の撤去・新設を含むものとする

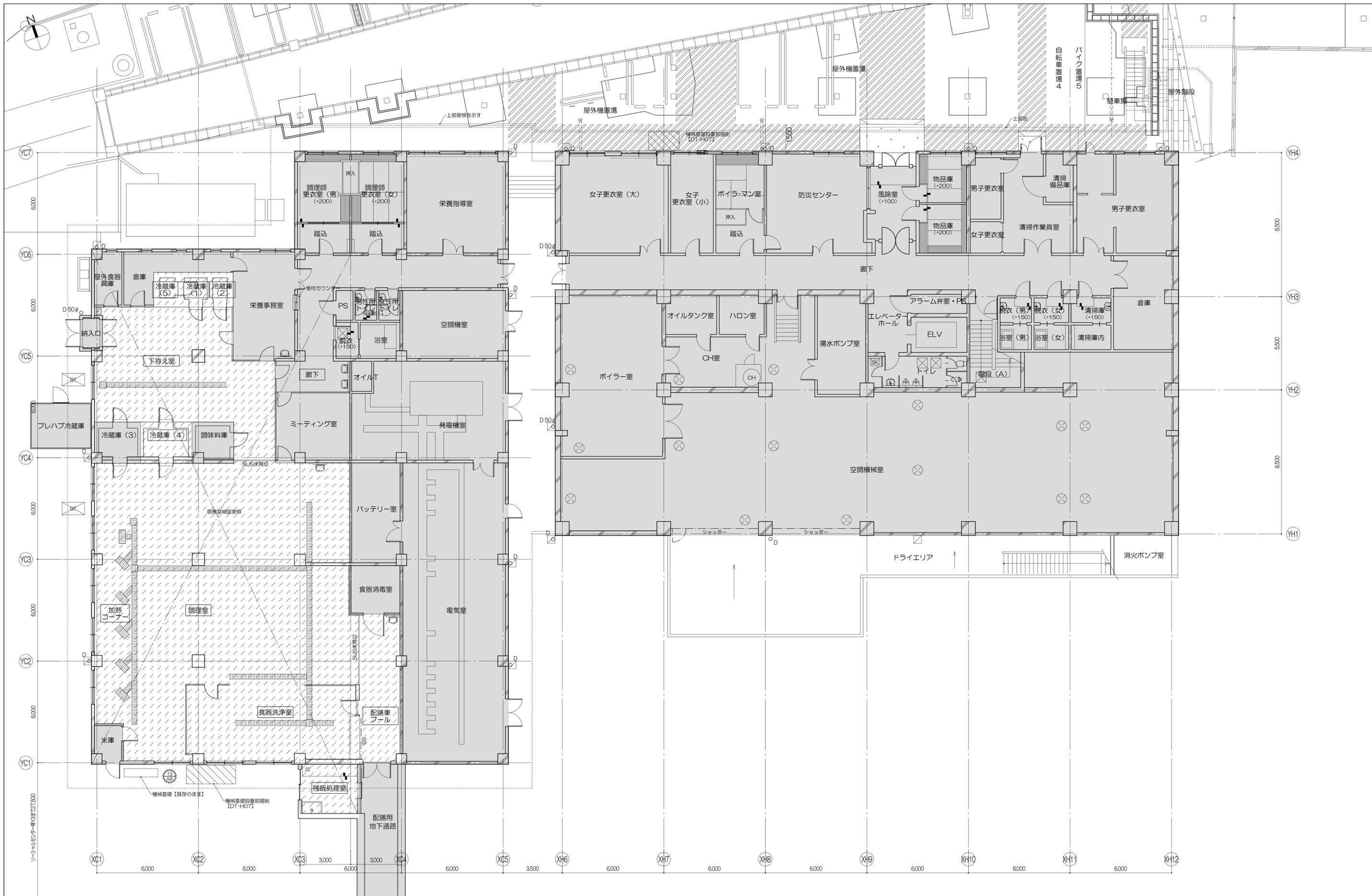
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設 計 者 川 岸 隆 明 一般建築士登録番号 第289771号	設 計 者 川岸隆明 一級建築士 第289771号 主任技術者 藤原啓 一級建築士 第347295号 担当 菊地浩太郎 一級建築士 第274153号 担当 佐藤綾香 担当 外澤真奈美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 改修仕上表-2 縮尺 - 日付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 意匠 10
伊藤喜三郎建築研究所			

撤 去														新 設														
階	室名	床				幅木・腰・壁・柱型			天井			備考	階	室名	床				幅木・腰・壁・柱型			天井			備考			
		スラブ高 特記以外 はFL±0	下地	仕上	仕上高 特記以外 はFL±0	幅木 特記以外 はH±75	下地	仕上 腰壁：特記以外はH±900	見切	下地	仕上				天井高	スラブ高 特記以外 はFL±0	下地	仕上	仕上高 特記以外 はFL±0	幅木 特記以外 はH±75	下地	仕上 腰壁：特記以外はH±900	見切	下地		仕上	天井高	
西病棟 2階 (通称 西2)	スタッフルーム (旧名：食堂兼デイルーム)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,800	スライディングウォール【既存のまま】 アルミPT【既存のまま】	スタッフルーム (旧名：食堂兼デイルーム)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,800	スライディングウォール【既存のまま】 アルミPT【既存のまま】		
	会議スペース (旧名：食堂兼デイルーム)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【一部撤去】	-	GB-NC (T) 【一部撤去】	2,800	サッシパネル改修	会議スペース (旧名：食堂兼デイルーム)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【一部新設】	-	GB-NC (T) 【一部新設】	2,800	サッシパネル改修		
	実習生控室 (旧名：食堂兼デイルーム、居間)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【一部撤去】	-	GB-NC (T) 【一部撤去】	2,800		実習生控室 (旧名：食堂兼デイルーム、居間)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【一部新設】	-	GB-NC (T) 【一部新設】	2,800			
	学習室 (旧名：4B)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500		学習室 (旧名：4B)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,500			
	実習生カンファランス室 (旧名：4B)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500		実習生カンファランス室 (旧名：4B)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,500			
	会議・ミーティング室-1 (旧名：4B)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500		会議・ミーティング室-1 (旧名：4B)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,500			
	会議・ミーティング室-2 (旧名：多目的コーナー)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500		会議・ミーティング室-2 (旧名：多目的コーナー)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,500			
	面会室 (旧名：5B (和室)、踏込)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500		面会室 (旧名：5B (和室)、踏込)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,500			
	実習生ロッカー室-1、2 (旧名：4B)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500		実習生ロッカー室-1、2 (旧名：4B)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,500			
	活動室 (旧名：4B)		M 【既存のまま】	VS t=2.8 【既存のまま】		VB H=75 【既存のまま】	M 【既存のまま】	EP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500		活動室 (旧名：4B)		M 【既存のまま】	VS t=2.8 【既存のまま】		VB H=75 【既存のまま】	M 【既存のまま】	EP 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,500			
	男性用休憩室		M 【既存のまま】	VS t=2.8 【既存のまま】		VB H=75 【既存のまま】	M 【既存のまま】	EP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500		男性用休憩室		M 【既存のまま】	VS t=2.8 【既存のまま】		VB H=75 【既存のまま】	M 【既存のまま】	EP 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,500			
	女性用休憩室 (旧名：4B)		M 【既存のまま】	VS t=2.8 【既存のまま】		VB H=75 【既存のまま】	M 【既存のまま】	EP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500		女性用休憩室 (旧名：4B)		M 【既存のまま】	VS t=2.8 【既存のまま】		VB H=75 【既存のまま】	M 【既存のまま】	EP 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,500			
	労働組合事務室 (旧名：面会室)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VC 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500		労働組合事務室 (旧名：面会室)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VC 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,500			
	階段 (A)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VT-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】			-		階段 (A)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VT-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】			-			
西病棟 塔屋階	階段 (B)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VT-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】			-		階段 (B)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VT-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】			-			
北病棟 1階 (通称 北1)	4B： 101、102、105、106		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500	私物棚【既存のまま】 CR (画)【撤去】	4B： 101、102、105、106		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,500	私物棚【既存のまま】 CR (画)【新設】		
	個室-1 (観察室)		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		床材巻上 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	0.8FK 【撤去】	VP 【撤去】	2,500	私物棚【既存のまま】 CR (吊)【撤去】	個室-1 (観察室)		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		床材巻上 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【新設】	0.8FK 【新設】	VP 【新設】	2,500	私物棚【既存のまま】 CR (吊)【新設】		
	個室-2、3、5、6		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500	私物棚【既存のまま】	個室-2、3、5、6		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,500	私物棚【既存のまま】		
	個室-7、8、10、11 (隔離室) (旧名：保護室1~4)			エポキシ系塗床 軽量コンクリートt100 【既存のまま】		ラワンOS H=100 【既存のまま】	GB-R+GB-R 【既存のまま】	ラワン堅羽目板貼OS 24x90 【既存のまま】	V 【撤去】	ラワン合板t=12 【撤去】	GB-NC (T) 【撤去】	3,000	CR (画)【撤去】	個室-7、8、10、11 (隔離室) (旧名：保護室1~4)			エポキシ系塗床 軽量コンクリートt100 【既存のまま】		ラワンOS H=100 【既存のまま】	GB-R+GB-R 【既存のまま】	ラワン堅羽目板貼OS 24x90 【既存のまま】	V 【新設】	ラワン合板t=12 【新設】	GB-NC (T) 【新設】	3,000	CR (画)【新設】		
	保護室前室			エポキシ系塗床 軽量コンクリートt100 【既存のまま】		ラワンOS H=100 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500		保護室前室			エポキシ系塗床 軽量コンクリートt100 【既存のまま】		ラワンOS H=100 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,500			
	個室-12、13、15、16 17、18、20、21、22		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		VB 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VC 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500		個室-12、13、15、16 17、18、20、21、22		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		VB 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VC 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,500			
	食堂兼デイルーム		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【一部撤去】	-	GB-NC (T) 【一部撤去】	2,800	サッシパネル改修	食堂兼デイルーム		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【一部新設】	-	GB-NC (T) 【一部新設】	2,800	サッシパネル改修		
	倉庫 (旧名：居間)		M 【既存のまま】	タタミ 一部床用複合合板t=15 【既存のまま】		タタミ寄せ 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-D (W) 【撤去】	2,400	PT【撤去】	仮設病室-6、7		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB 【新設】	乾式耐火壁A GB-R+GB-R 【新設】	VC 【新設】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,800	仮設病室は利用期間終了と ともに撤去し、撤去前の階仕切 の形状 (PT) にて新設する		
	面会室 (旧名：居間)		M 【既存のまま】	タタミ 一部床用複合合板t=15 【既存のまま】		タタミ寄せ 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-D (W) 【撤去】	2,400	PT【撤去】															
	廊下		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【一部撤去】	-	GB-NC (T) 【一部撤去】	2,500	天井段差部アルミ見切 L=6,600 (一時取外し)	廊下		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【一部新設】	-	GB-NC (T) 【一部新設】	2,500	天井段差部アルミ見切 L=6,600【再取付】		

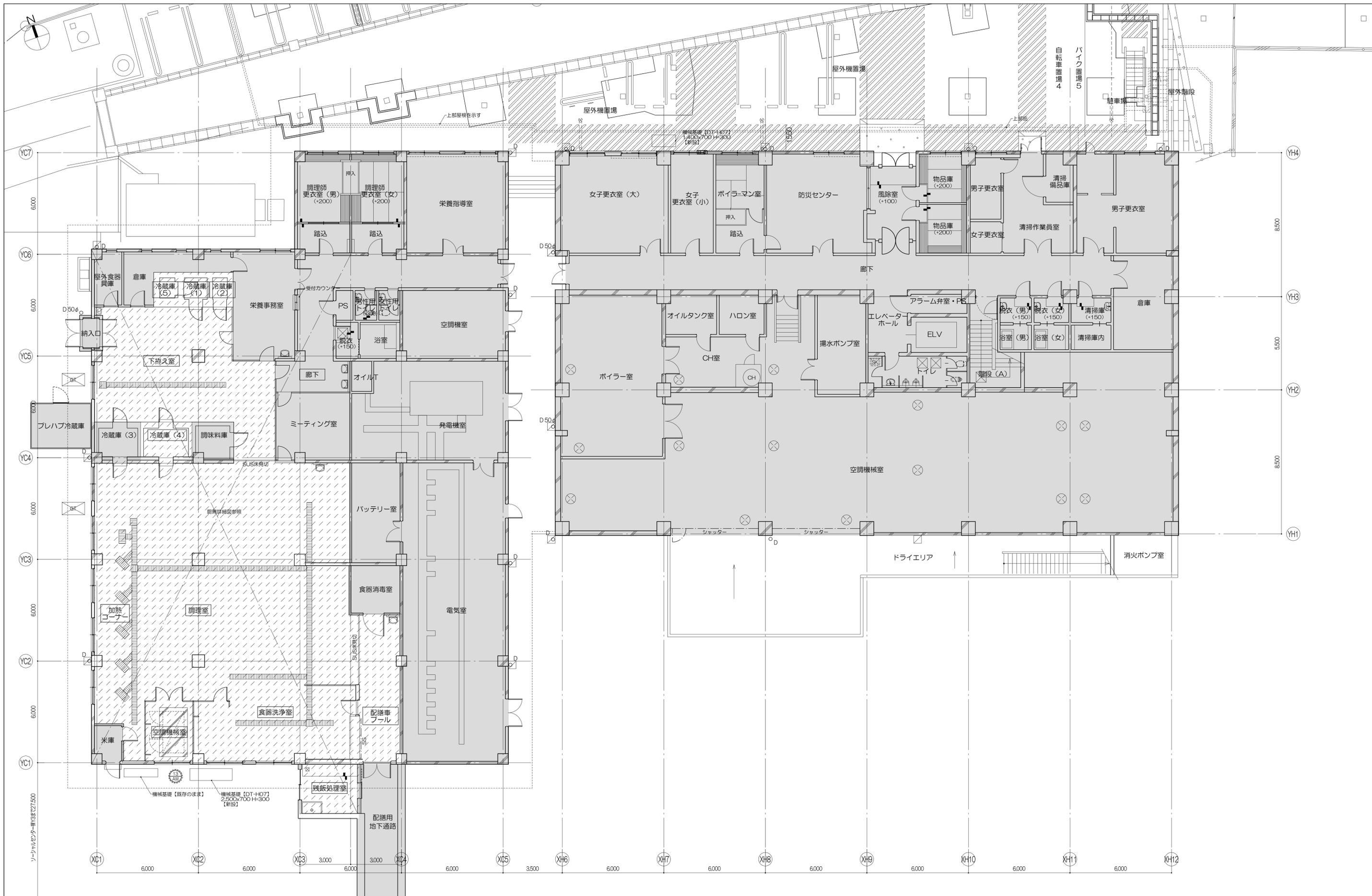
特記事項
(1) 天井改修における撤去・新設範囲には軽量鉄骨天井下地の撤去・新設を含むものとする

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設 計 者 川 藤 廣 明 一般建築士登録番号 第289771号	設 計 者 川藤廣明 主任技術者 藤 藤 啓 一般建築士 第347295号	担当 菊地浩太郎 一般建築士 第274153号	担当 佐藤謙吾	担当 外澤真実美	社 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図 名 改修仕上表-3 縮 尺 -	日 付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 意 匠 11
伊 藤 喜 三 郎 建 築 研 究 所							

撤 去														新 設														
階	室 名	床				幅木・腰・壁・柱型			天 井				備 考	階	室 名	床				幅木・腰・壁・柱型			天 井				備 考	
		スラブ高 特記以外 はFL±30	下 地	仕 上	仕上高 特記以外 はFL±0	幅木 特記以外 はH±75	下 地	仕 上 腰壁：特記以外はH±900	見切	下 地	仕 上	天井高				スラブ高 特記以外 はFL±30	下 地	仕 上	仕上高 特記以外 はFL±0	幅木 特記以外 はH±75	下 地	仕 上 腰壁：特記以外はH±900	見切	下 地	仕 上	天井高		
北病棟 2階 (通称 北2)	4B:201、202 203、205、206		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VP 【既存のまま】 EP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500	私物棚【既存のまま】 CR (画)【撤去】	北病棟 2階 (通称 北2)	4B:201、202 203、205、206		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VP 【既存のまま】 EP 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【一部新設】	2,500	私物棚【既存のまま】 CR (画)【新設】	
	個室-1 (観察室)		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		床材巻上 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500	私物棚【既存のまま】 CR (吊)【撤去】	個室-1 (観察室)		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		床材巻上 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【一部新設】	2,500	私物棚【既存のまま】 CR (吊)【新設】		
	個室-2、3、5、6		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		床材巻上 【既存のまま】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VP 【既存のまま】 EP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500	私物棚【既存のまま】	個室-2、3、5、6		M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		床材巻上 【既存のまま】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VP 【既存のまま】 EP 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【一部新設】	2,500	私物棚【既存のまま】		
	個室-7、8、10、11 (隔離室) (旧名:保護室1~4)			軽量コンクリートt100 【既存のまま】	エポキシ系塗床 一部ラワンフローリングt24 【既存のまま】		ラワンOS H=100 【既存のまま】	GB-R+GB-R 【既存のまま】	ラワン堅羽目板貼OS 24x90 【既存のまま】	V 【撤去】	ラワン合板t12 【撤去】	3,000	CR (画)【撤去】	個室-7、8、10、11 (隔離室) (旧名:保護室1~4)			軽量コンクリートt100 【既存のまま】	エポキシ系塗床 一部ラワンフローリングt24 【既存のまま】		ラワンOS H=100 【既存のまま】	GB-R+GB-R 【既存のまま】	ラワン堅羽目板貼OS 24x90 【既存のまま】	V 【新設】	ラワン合板t12 【新設】	3,000	CR (画)【新設】		
	保護室前室			軽量コンクリートt100 【既存のまま】	エポキシ系塗床 一部ラワンフローリングt24 【既存のまま】		ラワンOS H=100 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500		保護室前室			軽量コンクリートt100 【既存のまま】	エポキシ系塗床 一部ラワンフローリングt24 【既存のまま】		ラワンOS H=100 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500	
	個室-16~32 (旧名:4B、多目的室、多目的コーナー)			M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		VB 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VC 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-NC (T) 【撤去】	2,500		個室-16~32 (旧名:4B、多目的室、多目的コーナー)			M 【既存のまま】	VS 【既存のまま】		VB 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VC 【既存のまま】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,500	
	食堂兼テイルーム			M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【一部撤去】	-	GB-NC (T) 【一部撤去】	2,800	サッシパネル改修 PT【撤去】	食堂兼テイルーム			M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【一部新設】	-	GB-NC (T) 【一部新設】	2,800	サッシパネル改修
	面会室 (旧名:居間)			M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	-	GB-D (W) 【撤去】	2,400		仮設病室-8、9			M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB 【新設】	乾式耐火壁A GB-R+GB-R 【新設】	VC 【新設】	V 【新設】	-	GB-NC (T) 【新設】	2,800	仮設病室は利用期限終了と ともに撤去し、撤去前の掘削切 の形状 (PT) にて新設する
	階段 (A)			M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VT-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	段裏:FC(A)【既存のまま】 M【既存のまま】	素地のまま【既存のまま】 リシン吹付【既存のまま】	-		階段 (A)			M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VT-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	段裏:FC(A)【既存のまま】 M【既存のまま】	素地のまま【既存のまま】 リシン吹付【既存のまま】	-	
	廊下			M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】 GB-R+GB-R 【既存のまま】	VP 【既存のまま】 EP 【既存のまま】	V 【一部撤去】	-	GB-NC (T) 【一部撤去】	2,500	天井段差部アルミ見切 L=6,600【一時取外し】	廊下			M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VB-F 【既存のまま】 VB 【新設】	GB-R+GB-R 【既存のまま】 乾式耐火壁A 【新設】	EP 【既存のまま】 VC 【一部新設】	V 【一部新設】	-	GB-NC (T) 【一部新設】	2,500	天井段差部アルミ見切 L=6,600【再取付】
北病棟 塔屋階	階段 (B)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VT-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	段裏:FC(A)【既存のまま】 M【既存のまま】	素地のまま【既存のまま】 リシン吹付【既存のまま】	-		北病棟 塔屋階	階段 (B)		M 【既存のまま】	VT 【既存のまま】		VT-F 【既存のまま】	M 【既存のまま】	VP 【既存のまま】	V 【撤去】	段裏:FC(A)【既存のまま】 M【既存のまま】	素地のまま【既存のまま】 リシン吹付【既存のまま】	-		

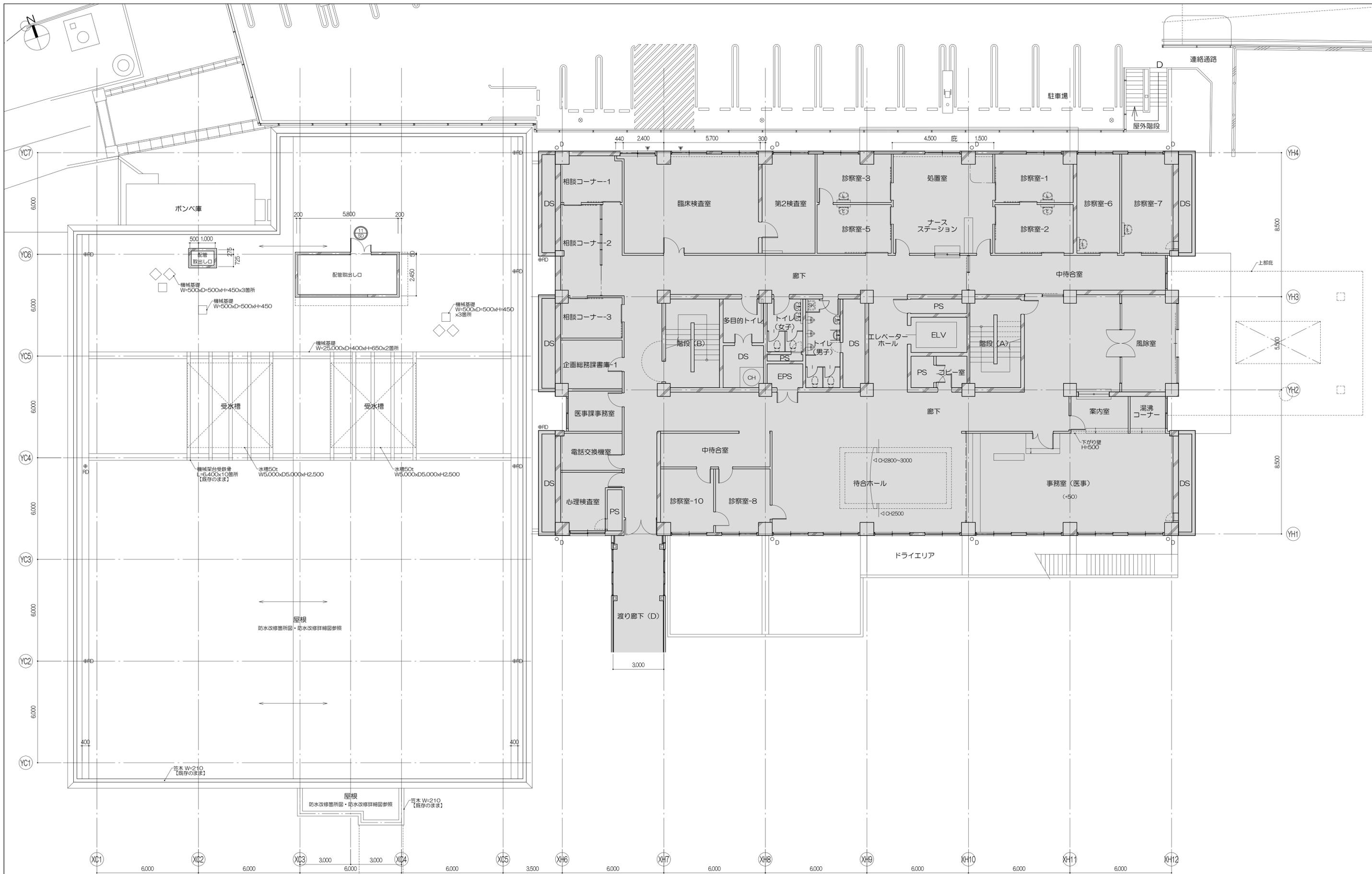


凡例 室名：改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室	D：壁幅100φ：VP RD：ルーフトレイン (+OO)：FLからの高さ (mm)	凡例 撤去建具 部分改修建具 仮設機材を示す 仕様は特記仕様による 仮設機材仕切厚はW500、H2,000を 建築図面に記載の数量を投函とし、 各室ごとに転用する	特記事項 (1) 特記なき限り、図中のOCR (画、巾)、コーナーガードは、【撤去】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁種は【既存のまま】とし、ルーフトレインは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする (5) 廊下に設ける仮設機材仕切りは廊下の通路幅員を有効1.2m以上確保すること	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 設計責任者 川端庸明 主任技術者 深澤啓 一般建築士 第29771号 担当 菊地浩太郎 一般建築士 第347295号 担当 佐藤謙吾 一般建築士 第274153号 担当 杉本真英典	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 本館棟、厨間棟地下1階キープラン (撤去図) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 意匠 14
				伊藤喜三郎建築研究所			

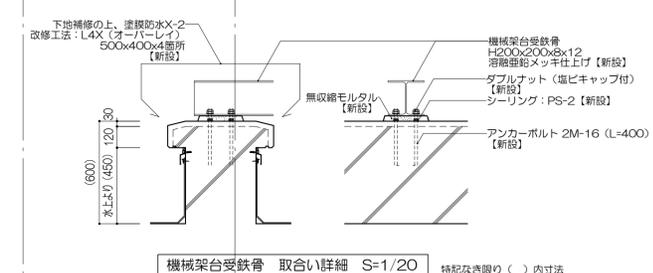
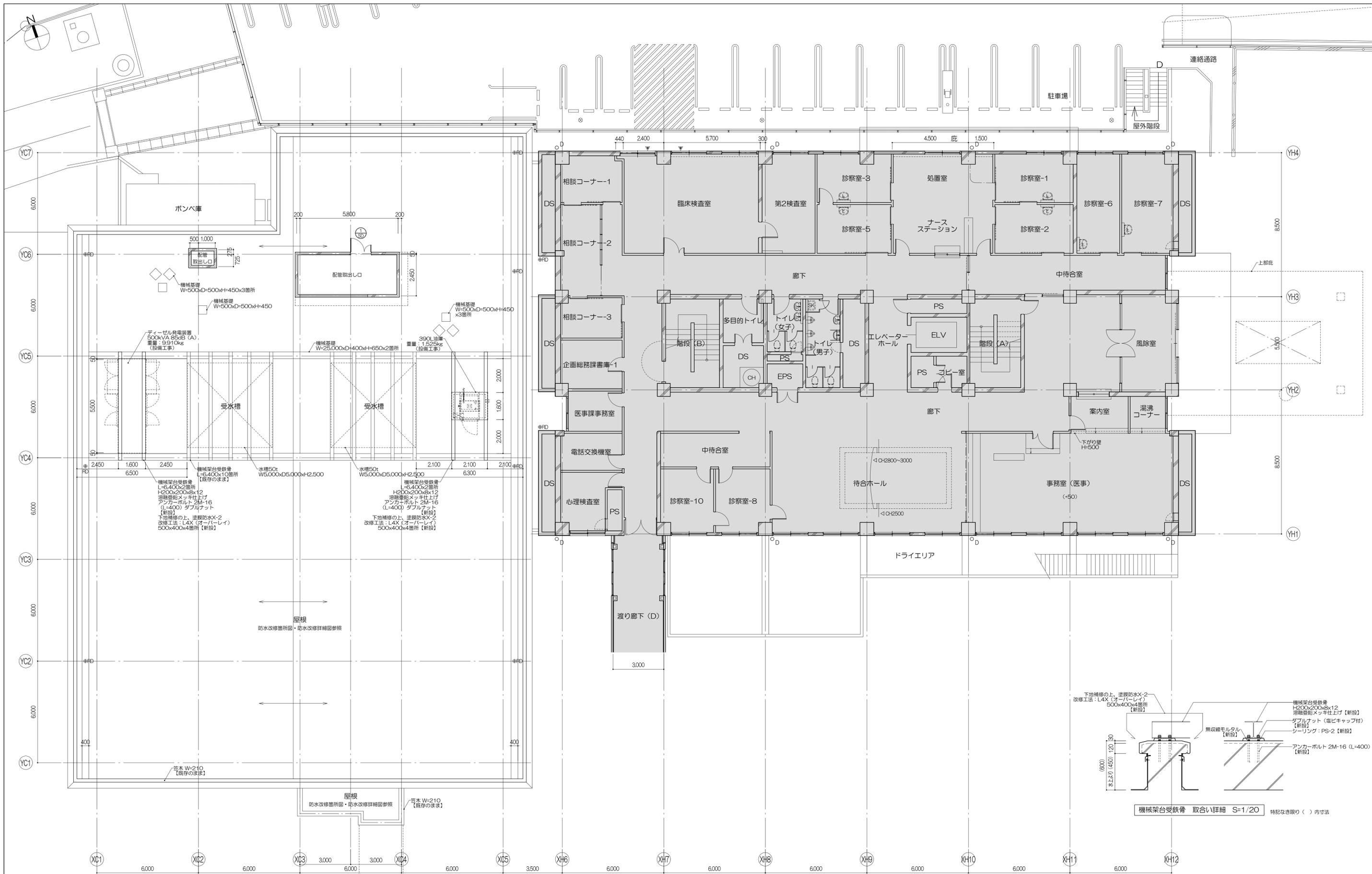


凡例 室名：改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室 D：壁幅100φ：VP RD：ルーフトレイン F：コーナガード(樹脂製) [DT-H02] 【新設】 (+OO)：FLからの高さ (mm)	記号 CR：カーテンレール ⑦：上部EX 〇〇/XX：新設建具 〇〇/XX：部分改修建具	特記事項 (1) 特記なき限り、窓中のOCR(亜、吊)、コーナガードは、【新設】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁幅は【既存のまま】とし、ルーフトレインは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする	設計者 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号 深津啓 一般建築士登録番号 第347295号 菊地浩太郎 一般建築士登録番号 第274153号 佐藤謙吾 一般建築士登録番号 第347295号 林澤真英典	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 本館棟、厨間棟地下1階キープラン (新設図) 縮尺 R 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069
						意匠 15

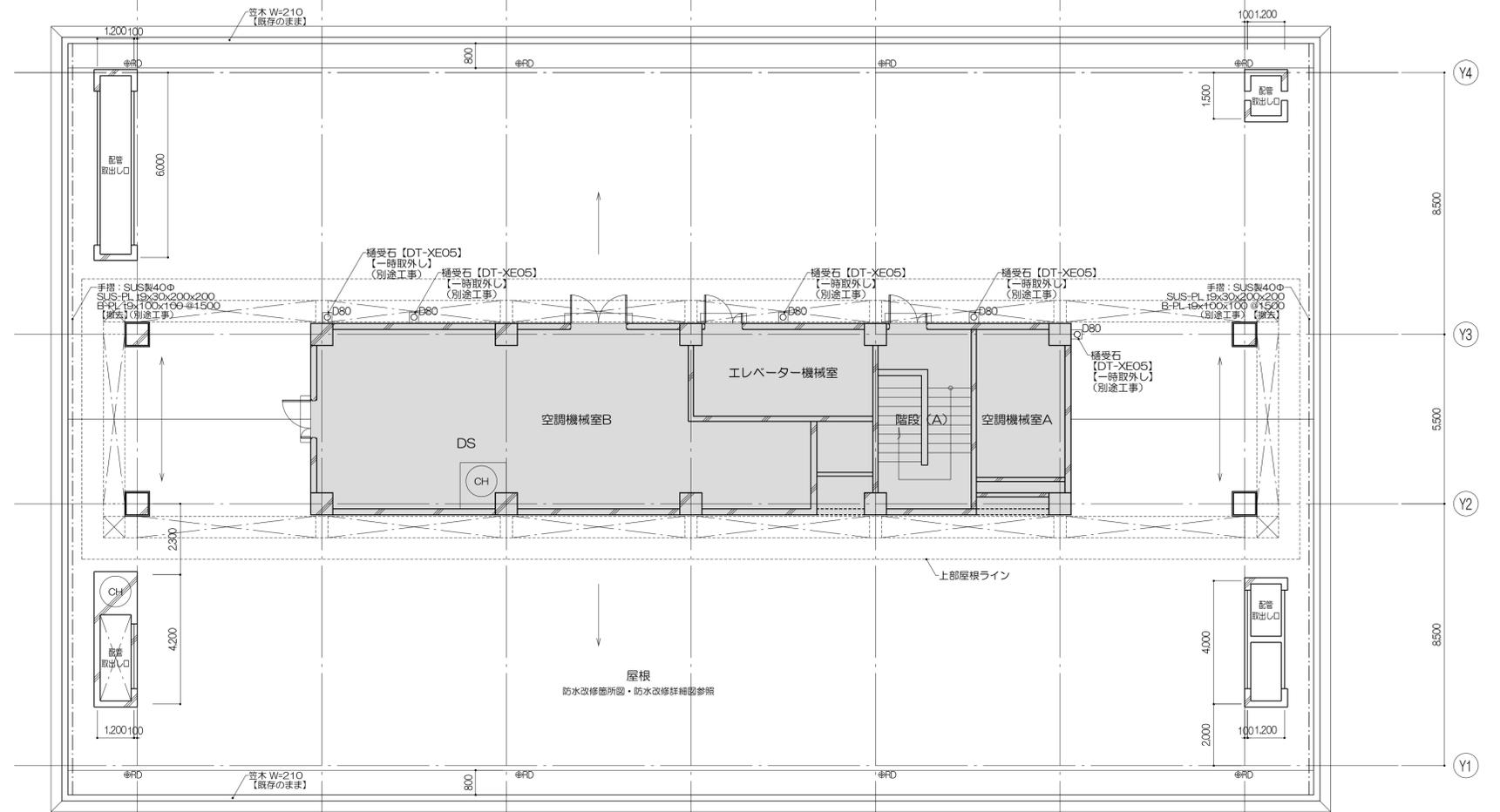
伊藤喜三郎建築研究所



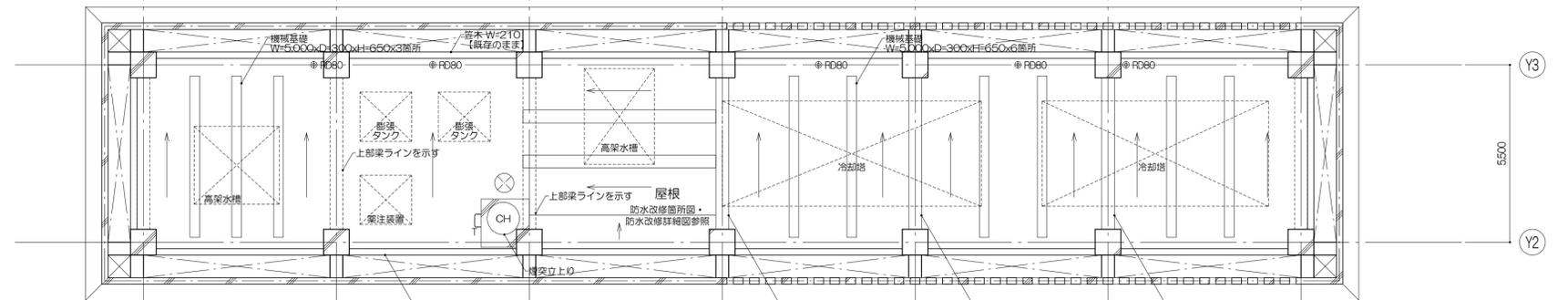
凡例 室名: 改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室	D: 壁幅100φ: VP RD: ルーフドレイン (+OO): FLからの高さ (mm)	CR: カーテンレール ⑦: 上部EX	建具符号 ○○: 撤去建具 ○○/XX: 部分改修建具 凡例 仮設置仕切を示す 仕様は特記仕様による 仮設置仕切幅はW900、H2,000を 建具表に記載の数量を投函とし、 各室ごとに転用する	特記事項 (1) 特記なき限り、窓中のOCR(画、吊)、コーナガードは、【撤去】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁種は【既存のまま】とし、ルーフドレインは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする (5) 廊下に設ける仮設置仕切りは廊下の通路幅員を有効1.2m以上確保すること	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 総務主任者 川端庸明 一般建築士 第289771号 主任技師 斎藤啓 一般建築士 第347295号 担当 菊地浩太郎 一般建築士 第274153号 担当 佐藤謙吾 担当 杉澤真英美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 本館棟1階キープラン(撤去図) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 意匠 16



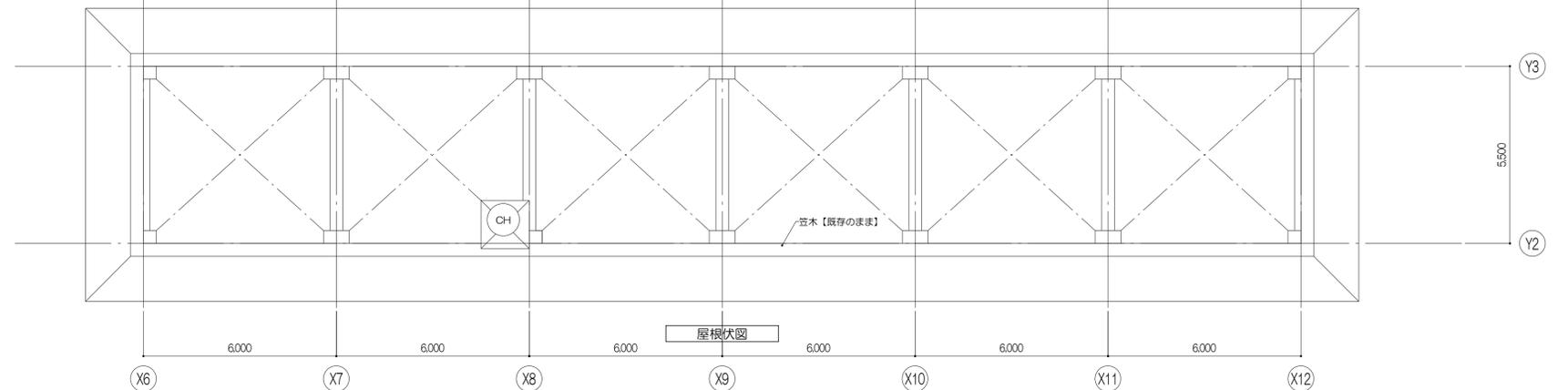
凡例 室名：改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室	D：壁幅100φ：VP RD：ルーフトレイン F：コーナーガード(樹脂製) [DT-H02] 【新設】 (+OO)：FLからの高さ (mm)	CR：カーテンレール ⑦：上部EX	建具符号 ○○：新設建具 ○○/XX：部分改修建具	特記事項 (1) 特記なき限り、図中のOCR(並、用)、コーナーガードは、【新設】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁補は【既存のまま】とし、ルーフトレインは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 総務主任者 川端庸明 主任技師 深谷啓 一般建築士 第29771号 担当技師 菊地浩太郎 一般建築士 第347295号 担当技師 佐藤謙吾 一般建築士 第274153号 担当技師 杉澤真由美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 本館棟1階キープラン (新設図) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 意匠 17
	伊藤喜三郎建築研究所							



塔屋1階平面図

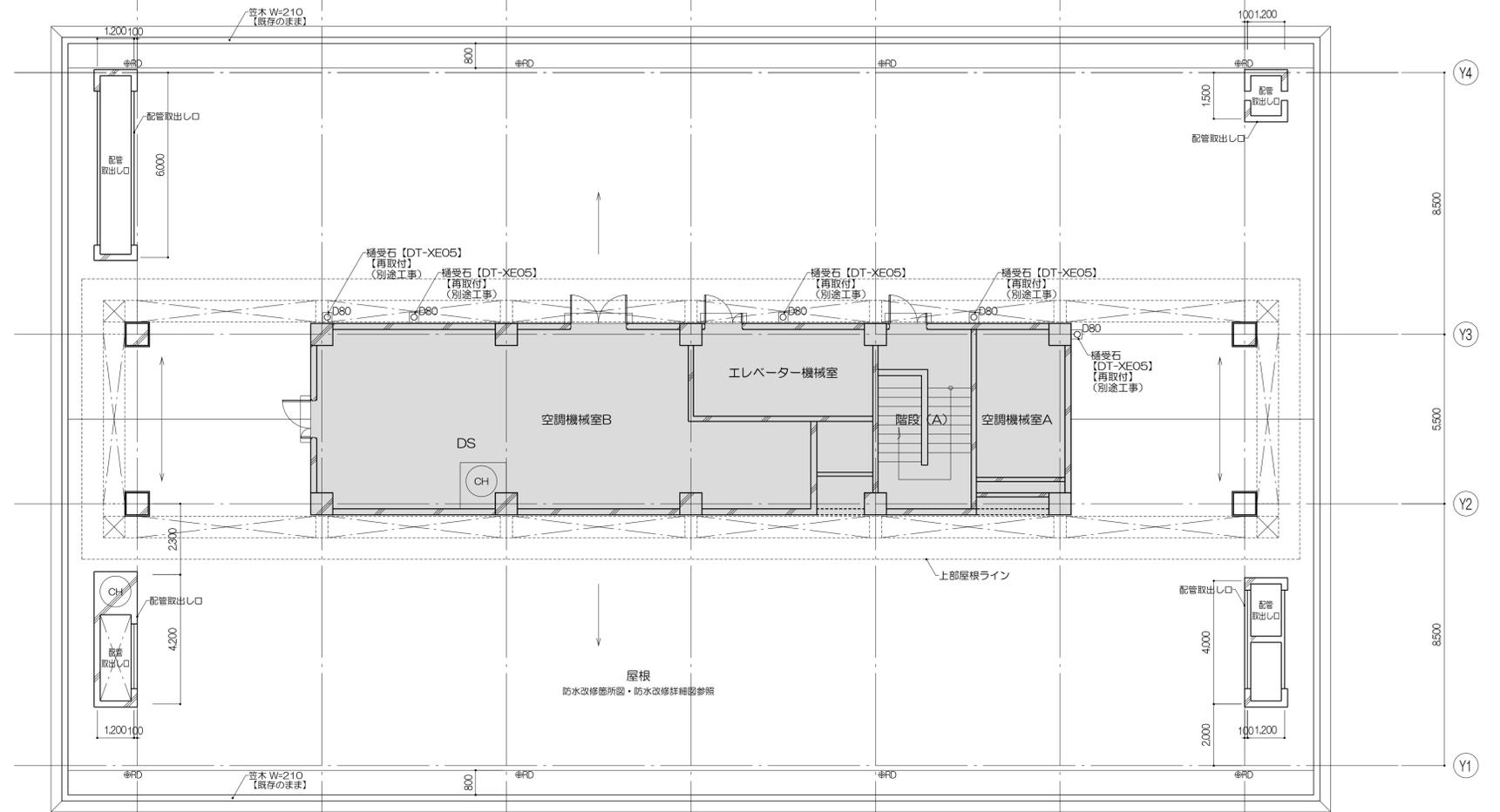


塔屋2階平面図

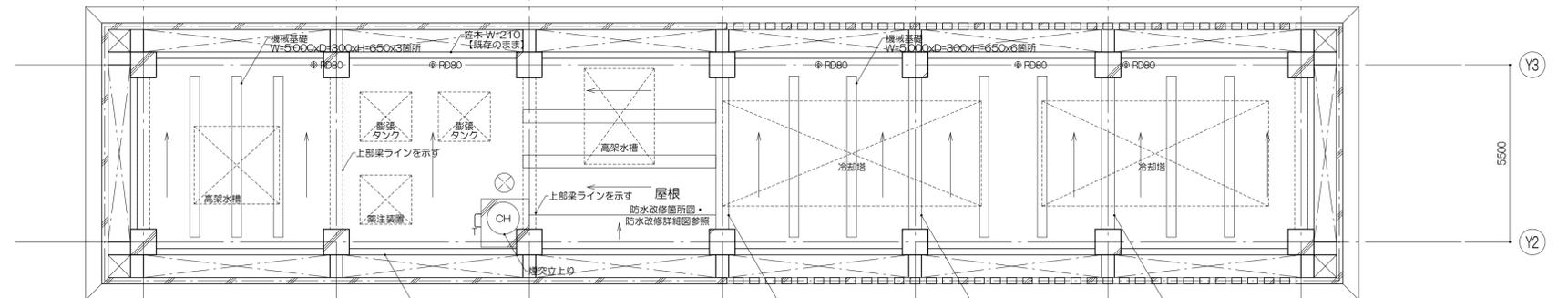


屋根状図

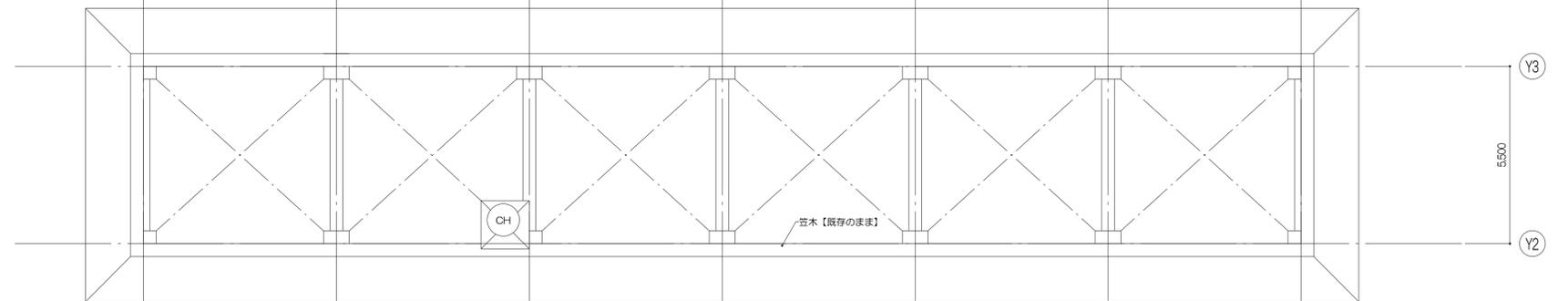
凡例 室名: 改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室	D: 壁幅100φ: VP RD: ルーフドレン (+OO): FLからの高さ (mm)	CR: カーテンレール ⑦: 上部EX	建具符号 ○○XX: 撤去建具 ○○XX: 部分改修建具	特記事項 (1) 特記なき限り、図中のOCR(直、吊)、コーナガードは、【撤去】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁種は【既存のまま】とし、ルーフドレンは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする (5) 廊下に設ける仮設階仕切りは廊下の通路幅員を有効1.2m以上確保すること	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 副設計者 川端庸明 一般建築士 第289771号 主任技術者 斎藤啓 一般建築士 第347295号 担当 岡田 浩太郎 一般建築士 第274153号 担当 佐藤 謙吾 担当 林澤 真英美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 本館棟塔屋階キープラン(撤去図) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 意匠 18 伊藤喜三郎建築研究所
	凡例 ○○XX: 仮設階仕切りを示す 仕様は特記仕様による 仮設階仕切りはW500、H2,000を 建具表に記載の数量を設けとし、 各室ごとに転用する							



塔屋階平面図

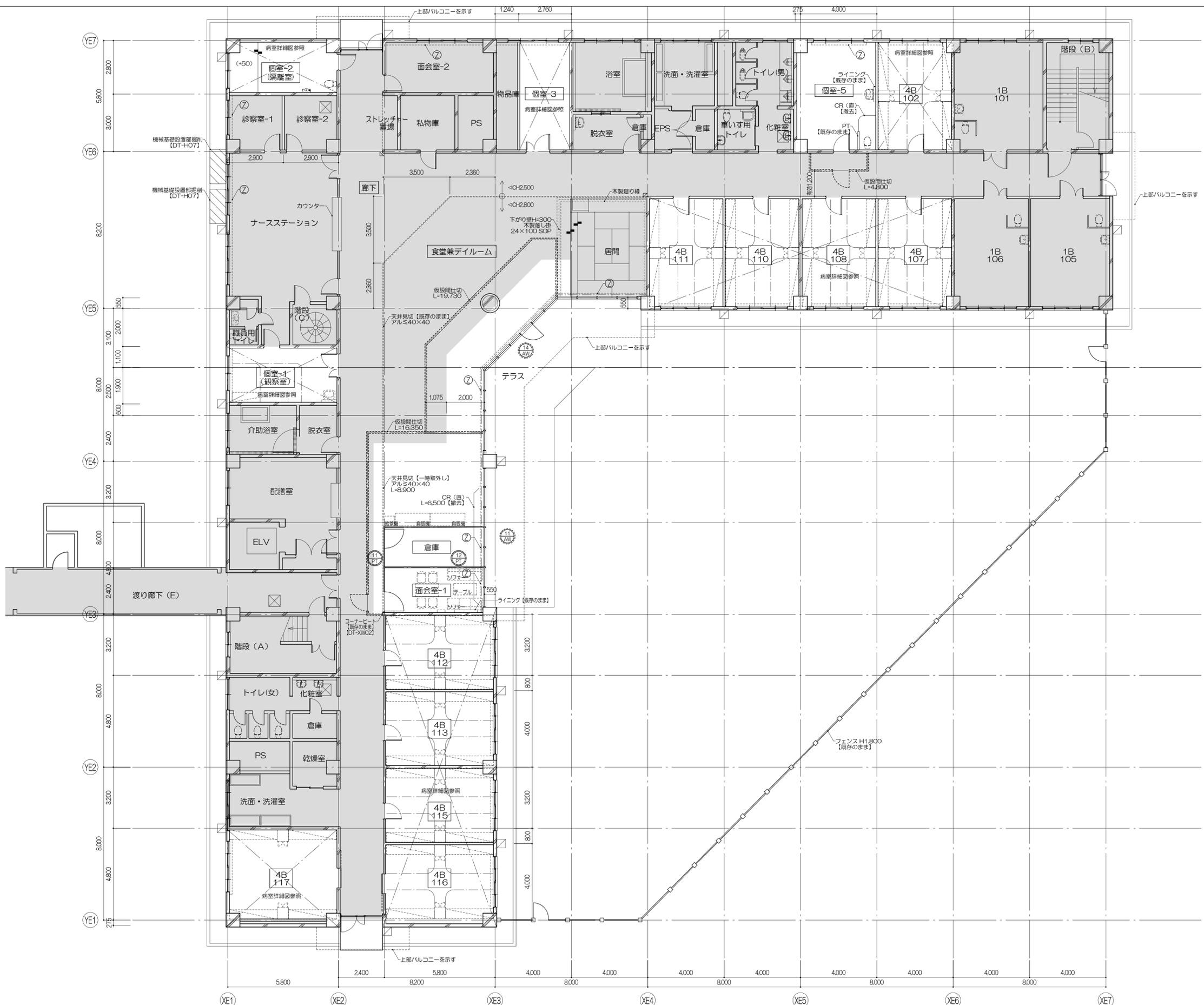


屋根伏図-1



屋根伏図-2

凡例 室名 : 改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室 D : 壁幅100φ : VP CR : カーテンレール FD : ルーフドレイン 〇 : コーナガード(樹脂製)【DT-H02】【新設】 (+OO) : FLからの高さ (mm)	員符号 ○ : 新設建具 ⊙ : 部分改修建具	特記事項 (1) 特記なき限り、図中のOCR(垂、吊)、コーナガードは、【新設】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁幅は【既存のまま】とし、ルーフドレインは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 副設計者 川端庸明 主任技術者 深澤啓 一般建築士 第289771号 副設計者 岡田浩太郎 主任技術者 佐藤謙吾 一般建築士 第274153号 副設計者 林澤真奈美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 本館棟塔屋階キープラン(新設図) 縮尺 R 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069
						意匠 19



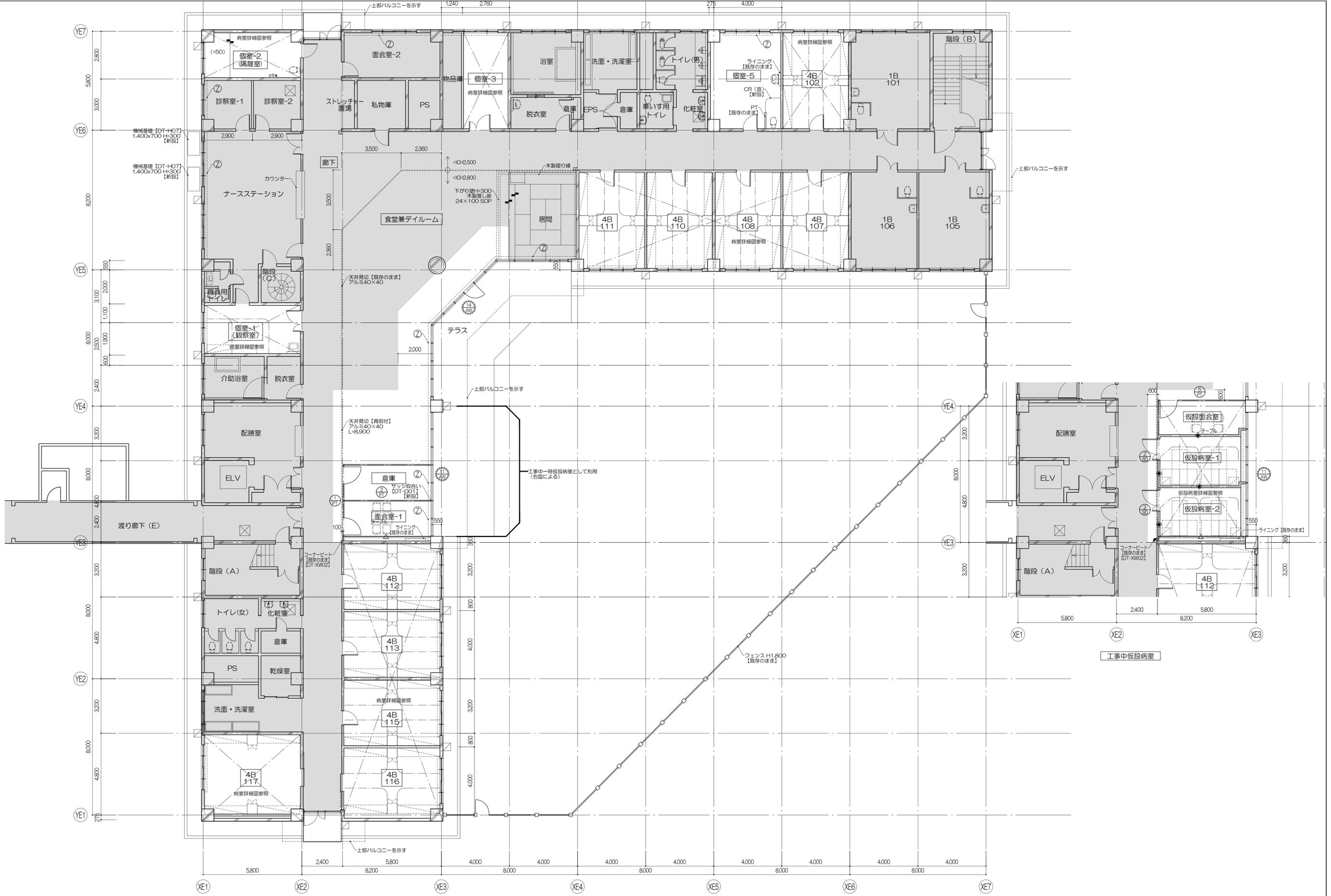
凡例	D : 壁種100φ : VP RD : ルーフドレン (+OO) : FLからの高さ (mm)	--- CR --- : カーテンレール ⑦ : 上部EX	建具符号 ○ : 撤去建具 ◎ : 部分改修建具
室名 : 改修対象室を示す			凡例 --- : 仮設間仕切を示す --- : 仕様は特記仕様による 仮設間仕切厚はW900、H2,000を 建築図に記載の数量を投函とし、 各室ごとに転用する
改修対象外部分			
天井改修対象室			
厨間改修対象室			

特記事項 (1) 特記なき限り、窓中のOCR(画、用)、コーナガードは、【撤去】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁種は【既存のまま】とし、ルーフドレンは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする (5) 廊下に設ける仮設間仕切りは廊下の通路幅員を有効1.2m以上確保すること

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 川端庸明 第289771号 深森啓 第347295号 岩地浩太郎 第274153号 岩手謙吾 林澤真英典
---	--

名称 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 東病棟1階キープラン(撤去図) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3)	日付 2019/12 (令和元年) 意匠 20 伊藤喜三郎建築研究所
--	--

名称 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 東病棟1階キープラン(撤去図) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3)	日付 2019/12 (令和元年) 意匠 20 伊藤喜三郎建築研究所
--	--



凡例 室名 : 改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室 D : 壁幅100φ : VP RD : ルーフドレイン F : コーナガード(樹脂製) [DT-H02] 【新設】 (+OO) : FLからの高さ (mm)	CR : カーテンレール 上留EX 建具符号 ○○ : 新設建具 ○○/XX : 部分改修建具	特記事項 (1) 特記なき限り、窓中のOCR(画、用)、コーナガードは、【新設】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁幅は【既存のまま】とし、ルーフドレインは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 総務主任者 川端庸明 一般建築士 第289771号 主任技術者 斎藤 啓 一般建築士 第347295号 担当 崎地 浩太郎 一般建築士 第274153号 監修者 佐藤 謙吾 技師 杉澤 真英	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 東病棟1階キープラン(新設図) 尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12 (令和元年) 伊藤喜三郎建築研究所	Job-No. 19069
						意匠 21

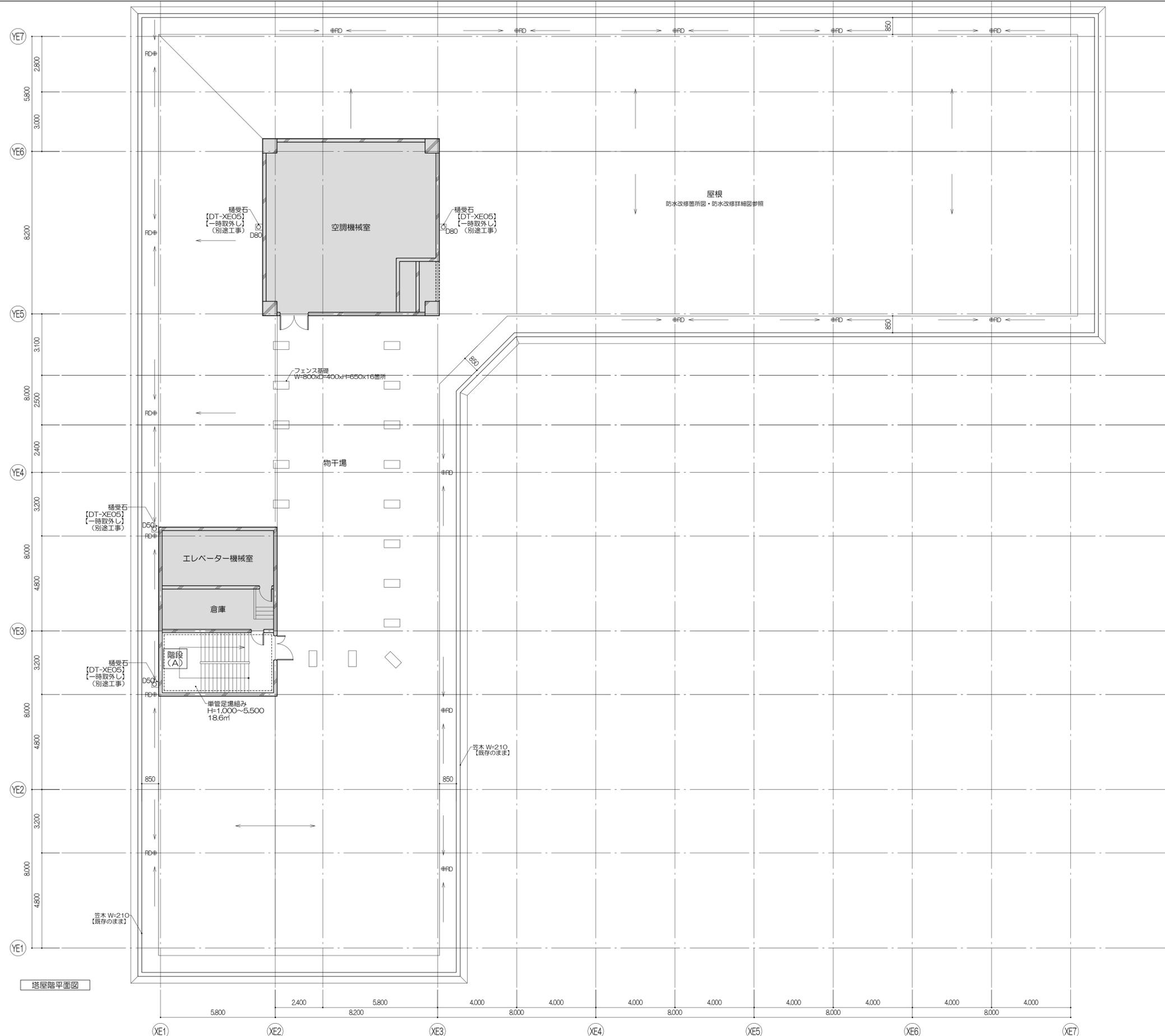


単管足場組み
H=1,600~5,600
18.6m

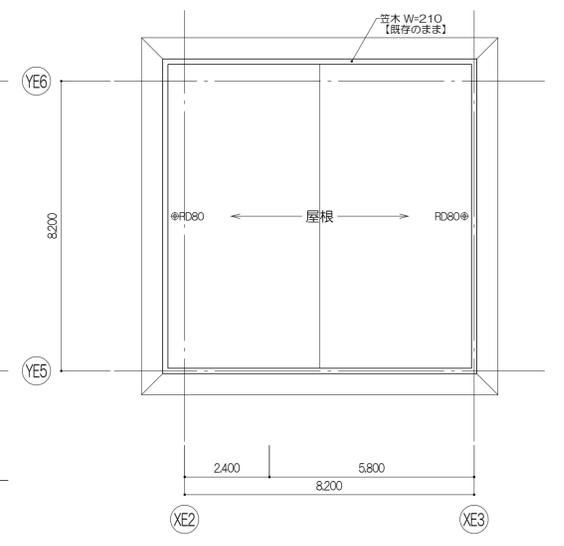
	凡例 室名 : 改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室	D : 壁幅100φ : VP FD : ルーフドレン (+OO) : FLからの高さ (mm) CR : カーテンレール ⑦ : 上部EX	建具符号 ○○ : 撤去建具 ○○ : 部分改修建具 凡例 仮設間仕切を示す 仕切は特記仕様による 仮設間仕切厚はW500、H2,000を 建具表に記載の数量を設けとし、 各室ごとに転用する	特記事項 (1) 特記なき限り、窓のOCR(画、用)、コーナガードは、【撤去】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 窓枠は【既存のまま】とし、ルーフトレインは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする (5) 廊下に設ける仮設間仕切は廊下の通路幅員を有効1.2m以上確保すること	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 総務責任者 川端庸明 一般建築士 第289771号 主任技術者 深森啓 一般建築士 第347295号 担当 岡田浩太郎 一般建築士 第274153号 担当 佐藤謙吾 担当 杉澤真英美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 東病棟2階キープラン(撤去図) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12 (令和元年) 伊藤喜三郎建築研究所	Job-No. 19069 意匠 22
--	---	--	---	---	---	--	---	--



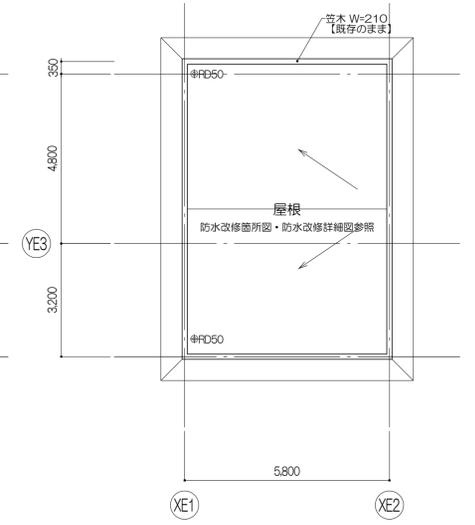
凡例 室名: 改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室 D: 壁幅100φ: VP RD: ルーフドレイン F: コーナーガード(樹脂製) [DT-H02] 【新設】 (+OO): FLからの高さ (mm)	記号 CR: カーテンレール 上: 上部EX 〇〇: 新設建具 〇〇: 部分改修建具	特記事項 (1) 特記なき限り、窓のOCR(画、用)、コーナガードは、【新設】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁補は【既存のまま】とし、ルーフドレインは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする	設計者 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 副設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号 主任技術者 深森啓 一般建築士登録番号 第347295号 副技術者 岡田浩太郎 一般建築士登録番号 第274153号 副技術者 佐藤謙吾 副技術者 林澤真奈美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 東病棟2階キープラン(新設図) 意匠 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12 (令和元年) 伊藤喜三郎建築研究所	Job-No. 19069 23



塔屋階平面図

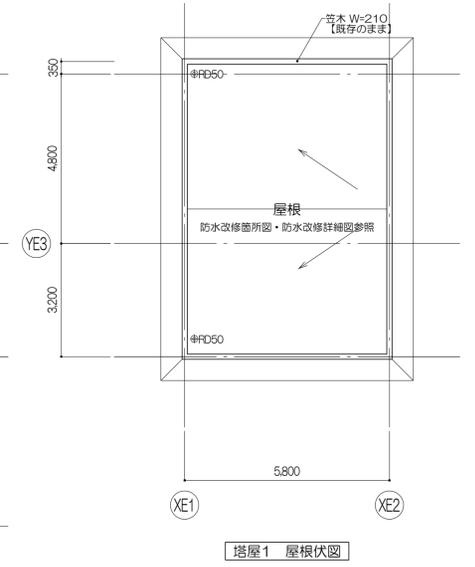
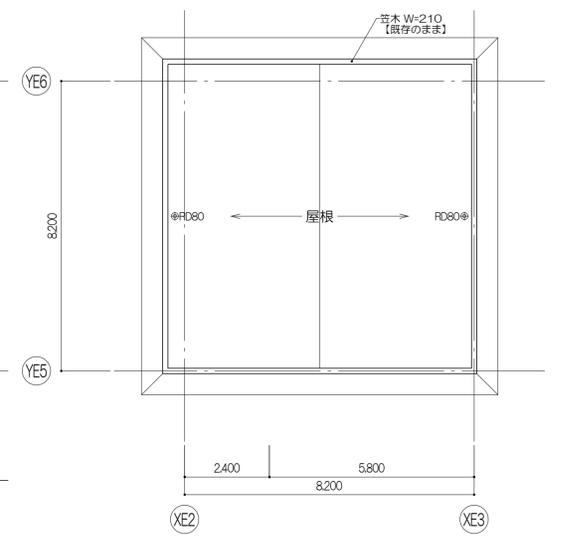
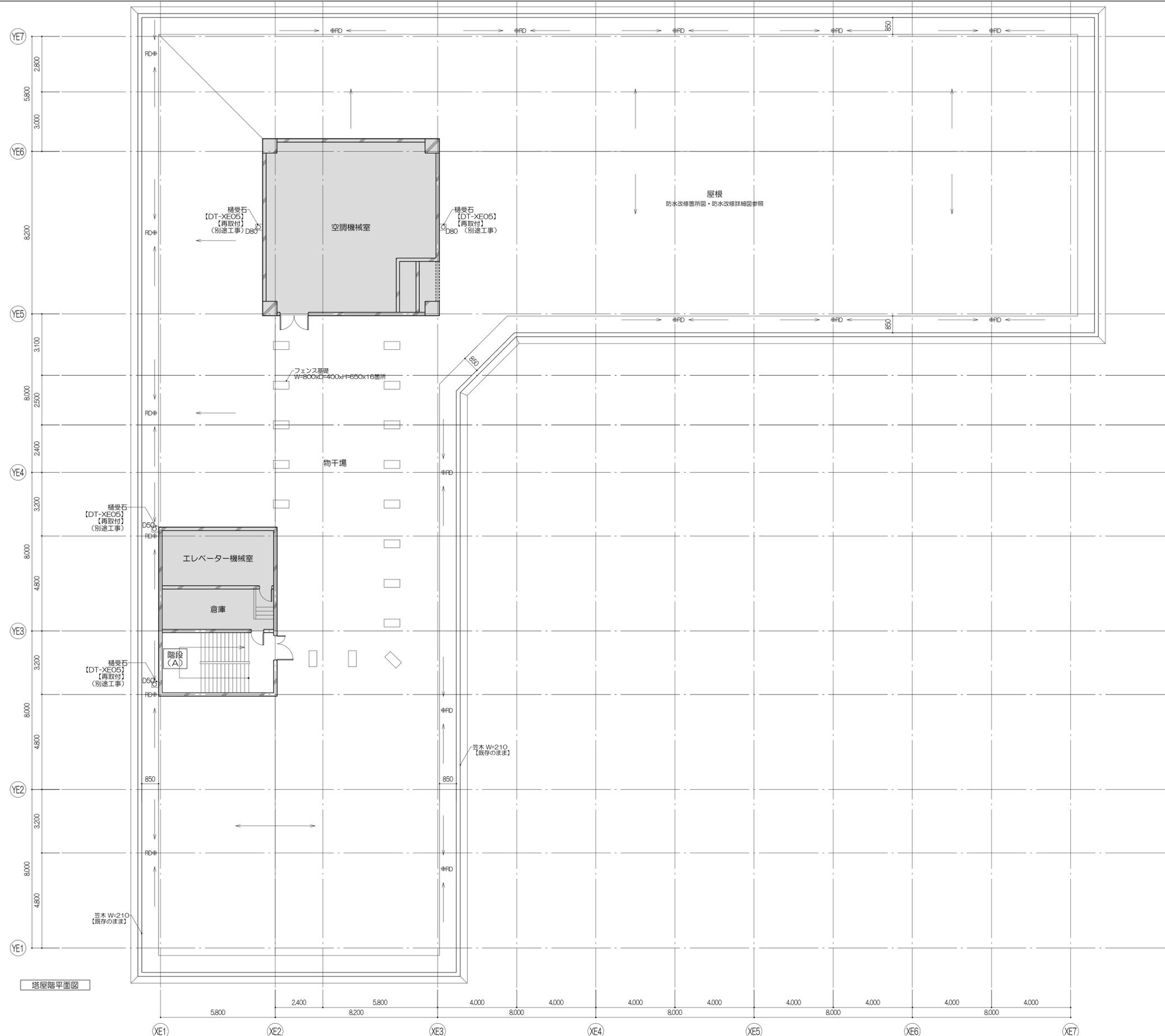


塔屋2 屋根伏図



塔屋1 屋根伏図

凡例 室名 : 改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室 D : 整地100φ : VP RD : ルーフドレイン (+OO) : FLからの高さ (mm) CR : カーテンレール 上照EX 建具符号 撤去建具 部分改修建具 凡例 仮設階段仕切を示す 仕切は特記仕様による 仮設階段仕切はW500、H2,000を 建具表に記載の数量を設置とし、 各室ごとに転用する	特記事項 (1) 特記なき限り、図中のOCR (垂、吊)、コーナガードは、【撤去】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 整地は【既存のまま】とし、ルーフドレインは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする (5) 廊下に設ける仮設階段仕切は廊下の通路幅員を有効1.2m以上確保すること	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端 庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 総務主任者 川端 庸明 一般建築士 第289771号 主任技術者 斎藤 啓 一般建築士 第347295号 担当 池田 浩太郎 一般建築士 第274153号 担当 佐藤 謙吾 担当 杉本 真央	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 東病棟塔屋階キープラン (撤去図) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12 (令和元年) 意匠 24 伊藤喜三郎建築研究所	Job-No. 19069 24
--	--	--	--	--	------------------------

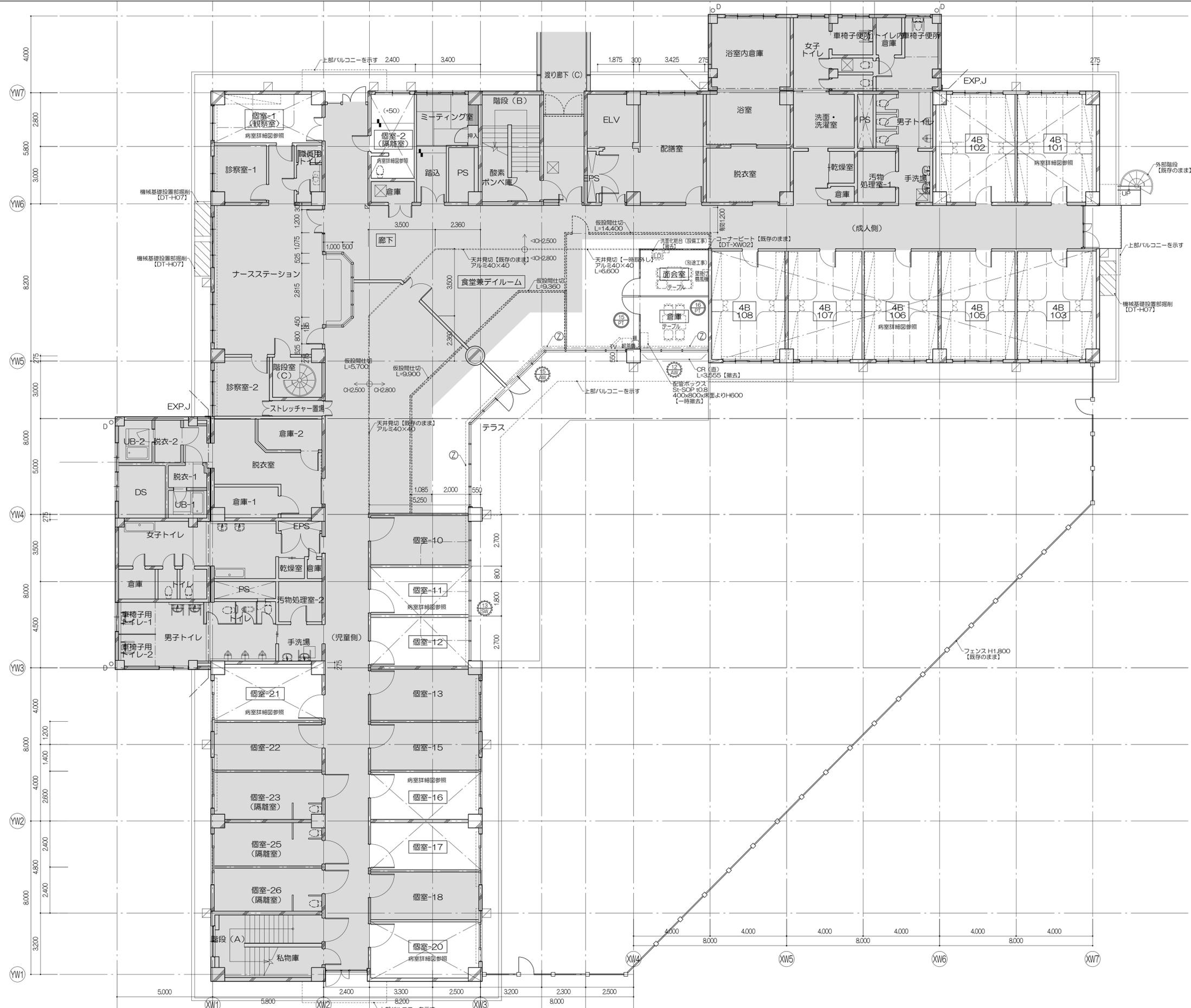


塔屋階平面図

塔屋2 屋根伏図

塔屋1 屋根伏図

凡例 室名: 改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室 D: 笠樋100φ: VP RD: ルーフドレイン CR: カーテンレール 上脚EX コーナーガード(樹脂製) [DT-H02] 【新設】 階段(A) (+OO): FLからの高さ (mm)	建具符号 ○○: 新設建具 ○○/XX: 部分改修建具	特記事項 (1) 特記なき限り、図中のOCR(並、吊)、コーナードは、【新設】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 笠樋は【既存のまま】とし、ルーフドレインは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 副設計者 川端庸明 一般建築士 第289771号 主任技術者 斎藤啓 一般建築士 第347295号 担当 池田大郎 一般建築士 第274153号 担当 佐藤謙吾 担当 杉澤真央美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 東病棟塔屋階キープラン(新設図) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12(令和元年) 伊藤喜三郎建築研究所	Job-No. 19069 意匠 25
			伊藤喜三郎建築研究所			



	凡例	室名 : 改修対象室を示す
		改修対象外部分
		天井改修対象室
		厨房改修対象室

D : 壁幅100φ : VP	CR : カーテンレール
RD : ルーフドレイン	⑦ : 上部EX
(+OO) : FLからの高さ (mm)	

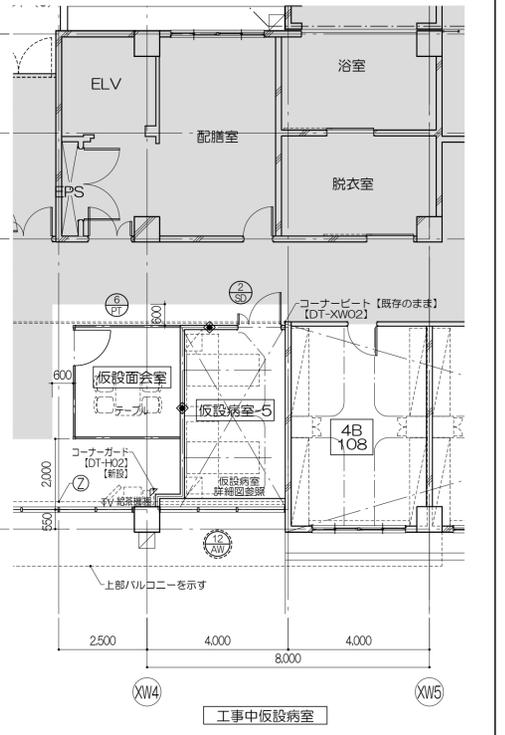
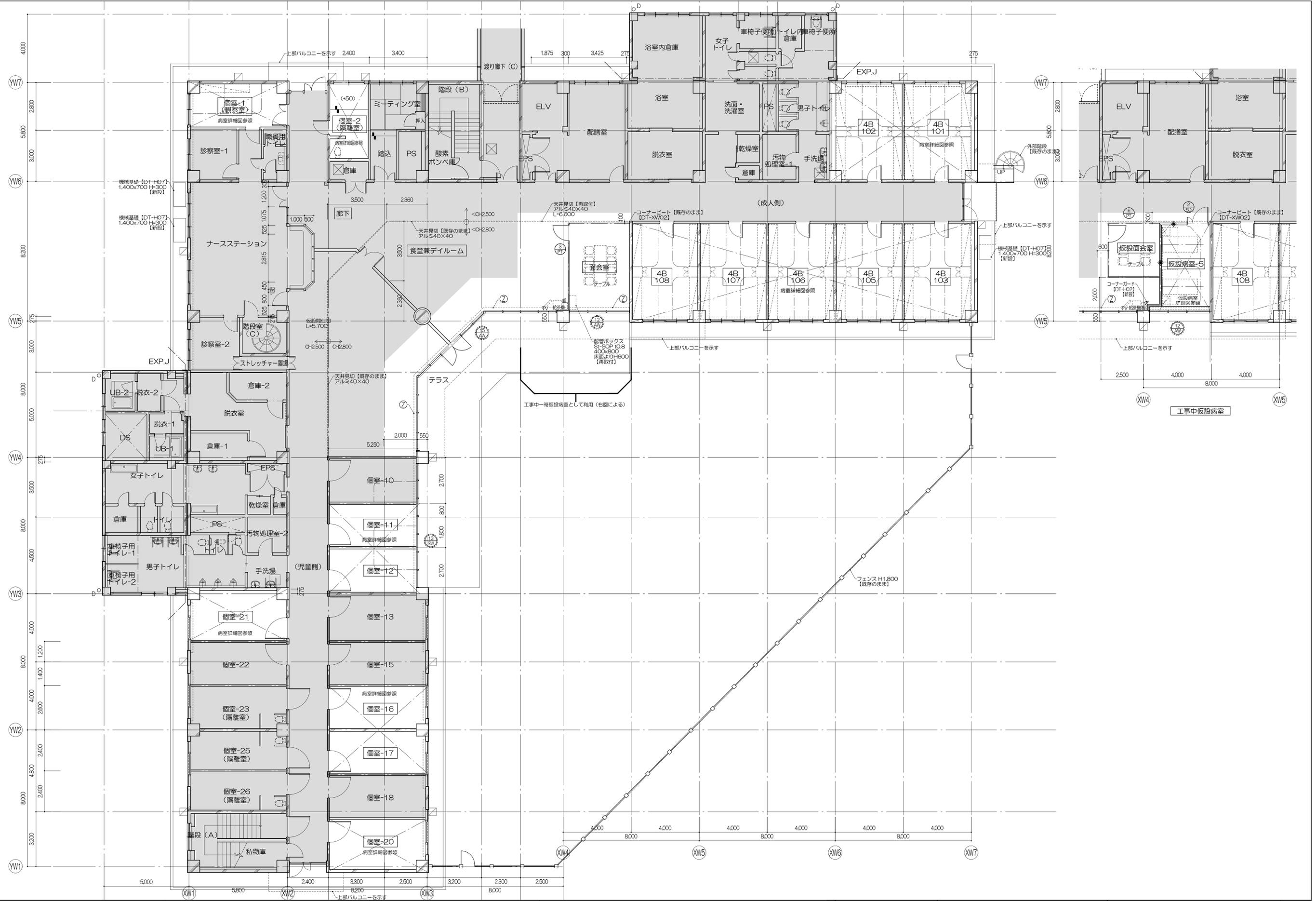
	凡例	撤去建具
		部分改修建具
		仮設間仕切りを示す 仕様は特記仕様による 仮設間仕切りはWS900、H2,000を 建具表に記載の数量を投函とし、 各室ごとに転用する

- 特記事項
- (1) 特記なき限り、窓のOCR(画、巾)、コーナガードは、【撤去】として見込むこと
 - (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする
 - (3) 壁種は【既存のまま】とし、ルーフトレインは防水改修詳細図による
 - (4) 防水改修工事は別途工事とする
 - (5) 廊下に設ける仮設間仕切りは廊下の通路幅員を有効1.2m以上確保すること

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
 一般建築士事務所
 宮城県知事登録番号 第19210197号
 設計者 川端庸明
 一般建築士登録番号 第289771号

設計者
 川端庸明
 第一級建築士
 第289771号
 岩谷啓
 第一級建築士
 第347295号
 岩谷浩太郎
 第一級建築士
 第274153号
 岩谷佐藤謙吾
 第一級建築士
 第274153号
 岩谷良典
 第一級建築士
 第274153号

件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事
 図名 西病棟1階キープラン(撤去図)
 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3)
 日付 2019/12 (令和元年)
 意匠 26
 伊藤喜三郎建築研究所



凡例 室名: 改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室 D: 壁幅100φ: VP RD: ルーフドレイン F: コーナーガード(樹脂製) [DT-H02] 【新設】 (+OO): FLからの高さ (mm) CR: カーテンレール ⑦: 上部EX 建具符号 ○○: 新設建具 ○○: 部分改修建具 特記事項 (1) 特記なき限り、図中のOCR(亜、吊)、コーナーガードは、【新設】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁補は【既存のまま】とし、ルーフドレインは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 代表取締役 川端庸明 一級建築士 第289771号 専任技術者 濱藤 啓 一級建築士 第347295号 担当 岡地 浩太郎 一級建築士 第274153号 担当 佐藤 謙吾 担当 杉澤 真央	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 西病棟1階キープラン (新設図) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12 (令和元年) 伊藤喜三郎建築研究所	Job-No. 19069 意匠 27
--	---	--	--	------------------------------



凡例

室名 : 改修対象室を示す

改修対象外部分

天井改修対象室

厨間改修対象室

D : 壁幅100φ : VP

RD : ルーフドレン

(+OO) : FLからの高さ (mm)

CR : カーテンレール

上取EX

建具符号

OO : 撤去建具

XX : 部分改修建具

凡例

仮設置付けを示す

仕舞は特記仕様による

仮設置付けはW500、H2,000を

建具表に記載の数量を設置とし、

各室ごとに転用する

特記事項

- (1) 特記なき限り、図中のOCR (画、用)、コーナガードは、【撤去】として見込むこと
- (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする
- (3) 壁補は【既存のまま】とし、ルーフトレインは防水改修詳細図による
- (4) 防水改修工事は別途工事とする
- (5) 廊下に設ける仮設置付けは廊下の通路幅員を有効1.2m以上確保すること

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所

一般建築士事務所

宮城県知事登録番号 第19210197号

設計者 川端庸明

一般建築士登録番号 第289771号

設計者

副設計者 川端庸明 一般建築士 第289771号	主任技術者 深澤啓 一般建築士 第347295号	担当 岡田 浩太郎 一般建築士 第274153号	担当 佐藤 謙吾 一般建築士 第274153号	担当 林澤 真英美
-----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	----------------------------------	--------------

件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事

図名 西病棟2階キープラン (撤去図)

縮尺 1/100(A1), 1/200(A3)

日付 2019/12 (令和元年)

意匠 28

伊藤喜三郎建築研究所



	凡例	室名 : 改修対象室を示す
		改修対象外部分
		天井改修対象室
		厨間改修対象室

D	: 壁幅100φ : VP	CR	: カーテンレール	建具符号	OO	: 新設建具	XX	: 部分改修建具
RD	: ルーフドレイン	②	: 上部EX					
F	: コーナーガード(樹脂製) [DT-H02] 【新設】							
(+OO)	: FLからの高さ (mm)							

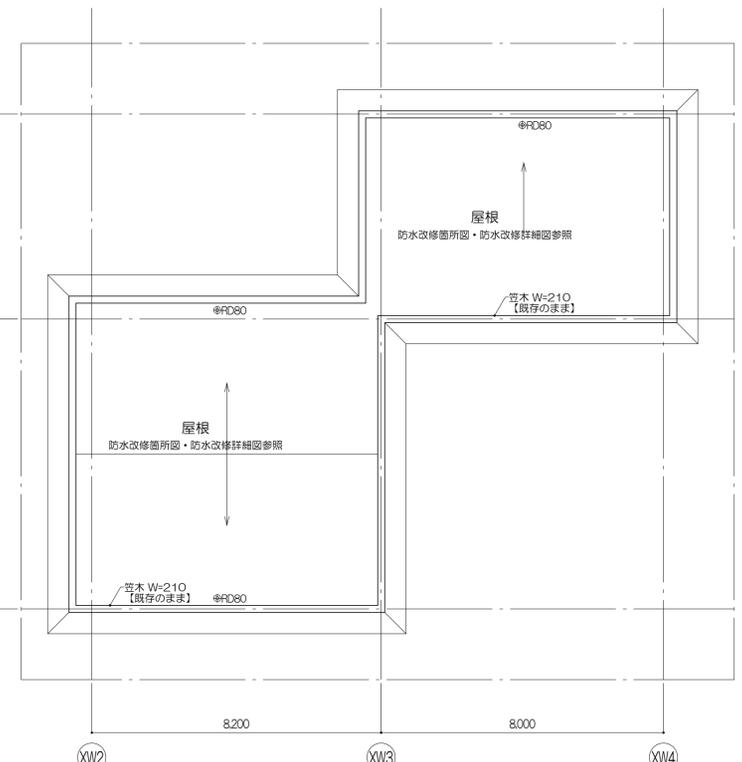
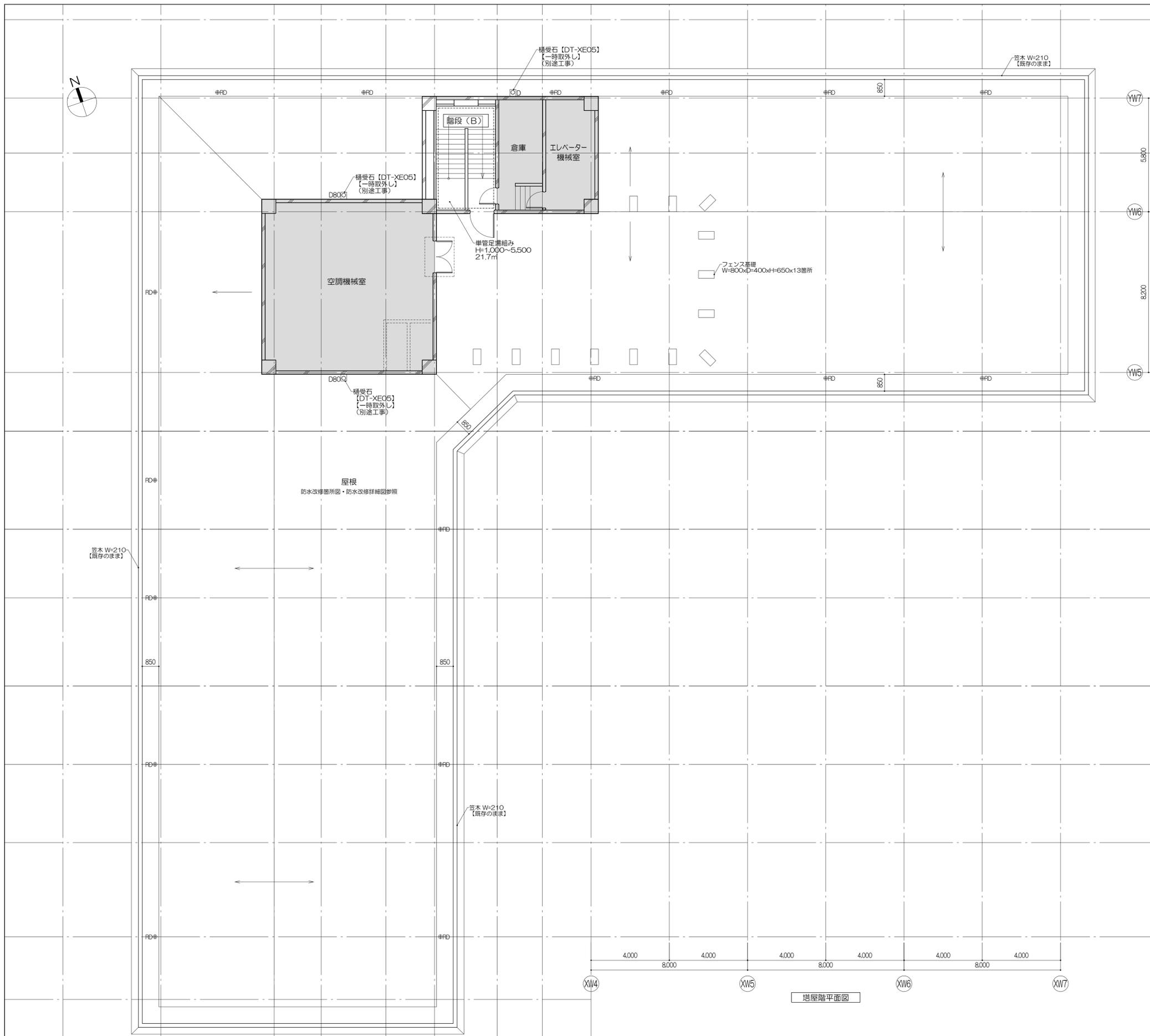
- 特記事項
- (1) 特記なき限り、図中のOCR(並、用)、コーナガードは、【新設】として見込むこと
 - (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする
 - (3) 壁幅は【既存のまま】とし、ルーフドレインは防水改修詳細図による
 - (4) 防水改修工事は別途工事とする

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
 一般建築士事務所
 宮城県知事登録番号 第19210197号
 設計者 川端庸明
 一般建築士登録番号 第289771号

設計者
 副設計者 川端庸明
 一般建築士 第289771号
 主任技術者 斎藤啓
 一般建築士 第347295号
 副技術者 岡田浩太郎
 一般建築士 第274153号
 副技術者 佐藤謙吾
 副技術者 林澤真英典

件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事
 図名 西病棟2階キープラン(新設図)
 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3)
 日付 2019/12(令和元年)
 意匠 29
 伊藤喜三郎建築研究所

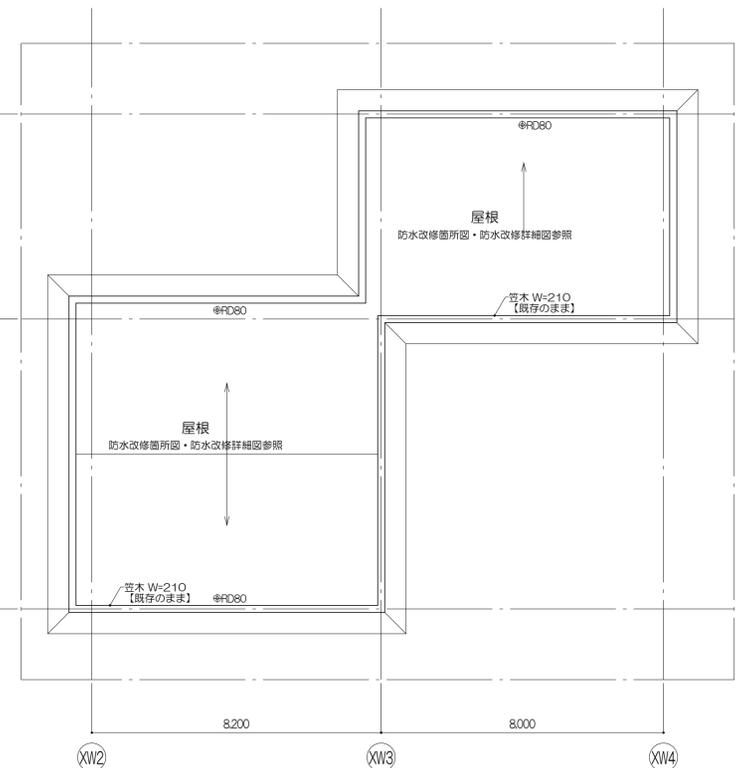
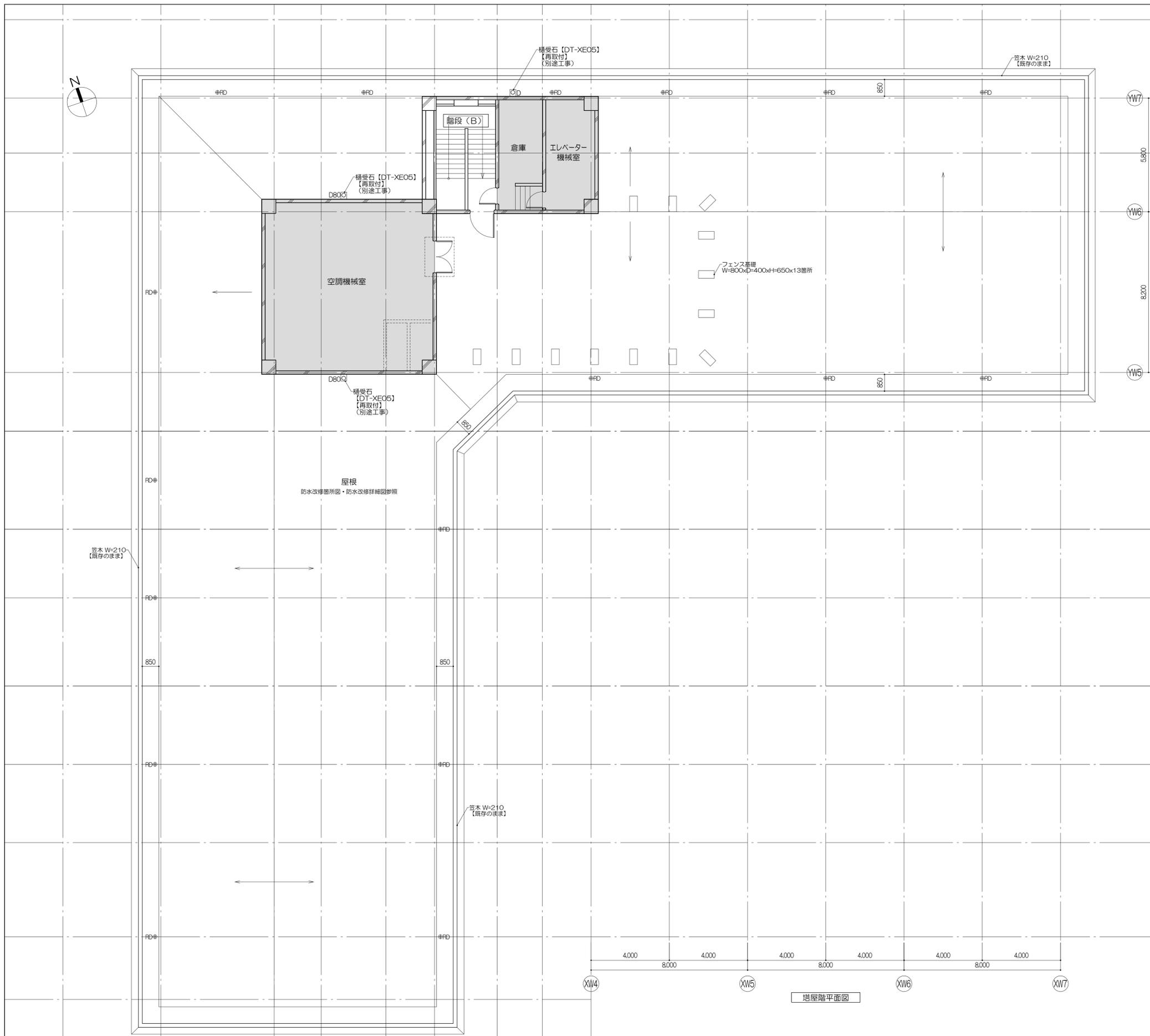
Job No. 19069



塔屋 屋根伏図

塔屋階平面図

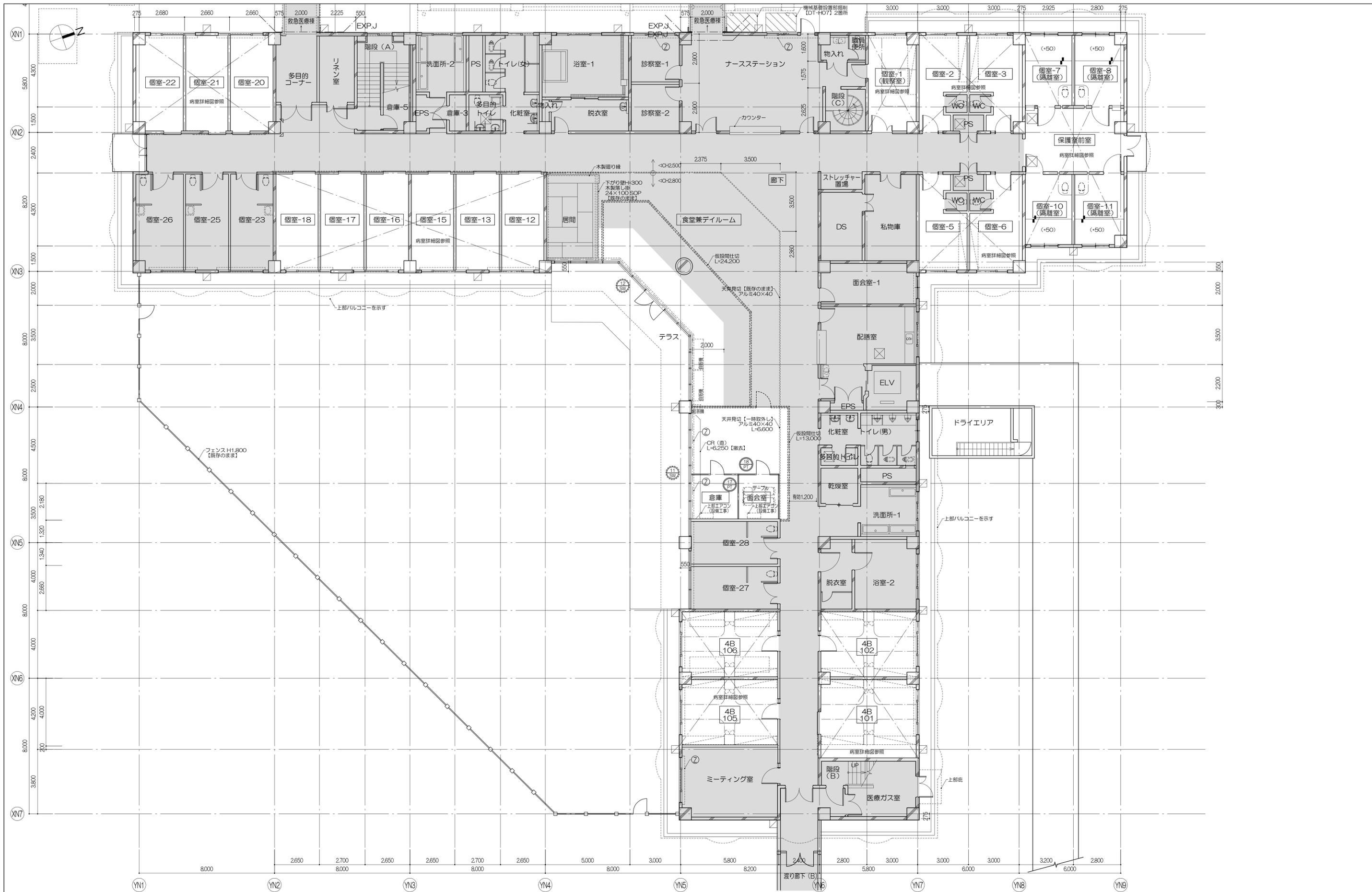
凡例 室名 : 改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室	D : 壁幅100φ : VP RD : ルーフドレイン (+OO) : FLからの高さ (mm)	CR : カーテンレール ⑦ : 上部EX	建具符号 ○○ : 撤去建具 ○○ : 部分改修建具 凡例 仮設置付けを示す 仕様は特記仕様による 仮設置付けはWS00、H2,000を 建具表に記載の数量を投函とし、 各室ごとに転用する	特記事項 (1) 特記なき限り、図中のOCR (面、用)、コーナガードは、【撤去】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁補は【既存のまま】とし、ルーフドレインは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする (5) 廊下に設ける仮設置付けは廊下の通路幅員を有効1.2m以上確保すること	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 川端庸明 第289771号 渡邊啓 第347295号 岩間浩 第274153号 岩間浩 佐藤謙吾 林澤真奈美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 西病棟塔屋階キープラン (撤去図) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12 (令和元年) 伊藤喜三郎建築研究所	Job No. 19069 意匠 30
	伊藤喜三郎建築研究所							



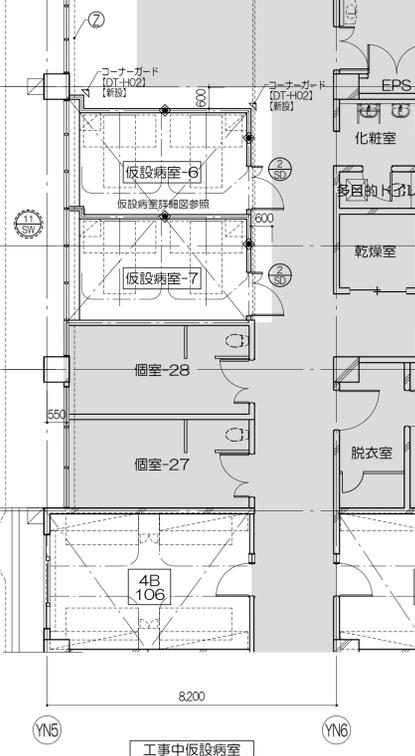
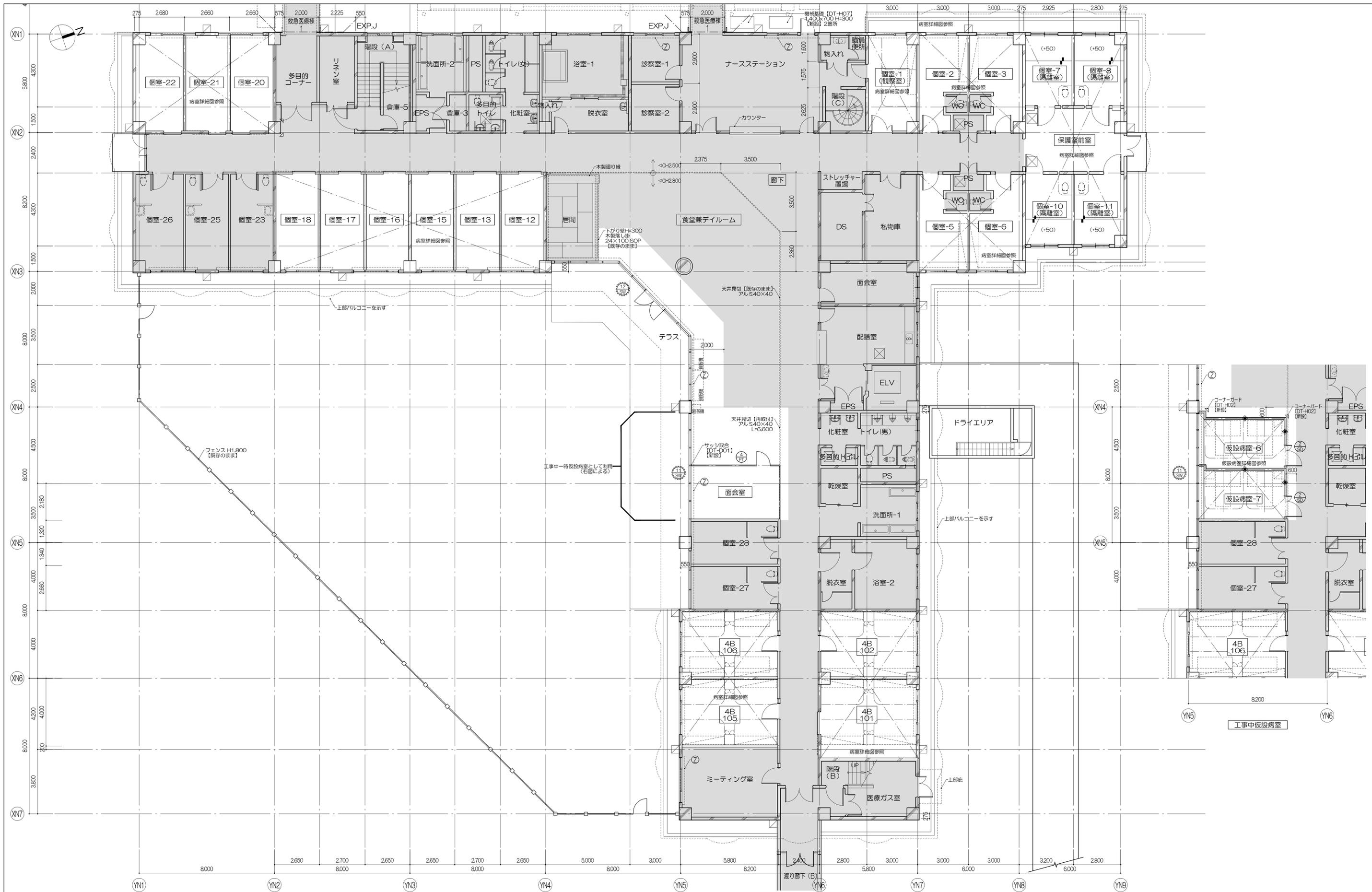
塔屋 屋根伏図

塔屋階平面図

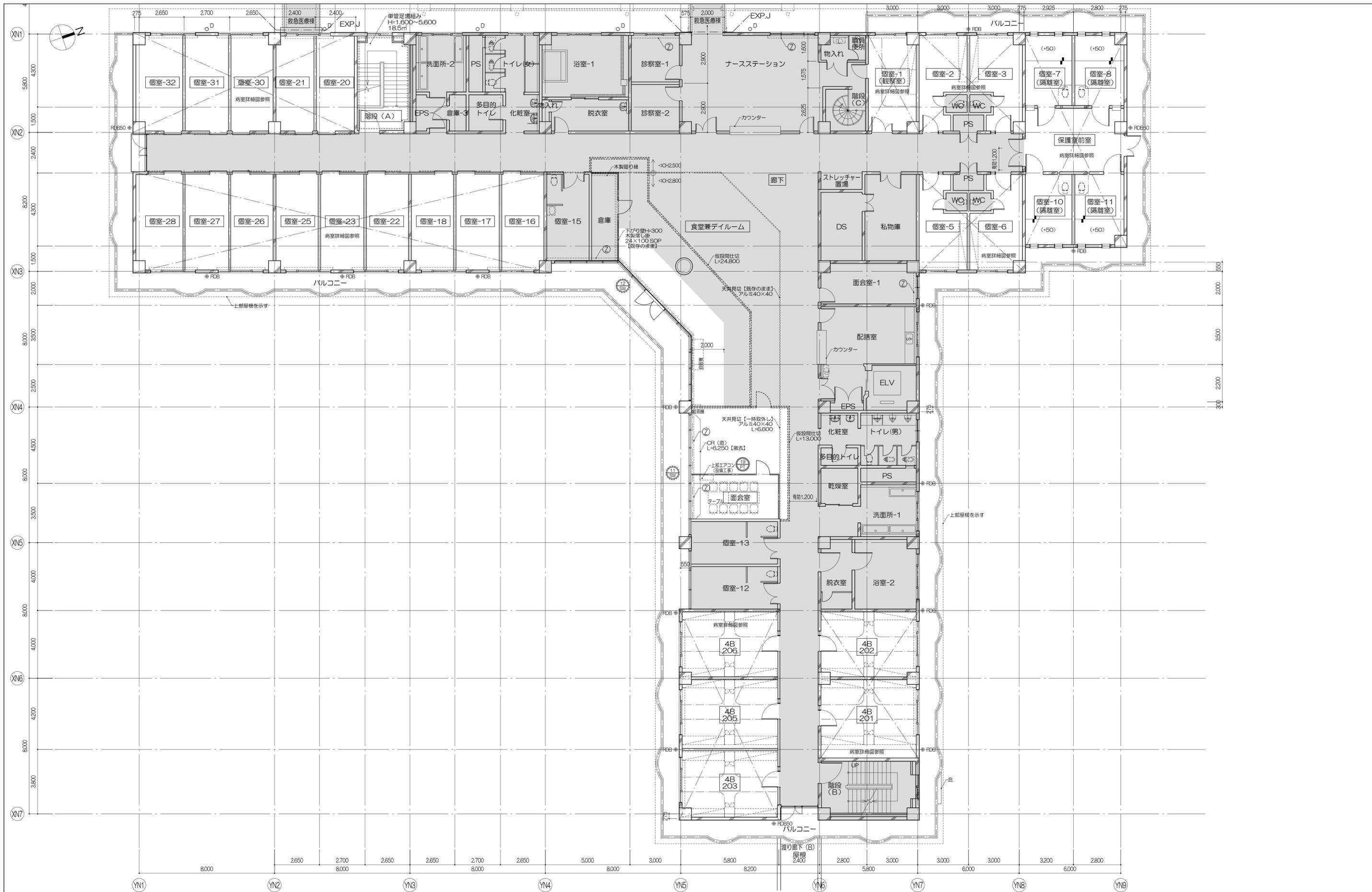
凡例 室名: 改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室	D: 壁幅100φ: VP RD: ルーフドレイン CR: カーテンレール ⑦: 上部EX F: コーナガード(樹脂製)【DT-H02】【新設】 (+OO): FLからの高さ (mm)	員符号 ○○: 新設建具 ○○/XX: 部分改修建具	特記事項 (1) 特記なき限り、図中のOCR(面、用)、コーナガードは、【新設】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁幅は【既存のまま】とし、ルーフドレインは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 副設計者 川端庸明 一般建築士 第289771号 主任技術者 渡邊啓 一般建築士 第347295号 担当技師 菊地浩太郎 一般建築士 第274153号 監修者 佐藤謙吾 担当技師 林澤真奈美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 西病棟塔屋階キープラン(新設図) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12(令和元年) 伊藤喜三郎建築研究所	Job-No. 19069 意匠 31
	伊藤喜三郎建築研究所						



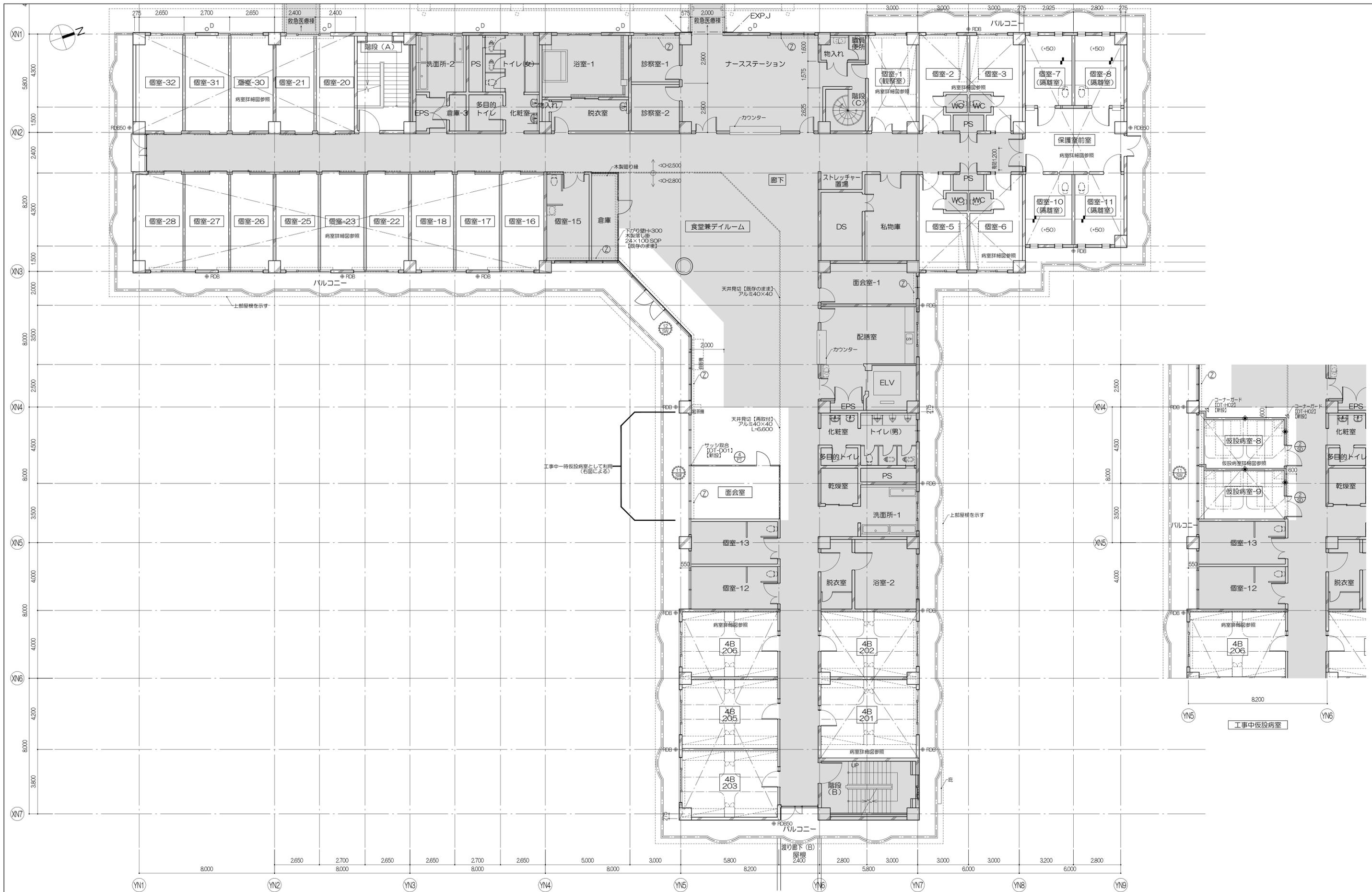
凡例 室名: 改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室	D: 壁幅100φ: VP RD: ルーフドレイン (+OO): FLからの高さ (mm)	CR: カーテンレール 上: 上取EX	建具符号 ○: 撤去建具 ⊙: 部分改修建具	特記事項 (1) 特記なき限り、窓のOCR(垂、吊)、コーナガードは、【撤去】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁種は【既存のまま】とし、ルーフトレインは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする (5) 廊下に設ける仮設間仕切りは廊下の通路幅員を有効1.2m以上確保すること	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川崎庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 川崎庸明 第289771号 深澤啓 第347295号 岩田浩 第274153号 佐藤謙吾 林澤真英美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 北病棟1階キープラン(撤去図) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 意匠 32
	凡例 仮設間仕切りを示す 仕様は特記仕様による 仮設間仕切り幅はW500、H2,000を 建具表に記載の数量を投機とし、 各室ごとに転用する				伊藤喜三郎建築研究所			



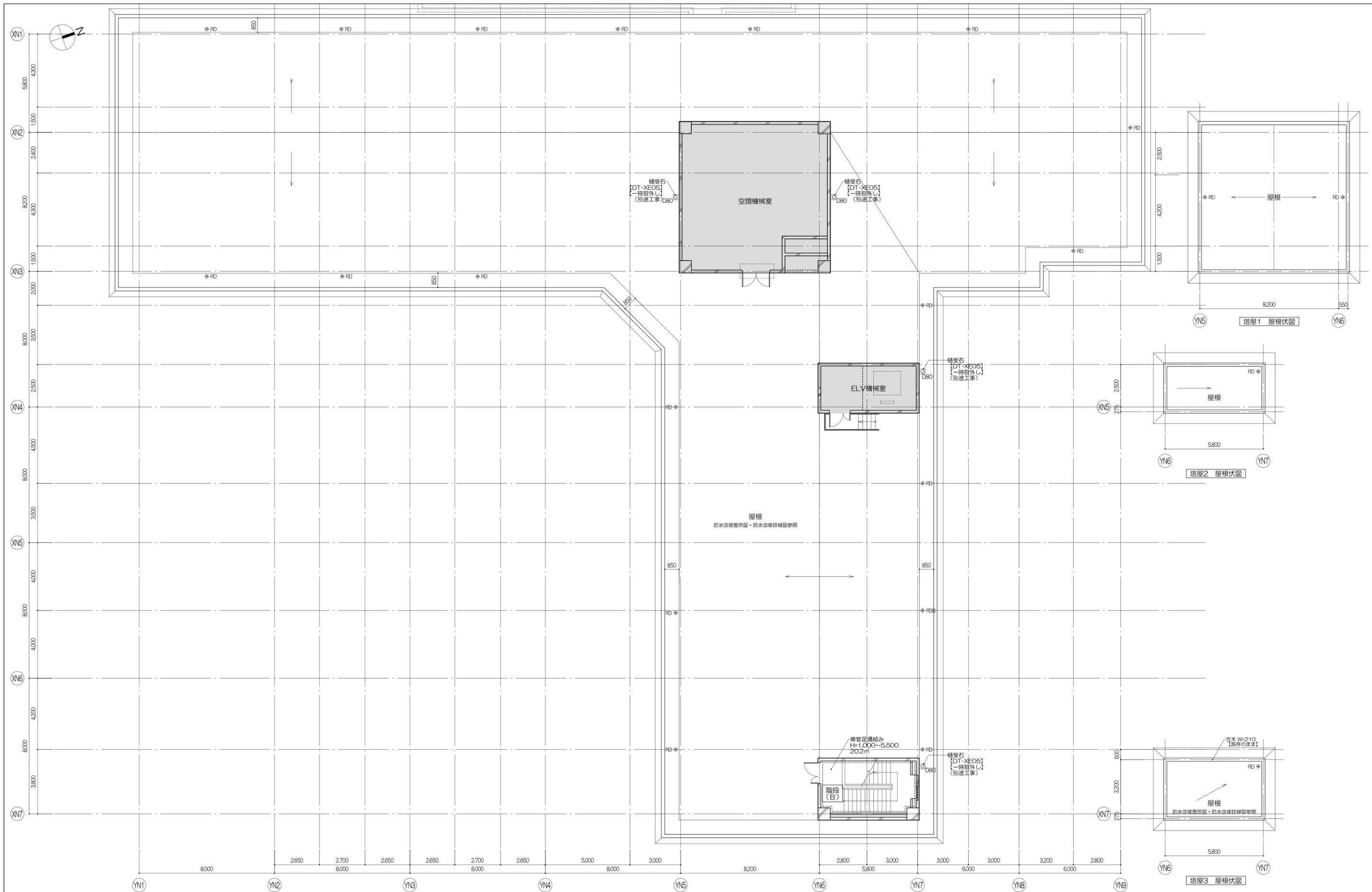
凡例 室名：改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室	D：壁幅100φ：VP RD：ルーフトレイン CR：カーテンレール ⑦：上照EX F：コーナガード(樹脂製) [DT-H02]【新設】 (+OO)：FLからの高さ (mm)	建具符号 ○○：新設建具 ○○/XX：部分改修建具	特記事項 (1) 特記なき限り、窓のOCR(画、巾)、コーナガードは、【新設】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁幅は【既存のまま】とし、ルーフトレインは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川崎庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 総務主任者 川崎庸明 主任技師 深澤啓 一般建築士 第347295号 担当技師 菊地浩太郎 一般建築士 第274153号 担当技師 佐藤謙吾 主任技師 林澤真典	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 北病棟1階キープラン(新設図) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12(令和元年) 伊藤喜三郎建築研究所	Job-No. 19069 意匠 33
	伊藤喜三郎建築研究所			伊藤喜三郎建築研究所			



	凡例 室名 : 改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室	D : 壁種100φ : VP RD : ルーフドレイン (+OO) : FLからの高さ (mm)	CR : カーテンレール ⑦ : 上部EX	建具符号 ① : 撤去建具 ② : 部分改修建具	凡例 仮設間仕切りを示す 仕様は特記仕様による 仮設間仕切りはW900、H2,000を 建具表に記載の数量を設けとし、 各室ごとに転用する	特記事項 (1) 特記なき限り、窓のOCR(画、吊)、コーナガードは、【撤去】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁種は【既存のまま】とし、ルーフトレインは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする (5) 廊下に設ける仮設間仕切りは廊下の通路幅員を有効1.2m以上確保すること	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川崎庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 総務主任者 川崎庸明 一級建築士 第289771号 主任技術者 斎藤 啓 一級建築士 第347295号 監理者 菊地 浩太郎 一級建築士 第274153号 監理者 佐藤 謙吾 一級建築士 第274153号 監理者 林澤 典英	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 北病棟2階キープラン(撤去図) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12 (令和元年)	19069 意匠 34 伊藤喜三郎建築研究所
--	---	---	--------------------------	---------------------------------------	---	--	---	--	--	---------------------------------



凡例 室名：改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室	D：壁幅100φ：VP RD：ルーフトレイン CR：カーテンレール ⑦：上照EX F：コーナガード(樹脂製)【DT-H02】【新設】 (+OO)：FLからの高さ(mm)	建具符号 ○○：新設建具 ○○/XX：部分改修建具	特記事項 (1) 特記なき限り、窓のOCR(画、吊)、コーナガードは、【新設】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁種は【既存のまま】とし、ルーフトレインは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 総務主任者 川端庸明 第289771号 主任技術者 斎藤啓 第347295号 監理者 池田浩太郎 第274153号 監修者 佐藤謙吾 林澤真奈美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 北病棟2階キープラン(新設図) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12(令和元年) 伊藤喜三郎建築研究所	Job-No. 19069 意匠 35
	伊藤喜三郎建築研究所						



	凡例
	室名 : 改修対象室を示す 室名 : 改修対象外部分 室名 : 天井改修対象室 室名 : 厨間改修対象室
	D : 壁幅100φ : VP RD : ルーフドレイン (+OO) : FLからの高さ (mm)
	CR : カーテンレール ⑦ : 上部EX

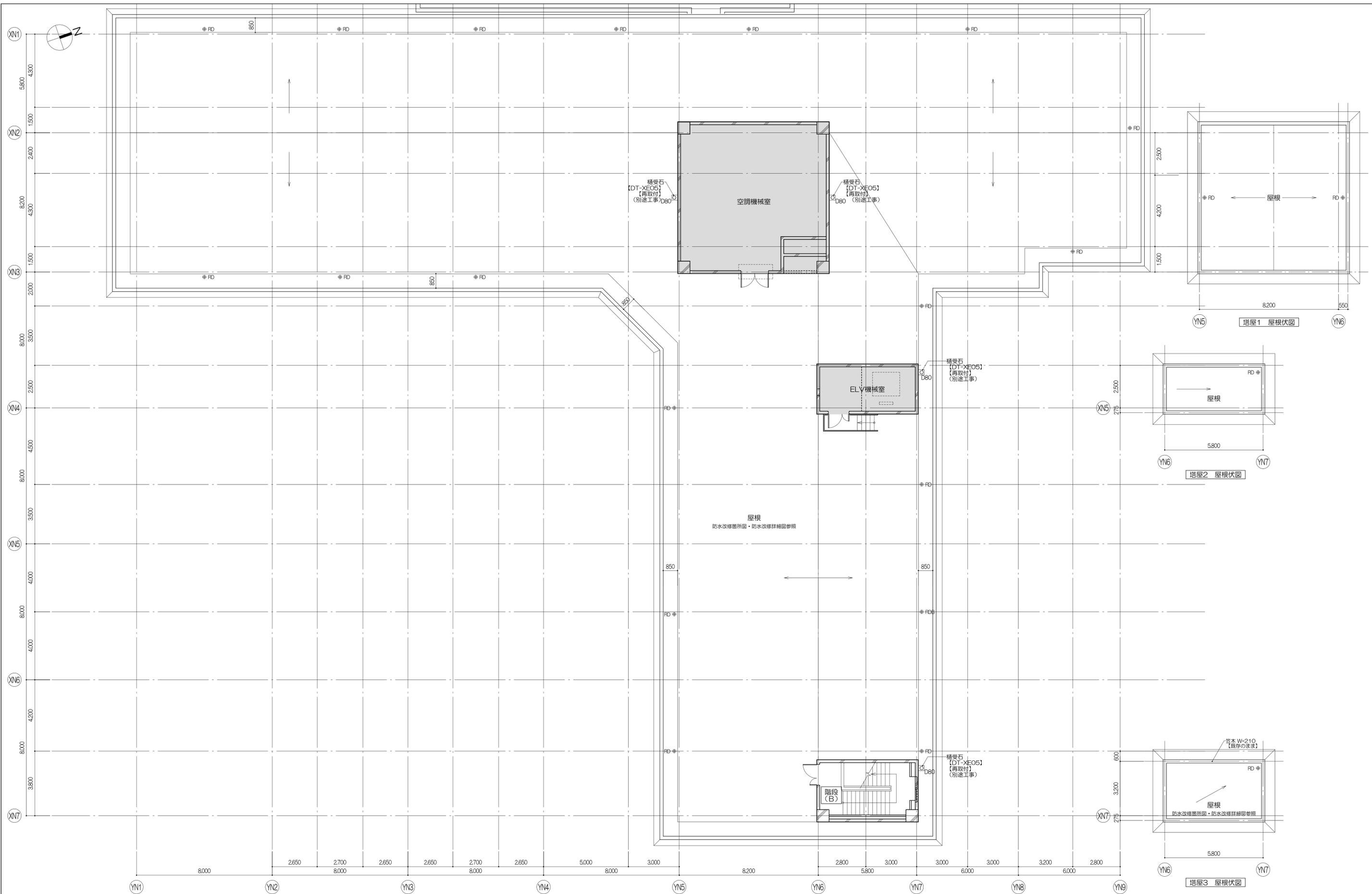
撤去建具 部分改修建具
凡例 : 仮設間仕切りを示す 仕様は特記仕様による 仮設間仕切りはW500、H2,000を 建具表に記載の数量を設けとし、 各室ごとに転用する

特記事項 (1) 特記なき限り、図中のOCR (直、吊)、コーナガードは、【撤去】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁種は【既存のまま】とし、ルーフドレインは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする (5) 廊下に設ける仮設間仕切りは廊下の通路幅員を有効1.2m以上確保すること
--

設計者 株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川崎庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 代表取締役 川崎庸明 一般建築士 第289771号 主任技師 斎藤 啓 一般建築士 第347295号 担当 岡田 浩太郎 一般建築士 第274153号 担当 佐藤 謙吾 担当 林澤 真英美
---	---

件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 北病棟塔屋階キープラン (撤去図) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12 (令和元年)	Job No. 19069 意匠 36
---	--

伊藤喜三郎建築研究所	
-------------------	--



凡例

室名	改修対象室を示す
改修対象外部分	
天井改修対象室	
厨間改修対象室	

D : 壁幅100φ : VP	CR : カーテンレール
FD : ルーフドレイン	上留EX
フ : コーナーガード(樹脂製)【DT-H02】【新設】	
(+OO) : FLからの高さ (mm)	

建具符号	○ : 新設建具	○/XX : 部分改修建具
------	----------	---------------

特記事項

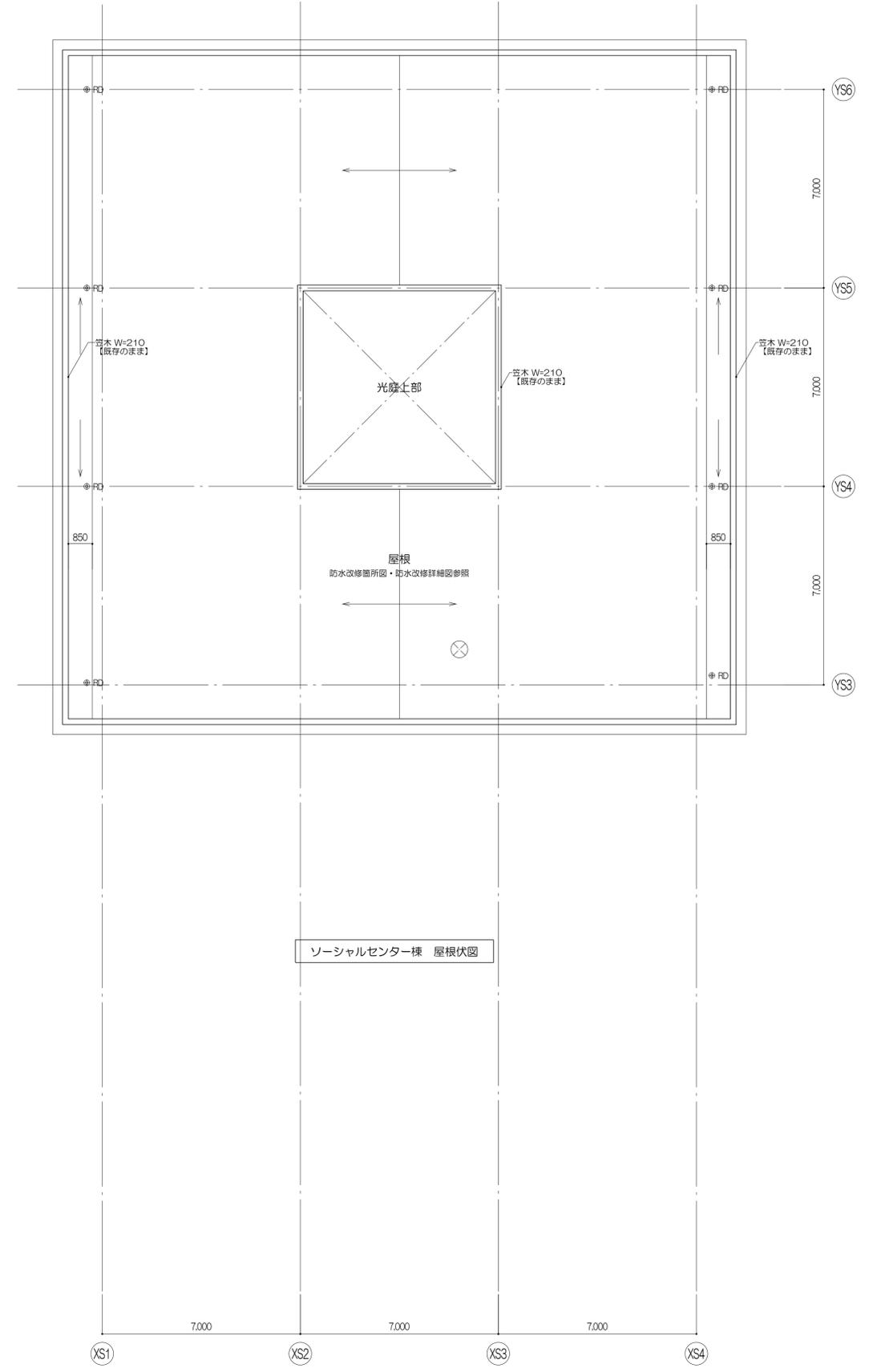
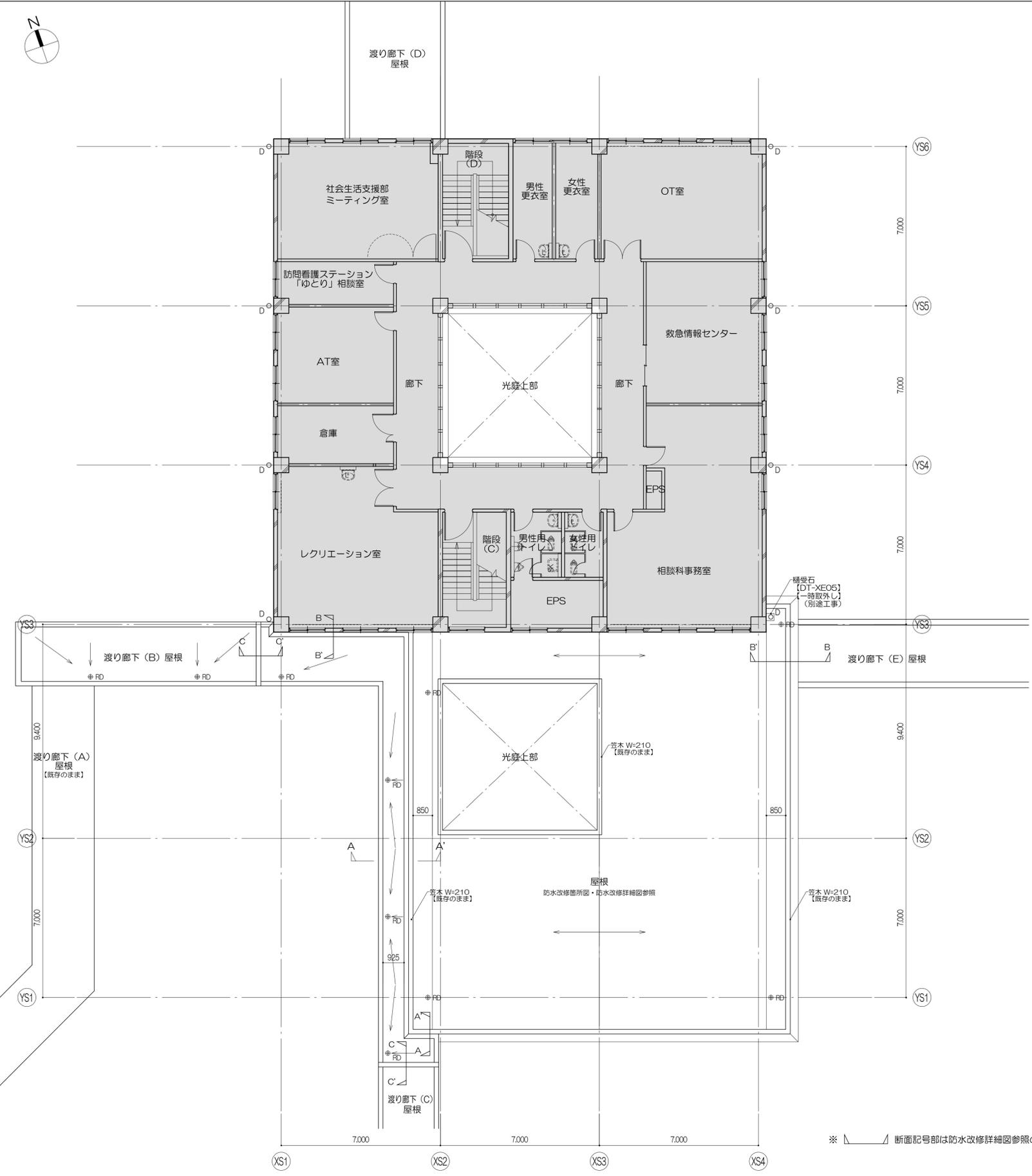
- 特記なき限り、窓中のOCR(垂、吊)、コーナガードは、【新設】として見込むこと
- 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする
- 壁幅は【既存のまま】とし、ルーフドレインは防水改修詳細図による
- 防水改修工事は別途工事とする

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
 一般建築士事務所
 宮城県知事登録番号 第19210197号
 設計者 川崎庸明
 一般建築士登録番号 第289771号

設計者

副設計者 川崎庸明 一般建築士 第289771号	主任設計者 斎藤啓 一般建築士 第347295号	担当 岡田浩太郎 一般建築士 第274153号	担当 佐藤謙吾	担当 林澤真英美
-----------------------------------	-----------------------------------	----------------------------------	------------	-------------

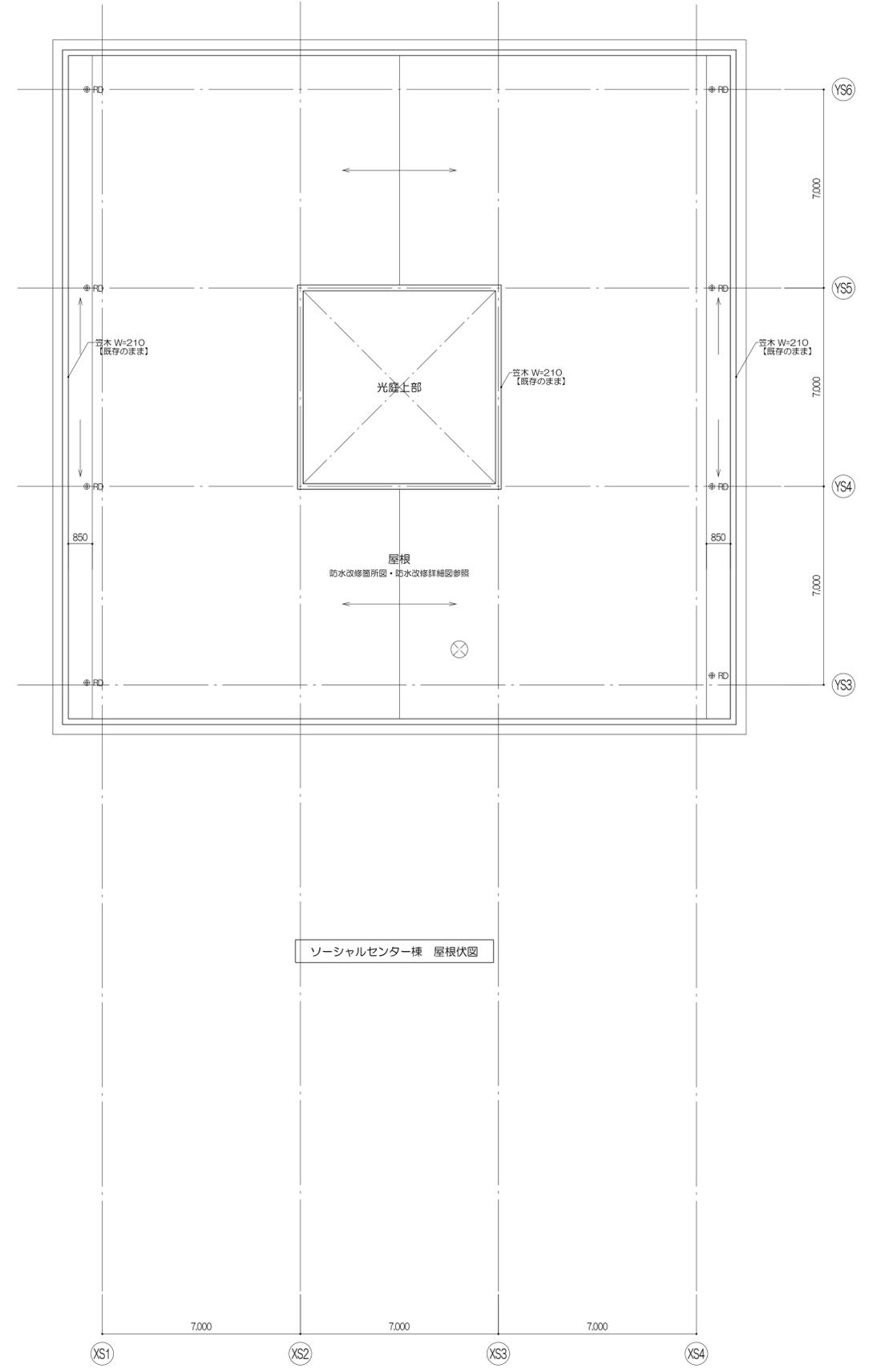
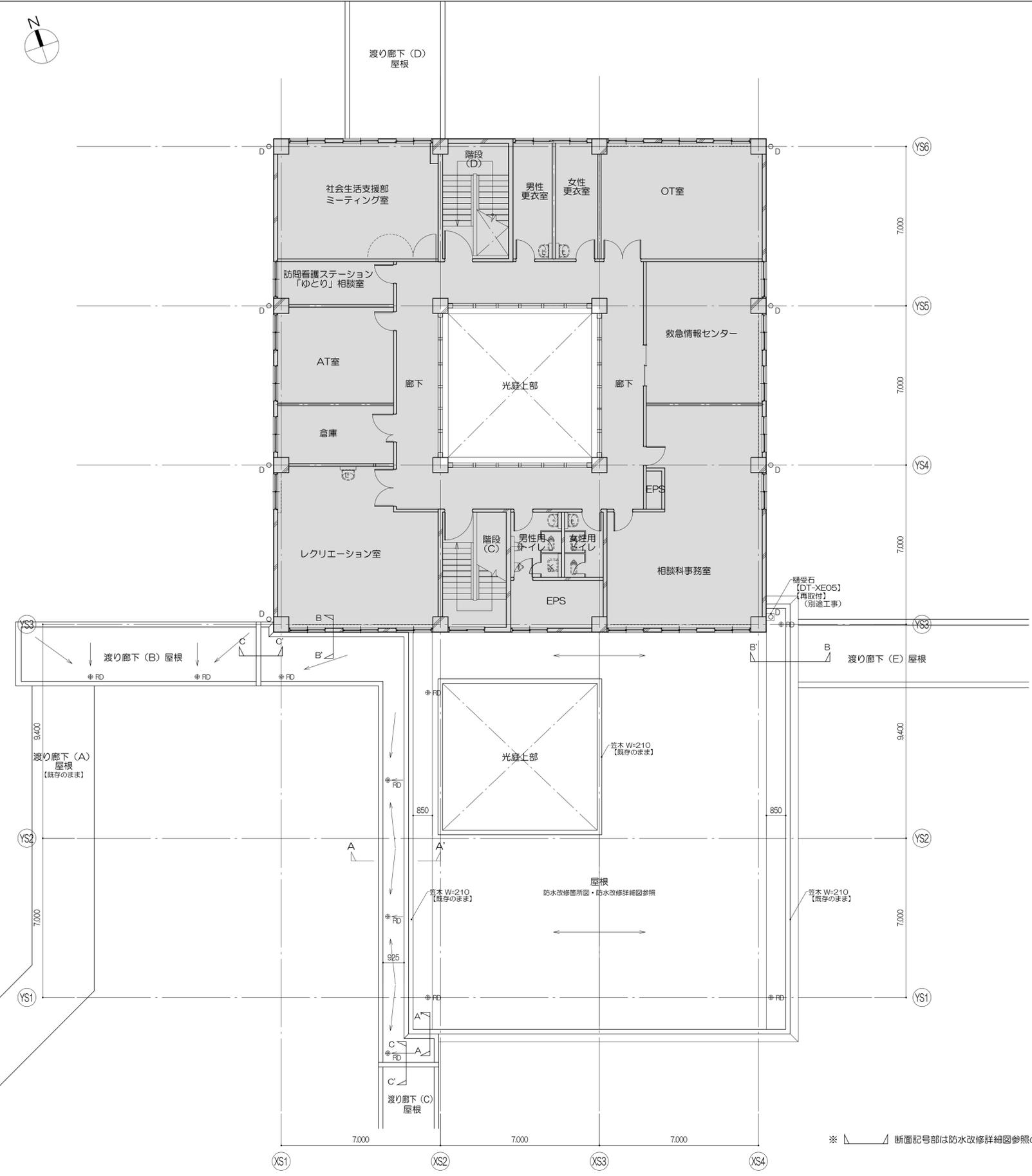
件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事
 図名 北病棟塔屋階キープラン(新設図)
 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12(令和元年)
 意匠 37
 伊藤喜三郎建築研究所



※ 断面記号部は防水改修詳細図参照のこと

ソーシャルセンター棟 屋根伏図

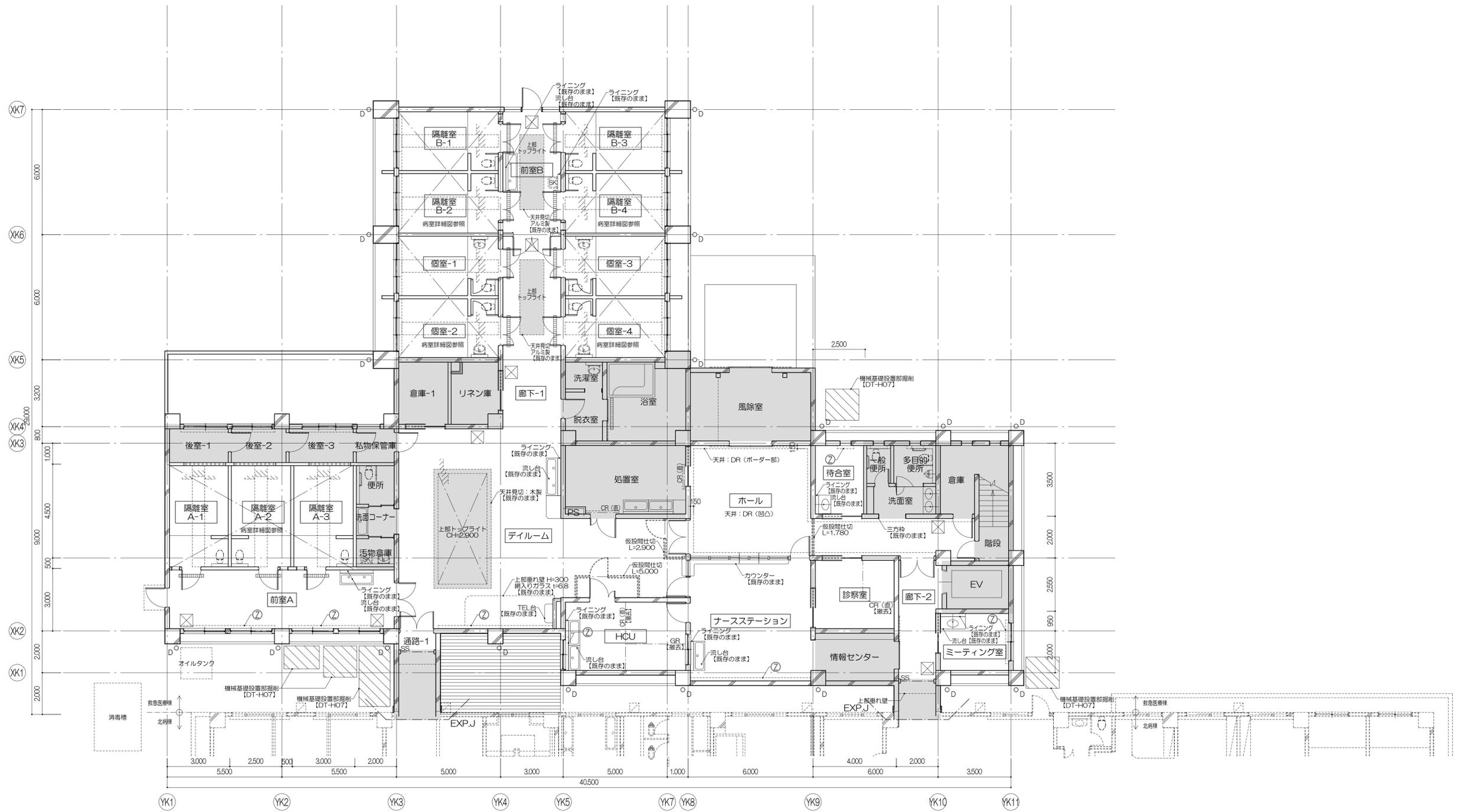
	凡例 室名: 改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室	D: 壁幅100φ: VP RD: ルーフドレン (+OO): FLからの高さ (mm)	CR: カーテンレール ⑦: 上部EX	建具符号 撤去建具 部分改修建具	凡例 仮設間仕切りを示す 仕様は特記仕様による 仮設間仕切りはW500、H2,000を 建具表に記載の数量を設置とし、 各室ごとに転用する	特記事項 (1) 特記なき限り、図中のOCR(直、吊)、コーナガードは、【撤去】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁幅は【既存のまま】とし、ルーフドレンは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする (5) 廊下に設ける仮設間仕切りは廊下の通路幅員を有効1.2m以上確保すること	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 川端庸明 高森啓 菊池浩太郎 佐藤謙吾 林澤真奈美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 ソーシャルセンター棟2階キープラン、屋根伏図(撤去図) 縮尺 R 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 意匠 38
	伊藤喜三郎建築研究所									



※ 断面記号部は防水改修詳細図参照のこと

ソーシャルセンター棟 屋根伏図

	凡例 室名：改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室	D：壁幅100φ：VP RD：ルーフトレイン CR：カーテンレール ⑦：上部EX ①：新設 ②：部分改修 ③：FLからの高さ (mm)	特記事項 (1) 特記なき限り、図中のOCR(直、吊)、コーナガードは、【新設】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁幅は【既存のまま】とし、ルーフトレインは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 川端庸明 高橋啓 菊池浩太郎 佐藤謙吾 林澤真奈美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 ソーシャルセンター棟2階キープラン、屋根伏図(新設図) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 意匠 39 伊藤喜三郎建築研究所
--	---	---	---	---	---	---	--



凡例	室名 : 改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室
-----------	--

D : 壁種100φ : VP RD : ルーフドレイン (+OO) : FLからの高さ (mm)	CR : カーテンレール ⑦ : 上部EX
---	--------------------------

建具符号 ○○ : 撤去建具 ○○ : 部分改修建具 ○○ : 撤去建具 ○○ : 部分改修建具	凡例 仮設間仕切りを示す 仕様は特記仕様による 仮設間仕切りはW900、H2,000を 建具表に記載の数量を設けとし、 各室ごとに転用する
---	---

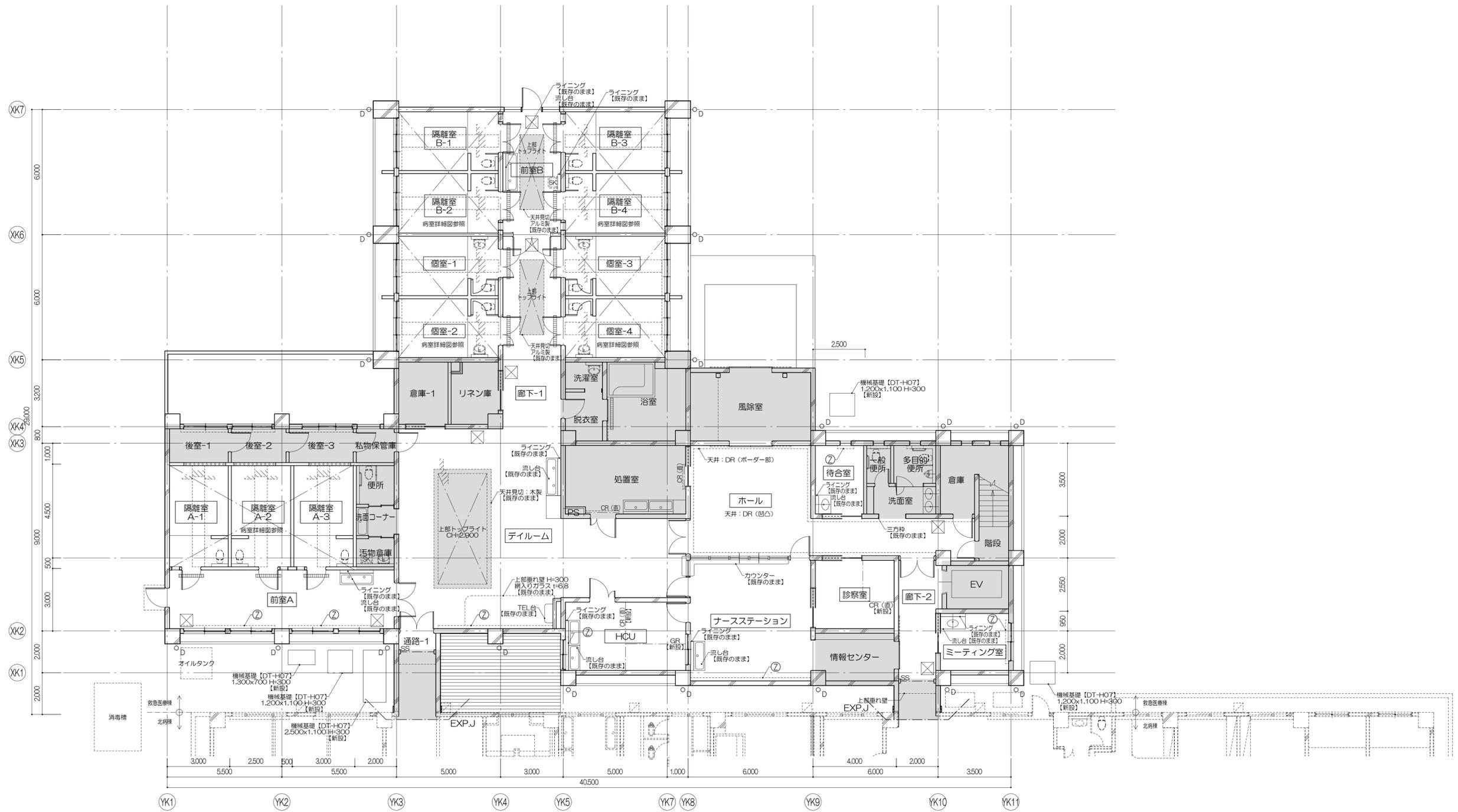
- 特記事項**
- 特記なき限り、窓のOCR(垂、吊)、コーナガードは、【撤去】として見込むこと
 - 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする
 - 壁種は【既存のまま】とし、ルーフドレインは防水改修詳細図による
 - 防水改修工事は別途工事とする
 - 廊下に設ける仮設間仕切りは廊下の通路幅員を有効1.2m以上確保すること

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
 一般建築士事務所
 宮城県知事登録番号 第19210197号
 設計者 川端庸明
 一般建築士登録番号 第289771号

設計者

副設計者 川端庸明 一般建築士 第289771号	主任設計者 濱藤 啓 一般建築士 第347295号	設計者 菊地 浩太郎 一般建築士 第274153号	監理者 佐藤 謙吾 建築士	監理者 林澤 貴典
-----------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	---------------------	--------------

件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事
 図名 救急医療棟1階キープラン(撤去図)
 縮尺 R 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12(令和元年)
 意匠 40
 伊藤喜三郎建築研究所



凡例	室名 : 改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室
-----------	--

D : 壁幅100φ : VP RD : ルーフドレイン F : コーナガード(樹脂製)【DT-H02】【新設】 (+OO) : FLからの高さ (mm)	CR : カーテンレール ⑦ : 上部EX
--	--------------------------

① : 新設建具 ② : 部分改修建具

特記事項

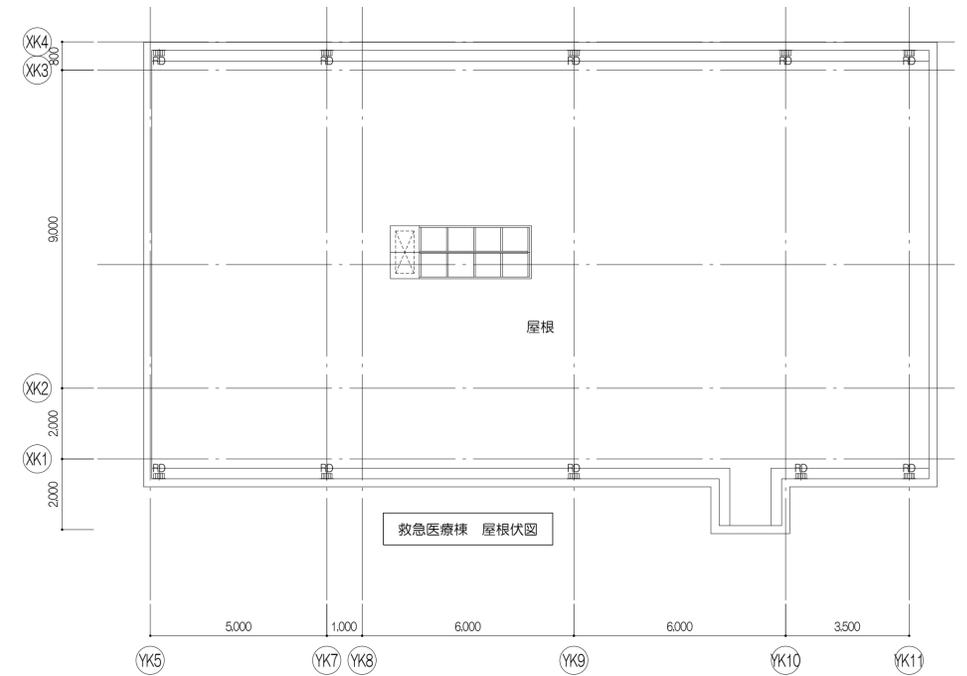
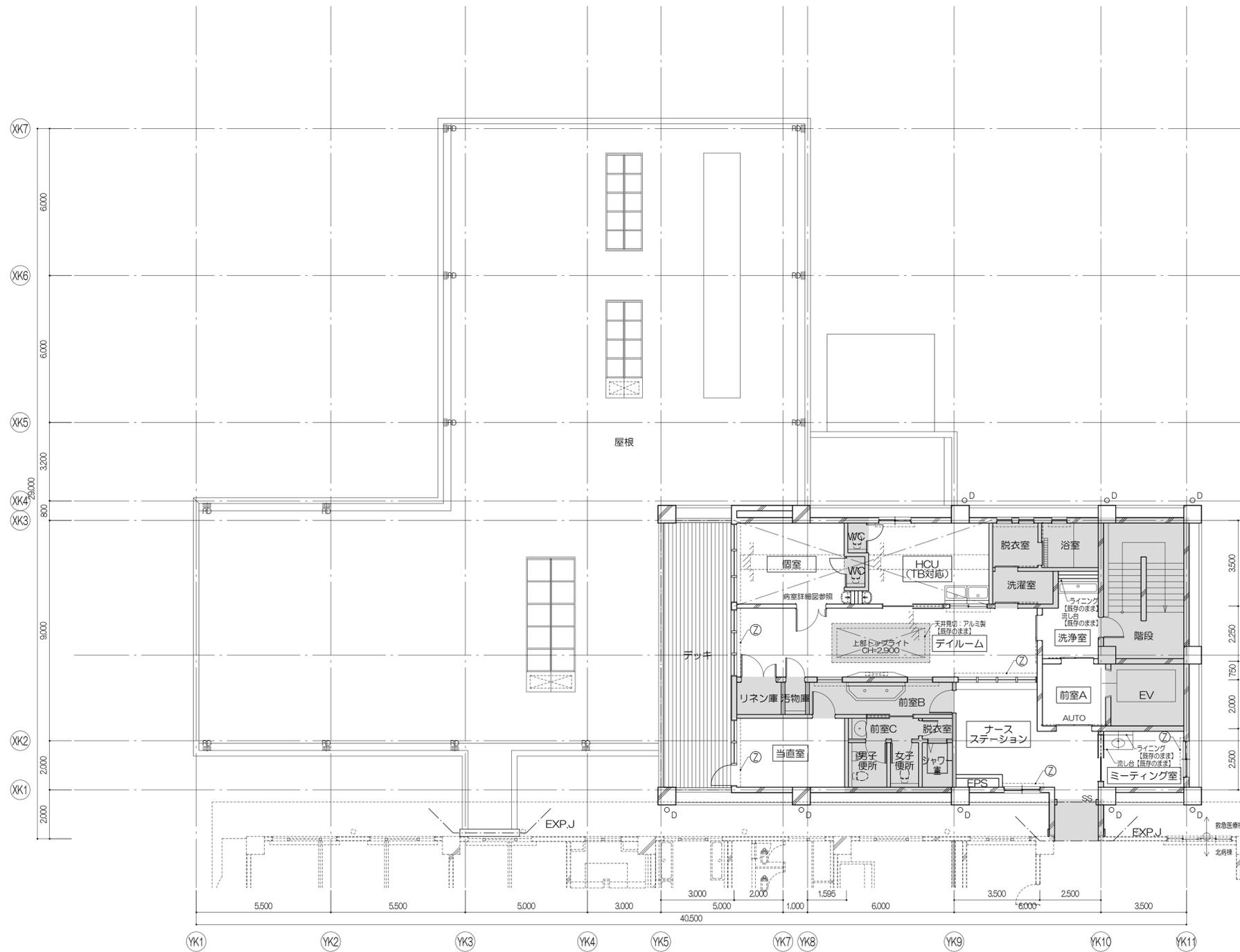
- 特記なき限り、図中のOCR(垂、吊)、コーナガードは、【新設】として見込むこと
- 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする
- 壁種は【既存のまま】とし、ルーフトレインは防水改修詳細図による
- 防水改修工事は別途工事とする

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
 一般建築士事務所
 宮城県知事登録番号 第19210197号
 設計者 川端庸明
 一般建築士登録番号 第289771号

設計者

副設計者 川端庸明 一般建築士 第289771号	主任技術者 斎藤 啓 一般建築士 第347295号	担当 菊池 浩太郎 一般建築士 第274153号	担当 佐藤 謙吾 建築士 第274153号	担当 林澤 貴典
-----------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------	--------------------------------	-------------

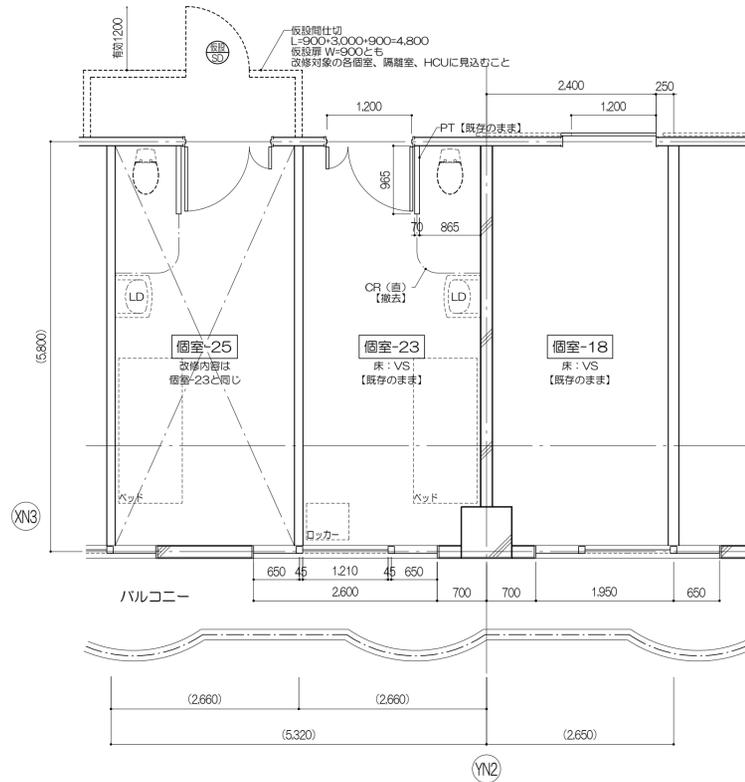
件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事
 図名 救急医療棟1階キープラン(新設図)
 縮尺 R 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12(令和元年)
 意匠 41
 伊藤喜三郎建築研究所



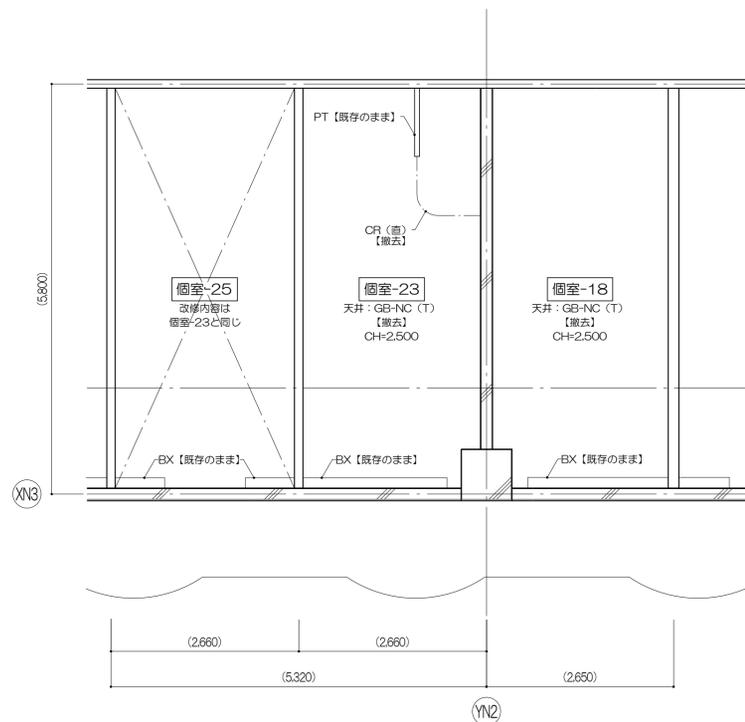
凡例 室名: 改修対象室を示す 改修対象外部分 天井改修対象室 厨間改修対象室	D: 壁種100φ: VP RD: ルーフドレン (+OO): FLからの高さ (mm)	CR: カーテンレール ⑦: 上部EX	建具符号 ○○: 撤去建具 ○○/XX: 部分改修建具	特記事項 (1) 特記なき限り、図中のOCR(直、吊)、コーナガードは、【撤去】として見込むこと (2) 特記なき限り、ブラインドボックスは【既存のまま】とする (3) 壁種は【既存のまま】とし、ルーフドレンは防水改修詳細図による (4) 防水改修工事は別途工事とする (5) 廊下に設ける仮設間仕切りは廊下の通路幅員を有効1.2m以上確保すること	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 副設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号 主任技術者 斎藤 啓 一般建築士登録番号 第347295号 担当 菊池 浩太郎 一般建築士登録番号 第274153号 監修者 佐藤 謙吾 担当 杉澤 真英美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 救急医療棟2階キープラン、屋根伏図(撤去図) 縮尺 1/100(A1), 1/200(A3) 日付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 意匠 42 伊藤喜三郎建築研究所
	凡例 仮設間仕切りを示す仕様は特記仕様による 仮設間仕切りはW900、H2,000を建具表に記載の数量を投函とし、各室ごとに転用する							

北病棟 個室-18、個室-23 詳細図 撤去図

改修対象病室 個室-18
 東病棟1階、2階：個室-3
 西病棟1階：個室-11、12、16、17、20、21
 北病棟1階：個室-12、13、15、16、17、18、20、21、22
 2階：個室-16、17、18、20、21、22、23、25、26、27、28、30、31、32

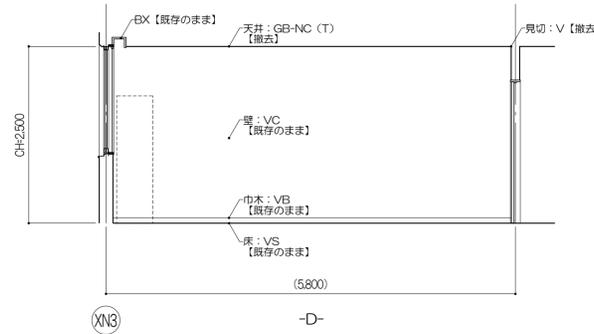
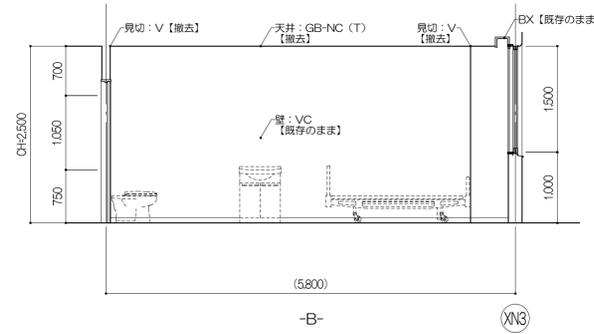
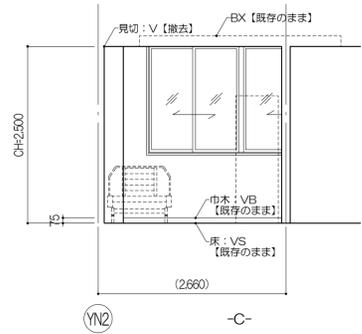
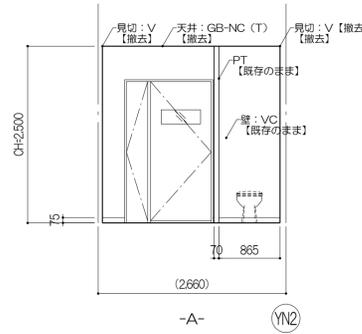
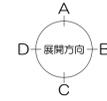


平面図 S=1/50

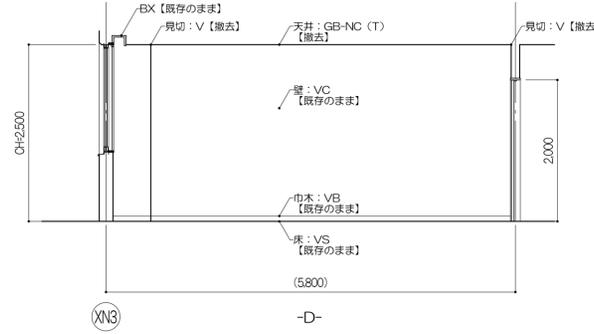
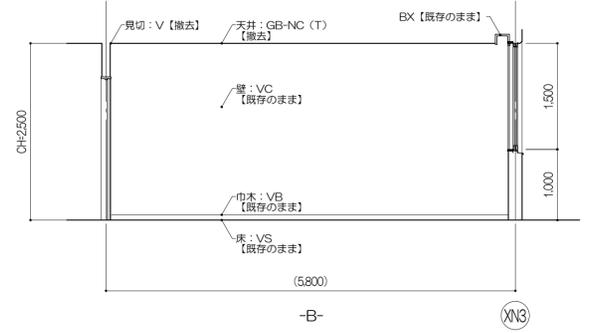
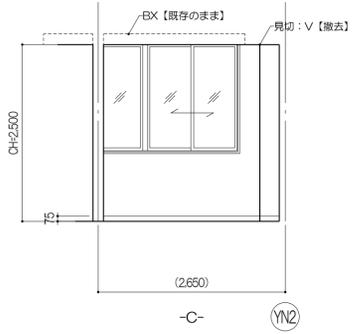
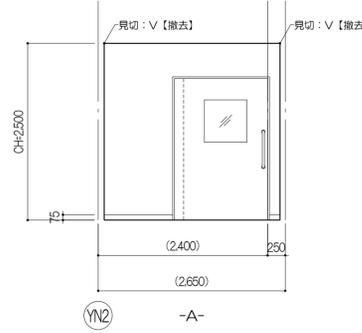


天井伏図 S=1/50

北病棟 個室-23 展開図 撤去図

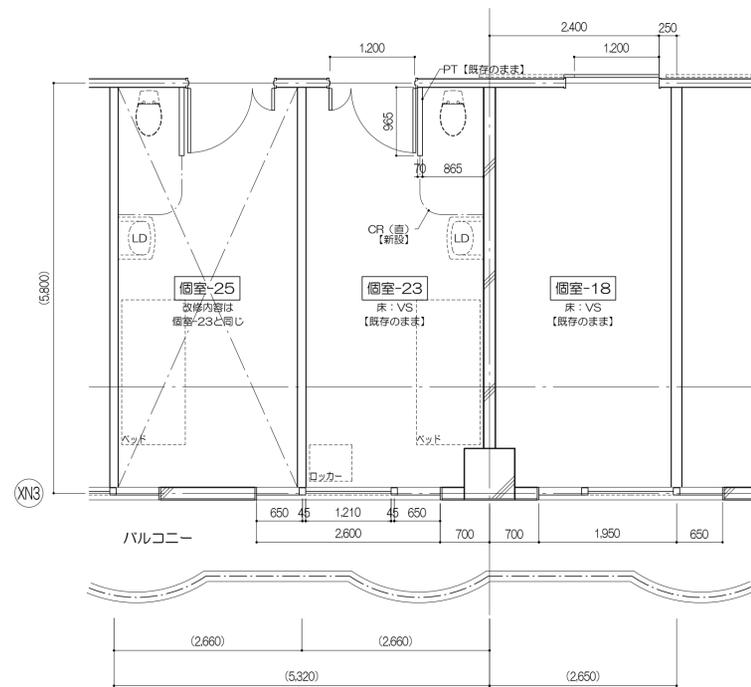


北病棟 個室-18 展開図 撤去図



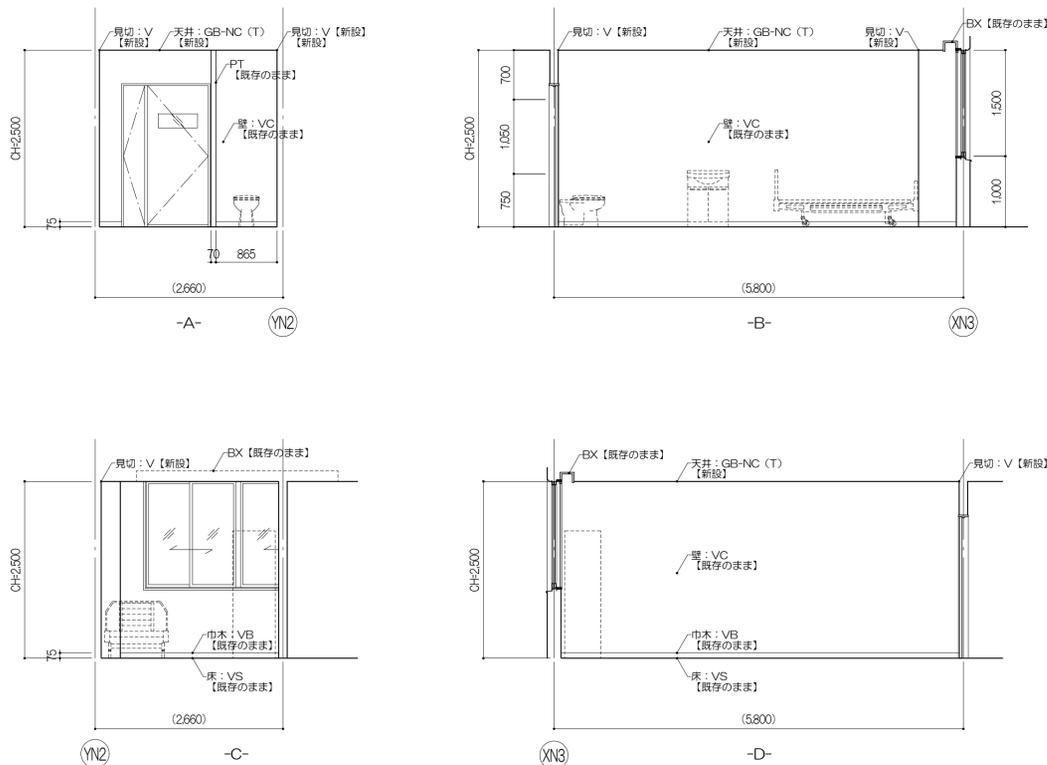
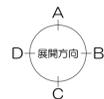
北病棟 個室-18、個室-23 詳細図 新設図

改修対象病室 個室-18
 東病棟1階、2階：個室-3
 西病棟1階：個室-11、12、16、17、20、21
 北病棟1階：個室-12、13、15、16、17、18、20、21、22
 2階：個室-16、17、18、20、21、22、23、25、26、27、28、30、31、32

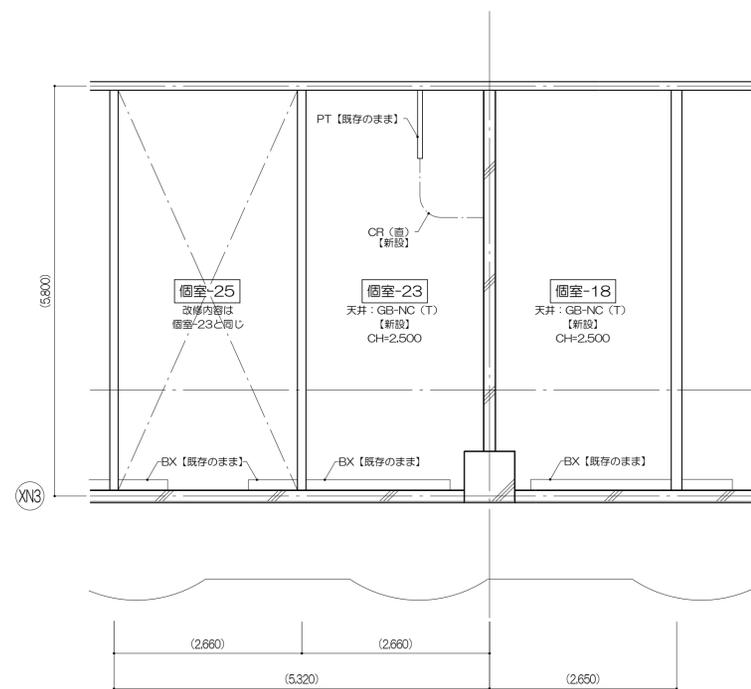
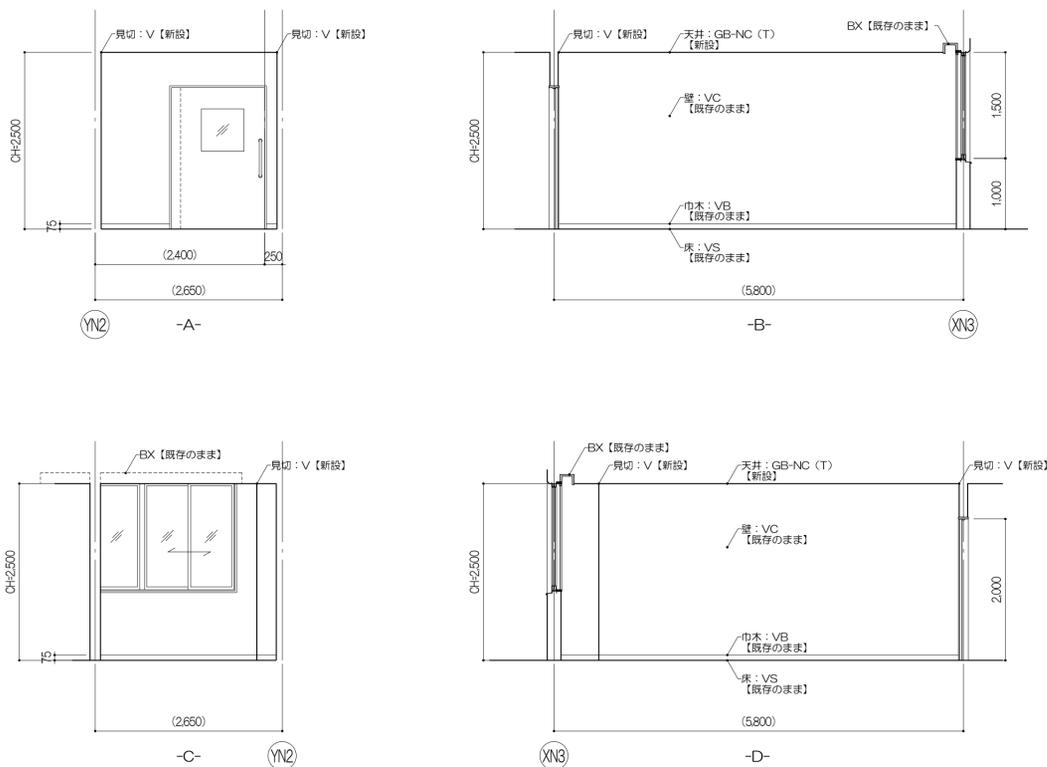


平面図 S=1/50

北病棟 個室-23 展開図 新設図



北病棟 個室-18 展開図 新設図

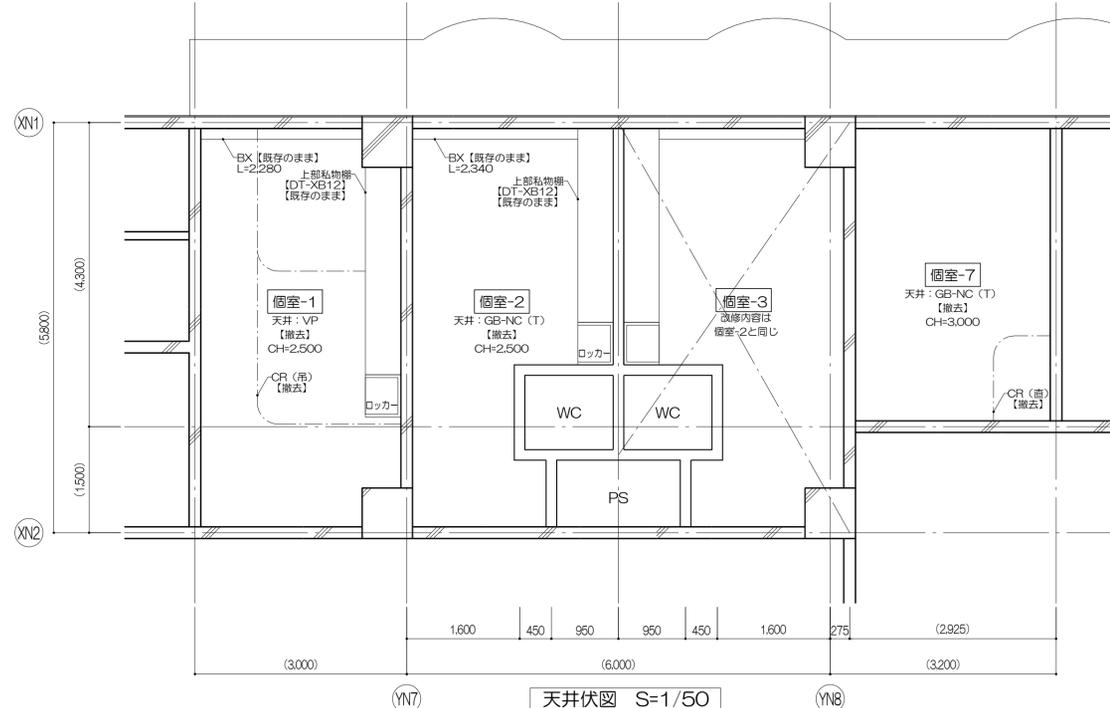
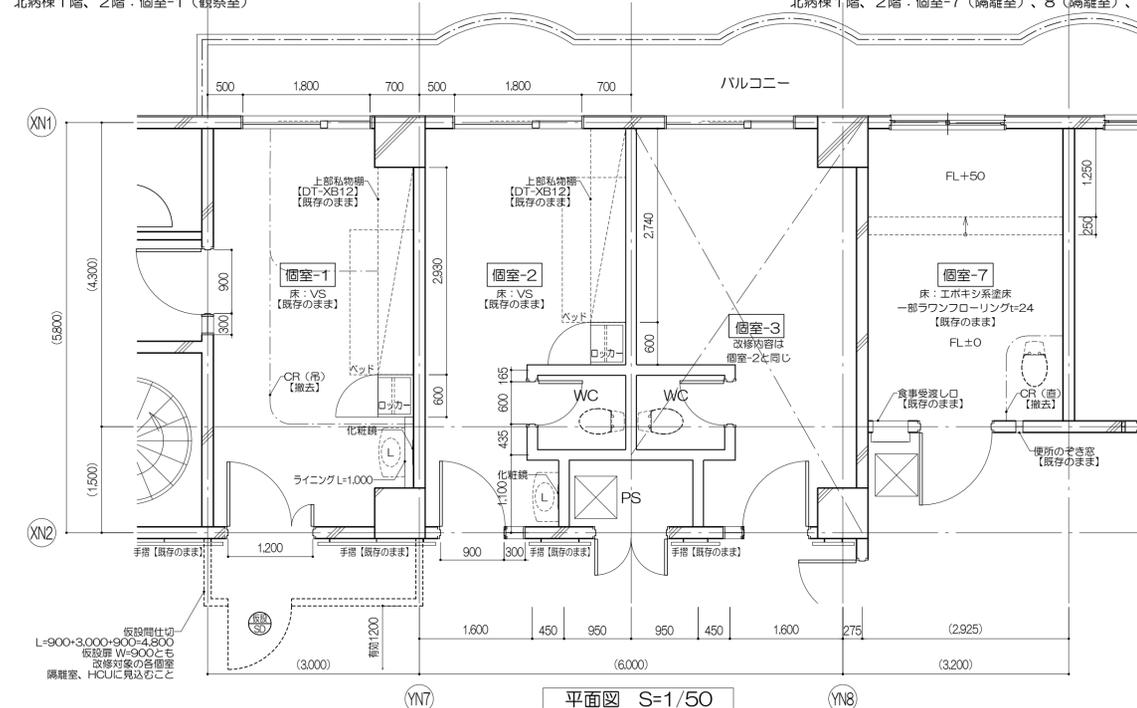


天井伏図 S=1/50

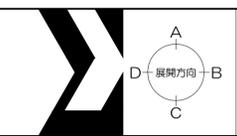
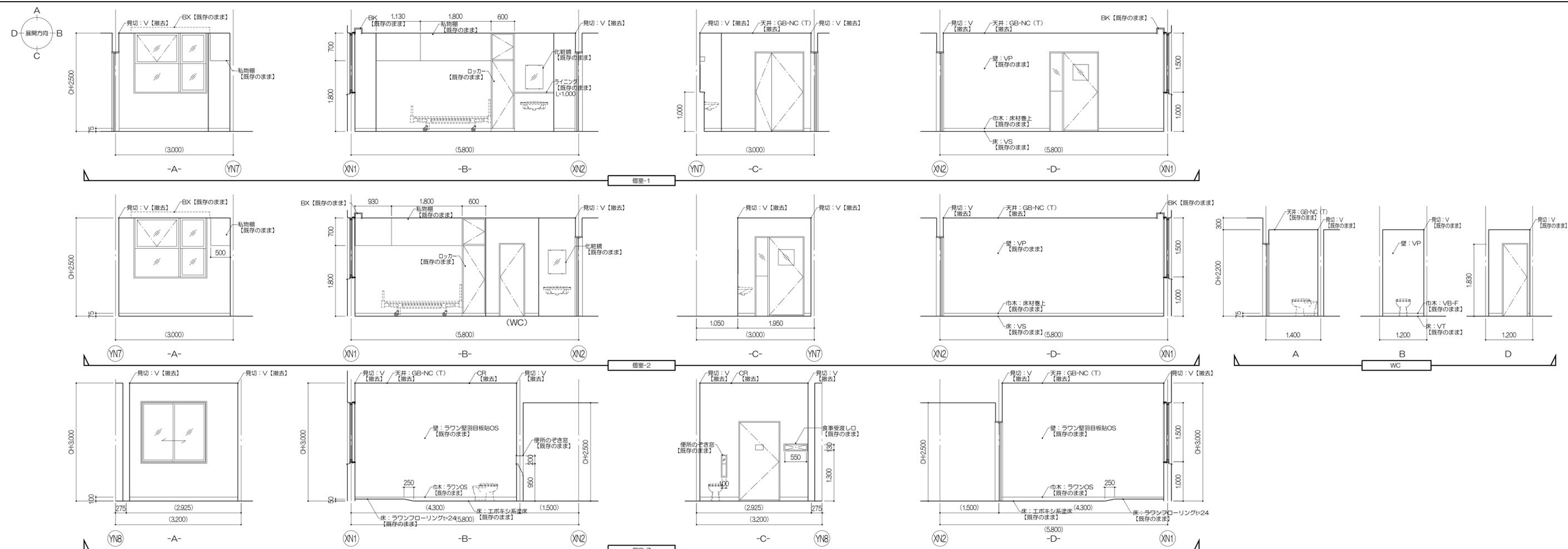
	凡例 室名：改修対象室を示す () 内寸法は平面キープランによる	凡例 □：コーナーガード(樹脂製) [DT-HO2] 新設 ---CR---：カーテンレール [新設] BX：ブラインドボックス [既存のまま] (+OO)：FLからの高さ (mm)	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 総務主任者 川端庸明 一般建築士 第289771号 主任技術者 高橋啓 副技術者 菊池浩太郎 一般建築士 第347295号 設計者 佐藤謙吾 副技術者 林澤真奈美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 病室詳細図-2 (東・西・北病棟共通) (新設図) 意匠 縮尺 R 1/50(A1), 1/100(A3) 日付 2019/12 (令和元年) 45 伊藤喜三郎建築研究所	Job-No. 19069 45
--	---	---	---	--	--	------------------------

北病棟 個室-1(観察室)、個室-2、個室-7(隔離室) 詳細図 撤去図

改修対象病室 個室-1(観察室) 改修対象病室 個室-2
 東病棟1階、2階: 個室-1(観察室) 北病棟1階、2階: 個室-2、3、5、6
 西病棟1階: 個室-1(観察室) 西病棟1階: 個室-2(隔離室)
 北病棟1階、2階: 個室-1(観察室) 北病棟1階、2階: 個室-7(隔離室)、8(隔離室)、10(隔離室)、11(隔離室)



北病棟 個室-1(観察室)、個室-2、個室-7(隔離室) 展開図 撤去図



凡例
 室名: 改修対象室を示す
 () 内寸法は平面キープランによる

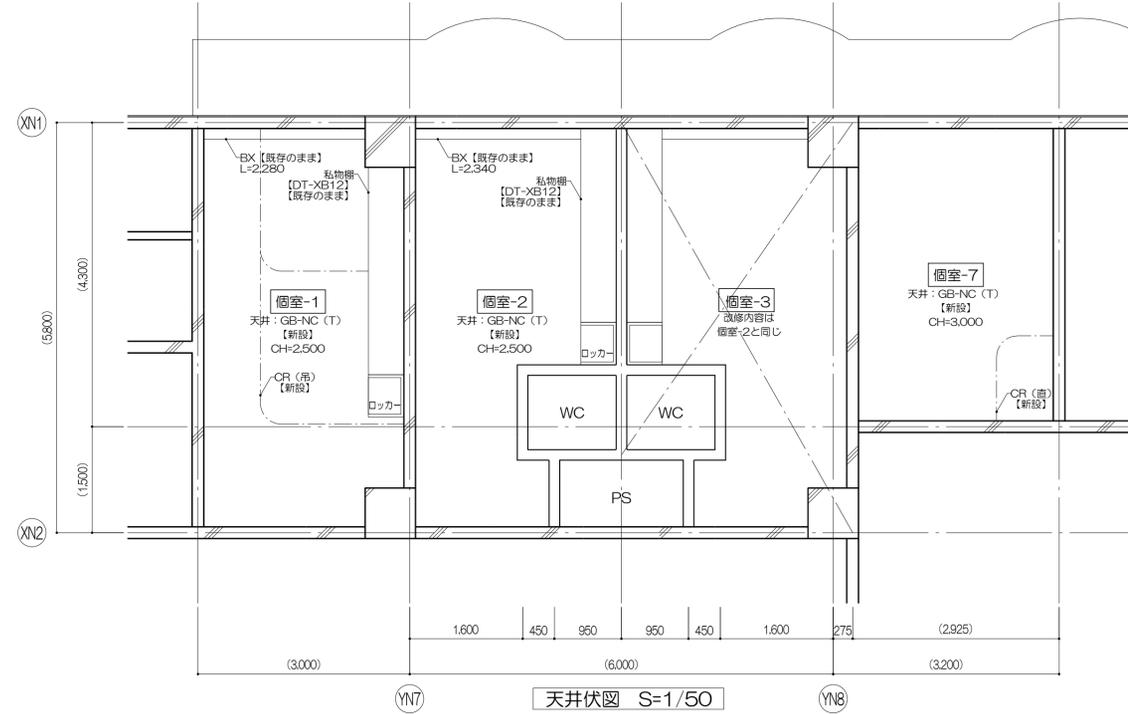
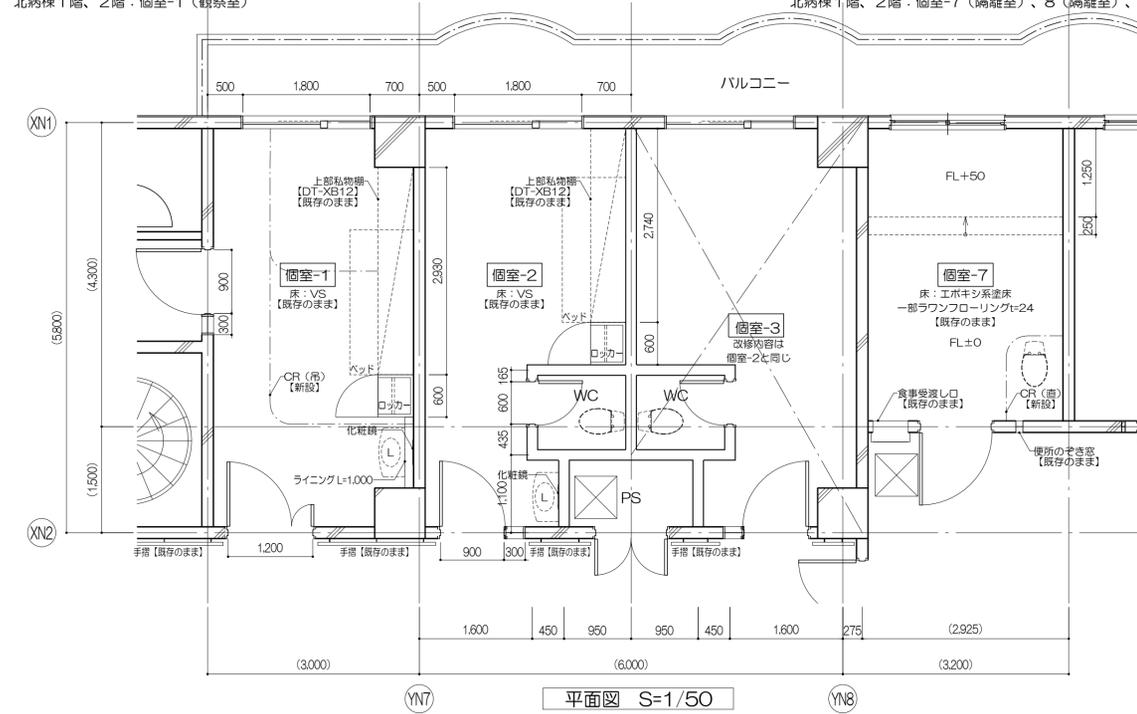
凡例
 CR: カーテンレール【撤去】
 BX: ブラインドボックス【既存のまま】
 (+OO): FLからの高さ (mm)

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一級建築士登録番号 第289771号	設計者 副設計者 高橋啓 一級建築士 第289771号 副設計者 高橋啓 一級建築士 第289771号 副設計者 佐藤謙吾 一級建築士 第274153号 副設計者 林澤真奈美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 病室詳細図-3(東・西・北病棟共通) (撤去図) 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3) 日付 2019/12(令和元年)	Job-No. 19069 意匠 46
---	--	--	------------------------------

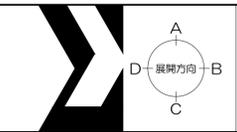
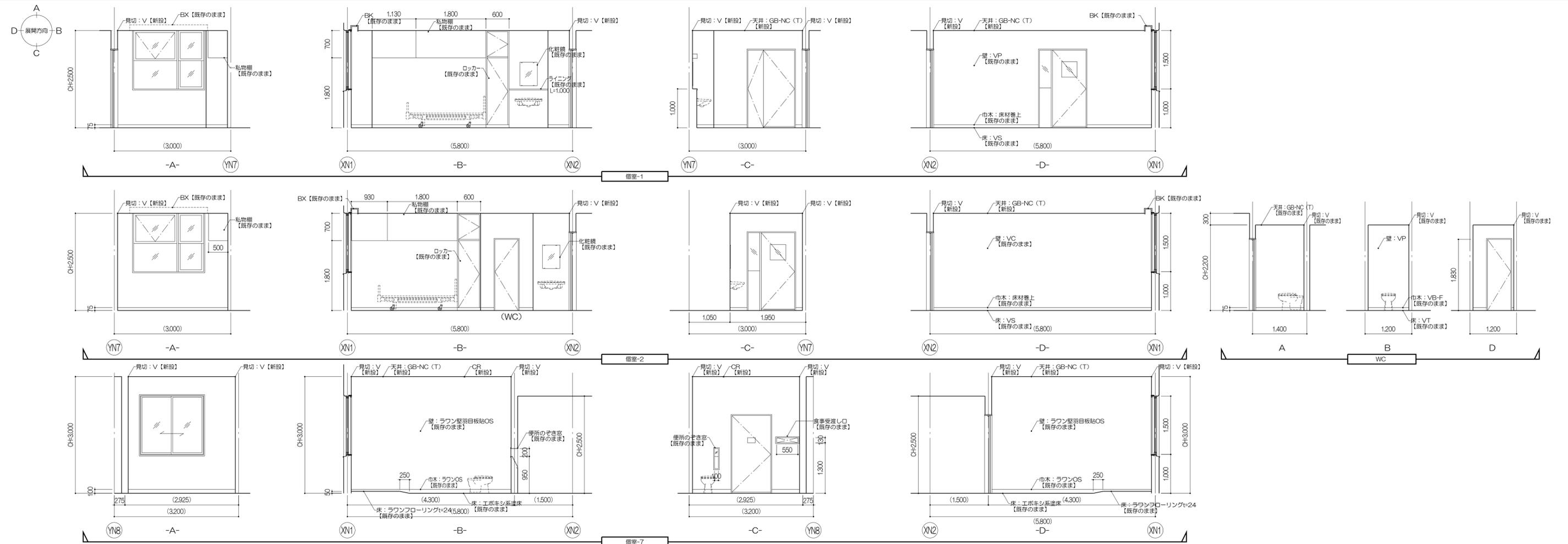
伊藤喜三郎建築研究所

北病棟 個室-1(観察室)、個室-2、個室-7(隔離室) 詳細図 新設図

改修対象病室 個室-1(観察室) 改修対象病室 個室-2
 東病棟1階、2階: 個室-1(観察室) 北病棟1階、2階: 個室-2、3、5、6
 西病棟1階: 個室-1(観察室) 西病棟1階: 個室-2(隔離室)
 北病棟1階、2階: 個室-1(観察室) 北病棟1階、2階: 個室-7(隔離室)、8(隔離室)、10(隔離室)、11(隔離室)



北病棟 個室-1(観察室)、個室-2、個室-7(隔離室) 展開図 新設図



凡例
 名室: 改修対象室を示す
 () 内寸法は平面キープによる

凡例
 □: コーナーガード(樹脂製) [DT-HO2] [新設]
 CR: カーテンレール [新設]
 BX: ブラインドボックス [既存のまま]
 (+OO): FLからの高さ (mm)

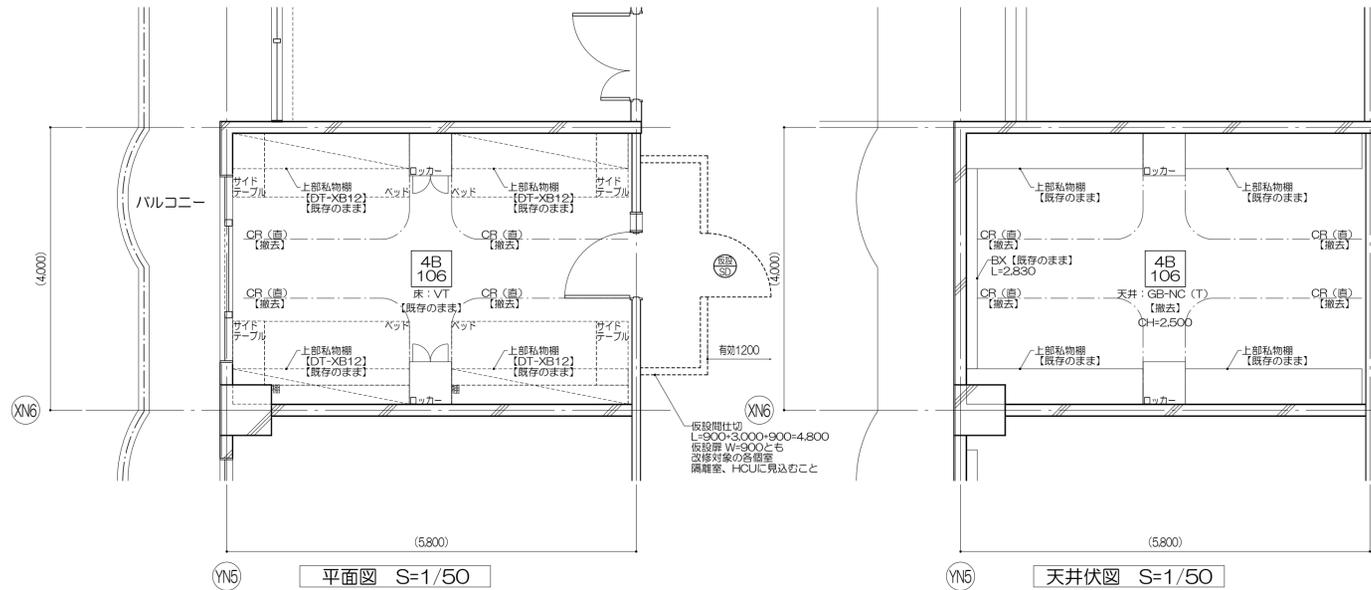
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
 一般建築士事務所
 宮城県知事登録番号 第19210197号
 設計者 川端 庸明
 一般建築士登録番号 第289771号

設計者
 総務課長 高橋 啓
 主任技師 高橋 啓
 一級建築士 第289771号
 副総務 高橋 啓
 一級建築士 第289771号
 副総務 佐藤 謙吾
 一級建築士 第274153号
 副総務 林澤 真奈美

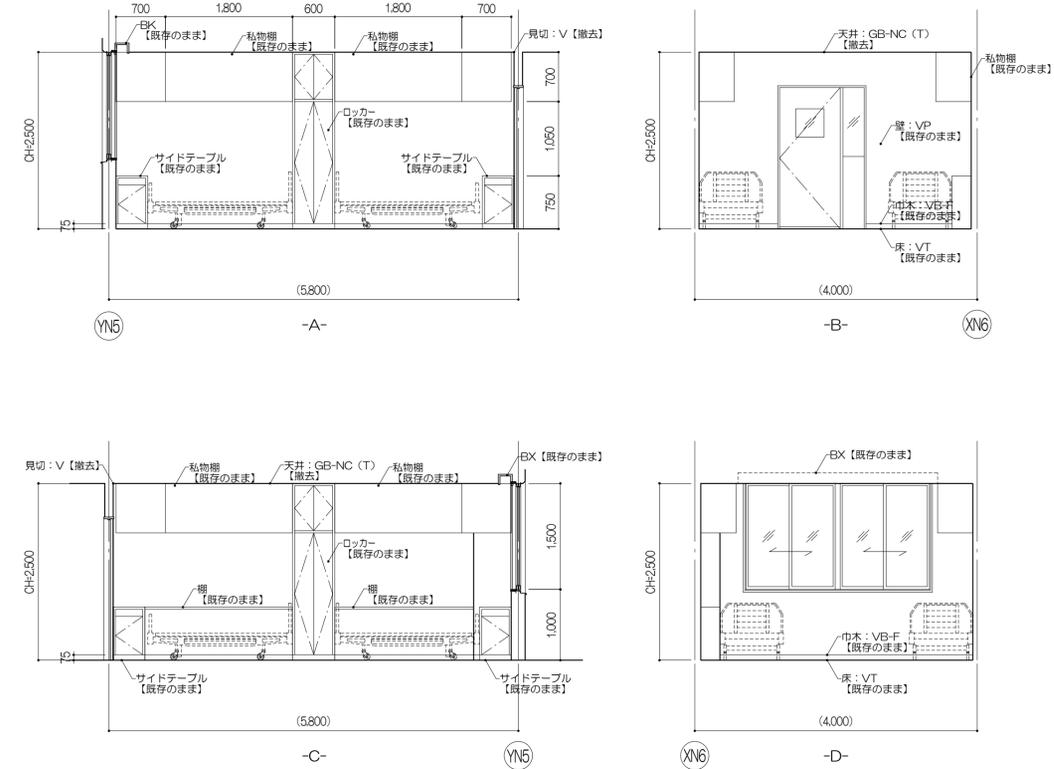
件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事
 図名 病室詳細図-4(東・西・北病棟共通) (新設図) 意匠
 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3) 日付 2019/12(令和元年)
 47
 伊藤喜三郎建築研究所

北病棟 4B 106 詳細図 撤去図

改修対象病室
 東病棟1階：4B 102、107、108、110、111、112、113、115、116、117
 2階：4B 202、203、207、208、210、211、212、213、215、216、217
 西病棟1階：4B 101、102、103、105、106、107、108
 北病棟1階：4B 101、102、105、106
 2階：4B 201、202、203、205、206

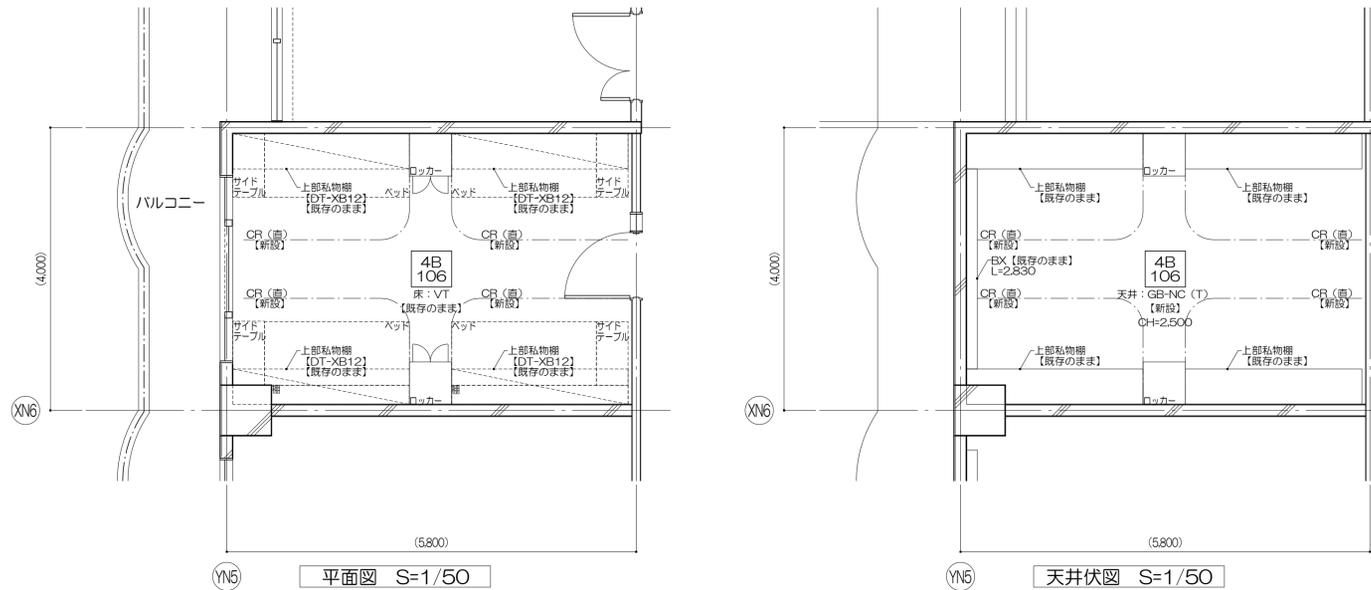


北病棟 4B 106 展開図 撤去図

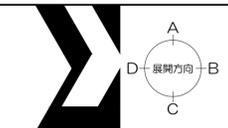
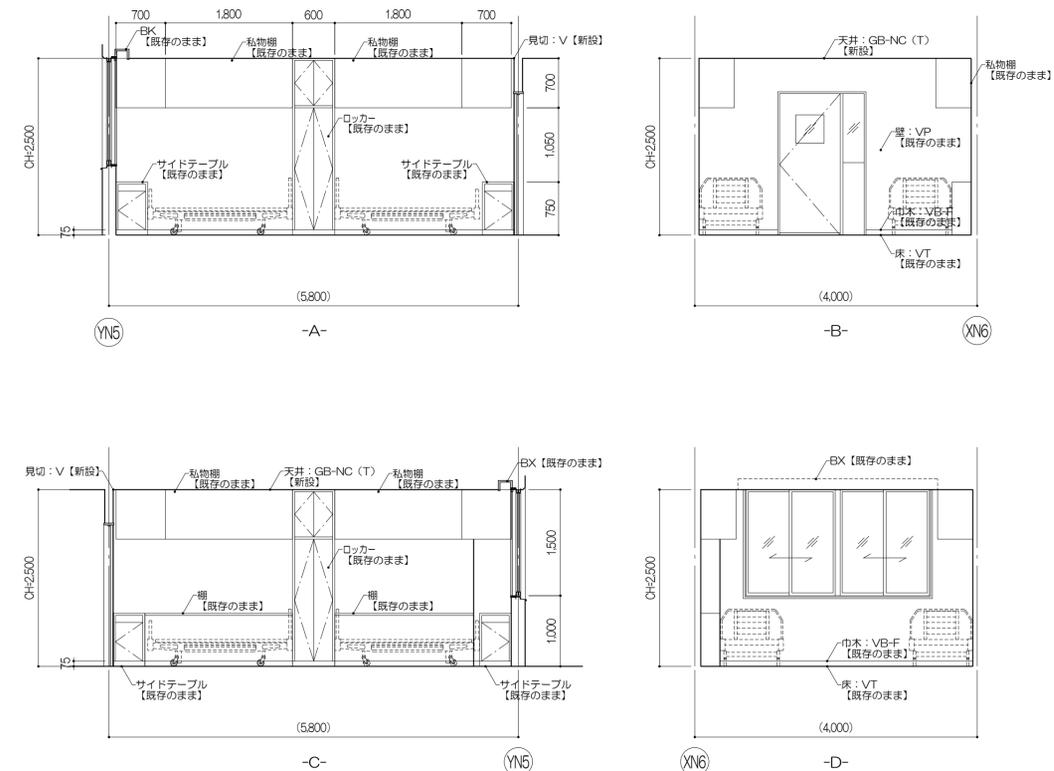


北病棟 4B 106 詳細図 新設図

改修対象病室
 東病棟1階：4B 102、107、108、110、111、112、113、115、116、117
 2階：4B 202、203、207、208、210、211、212、213、215、216、217
 西病棟1階：4B 101、102、103、105、106、107、108
 北病棟1階：4B 101、102、105、106
 2階：4B 201、202、203、205、206



北病棟 4B 106 展開図 新設図



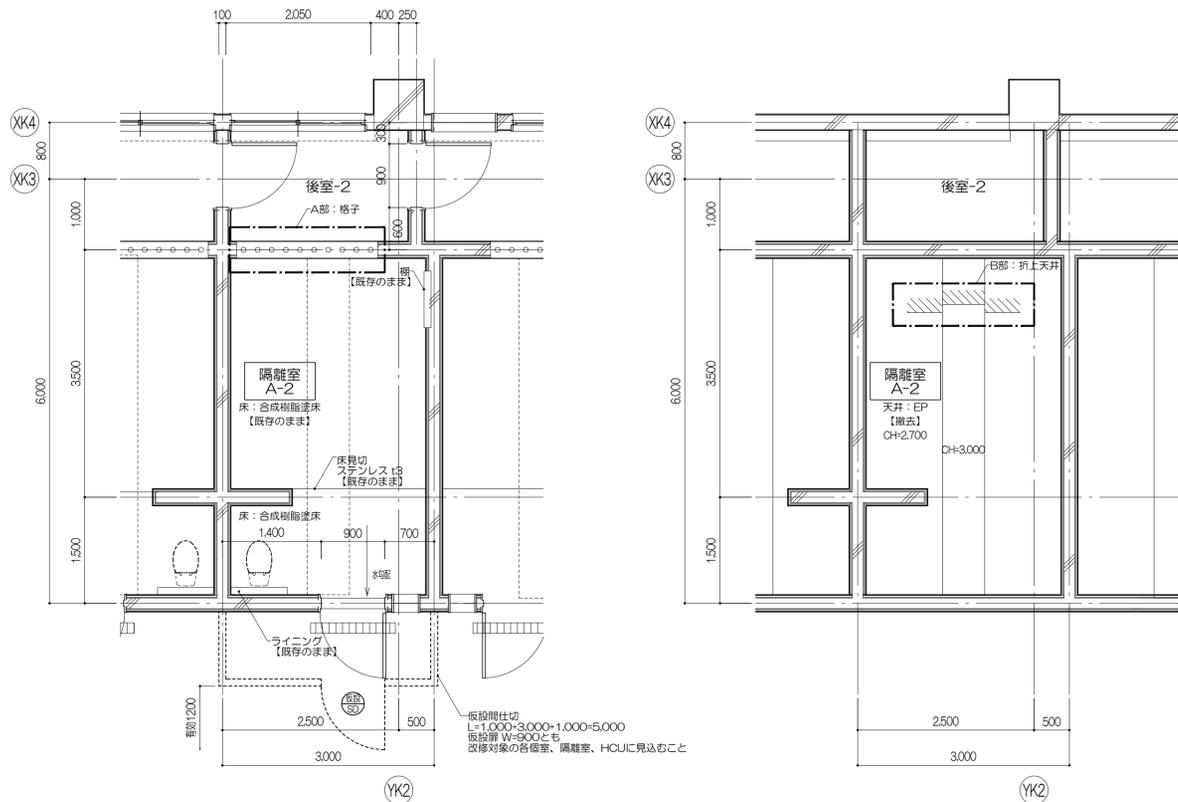
凡例
 名：改修対象室を示す
 () 内寸法は平面キープランによる

凡例
 □：コーナーガード(樹脂製)【新設】
 (+OO)：FLからの高さ(mm)
 手摺【撤去】【新設】
 CR：カーテンレール【撤去】【新設】
 BX：ブラインドボックス【既存のまま】

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川崎庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 副設計者 高橋啓 副設計者 佐藤謙吾 副設計者 林澤真美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 病室詳細図-5(東・西・北病棟共通)(撤去・新設図) 縮尺 1/50(A)1/100(A3) 日付 2019/12(令和元年)	Job-No. 19069 意匠 48
伊藤喜三郎建築研究所			

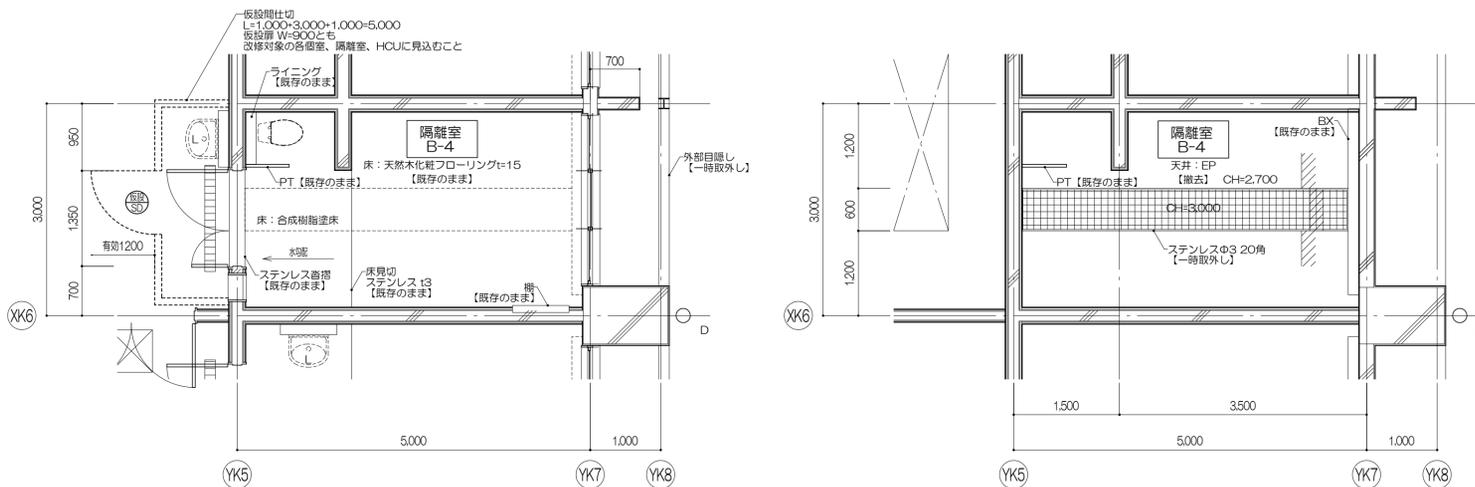
救急医療棟 隔離室A-2 詳細図 撤去図

改修対象病室
救急医療棟1階：隔離室A-1、2、3

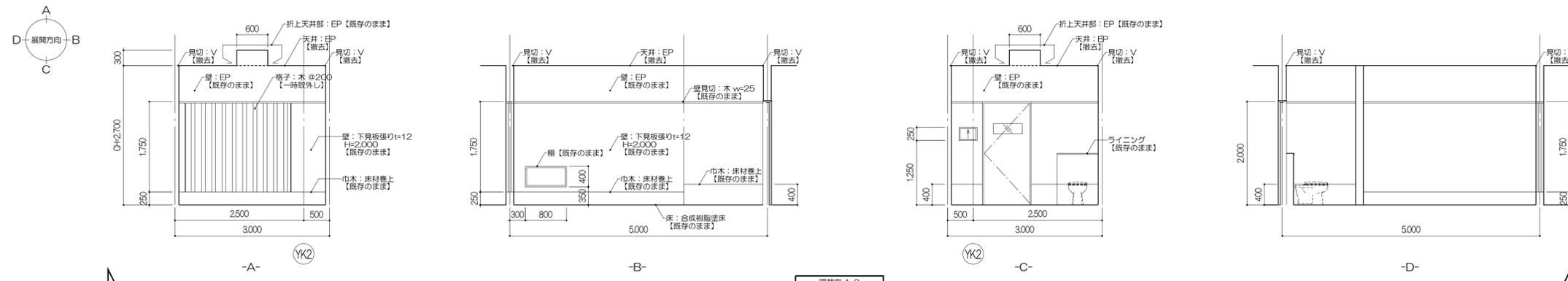


救急医療棟 隔離室B-4 詳細図 撤去図

改修対象病室
救急医療棟1階：個室-1、2、3、隔離室B-1、2、3、4

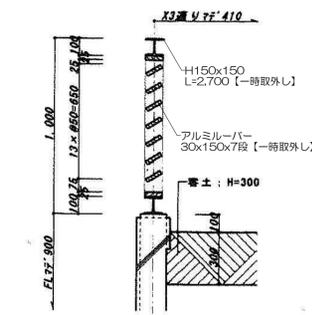


救急医療棟 隔離室A-2、隔離室B-4 展開図 撤去図



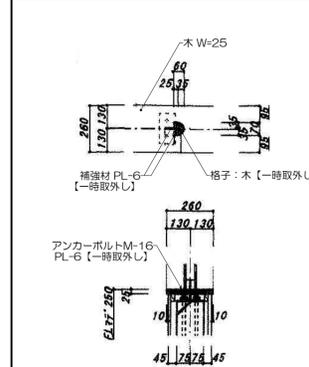
外部目隠し詳細

S=1/20



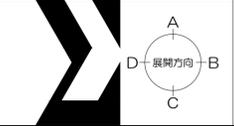
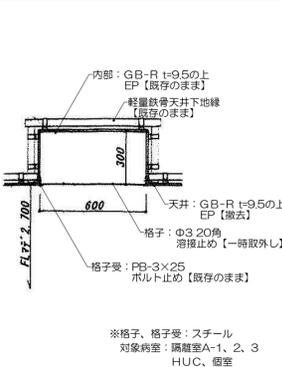
A部：格子詳細

S=1/20



B部：折上天井詳細

S=1/20



凡例
 室名：改修対象室を示す
 () 内寸法は平面キープランによる

凡例
 CB：カーテンレール【撤去】
 BX：ブラインドボックス【既存のまま】
 (+OO)：FLからの高さ (mm)

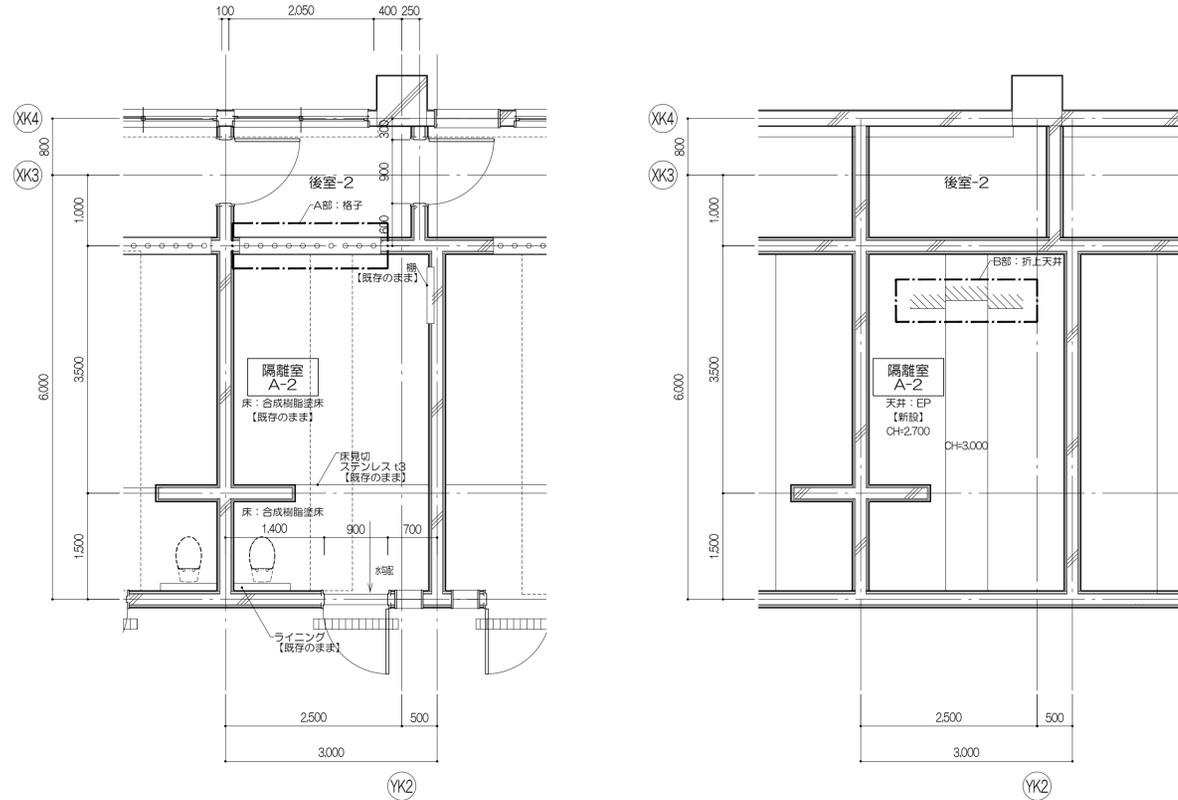
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
 一般建築士事務所
 宮城県知事登録番号 第19210197号
 設計者 川端庸明
 一般建築士登録番号 第289771号

設計者
 副設計者 高橋啓
 副設計者 堀内浩太郎
 副設計者 佐藤謙吾
 副設計者 林澤真英美

件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事
 図名 病室詳細図-6(救急医療棟) (撤去図)
 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)
 日付 2019/12 (令和元年)
 意匠 49
 伊藤喜三郎建築研究所

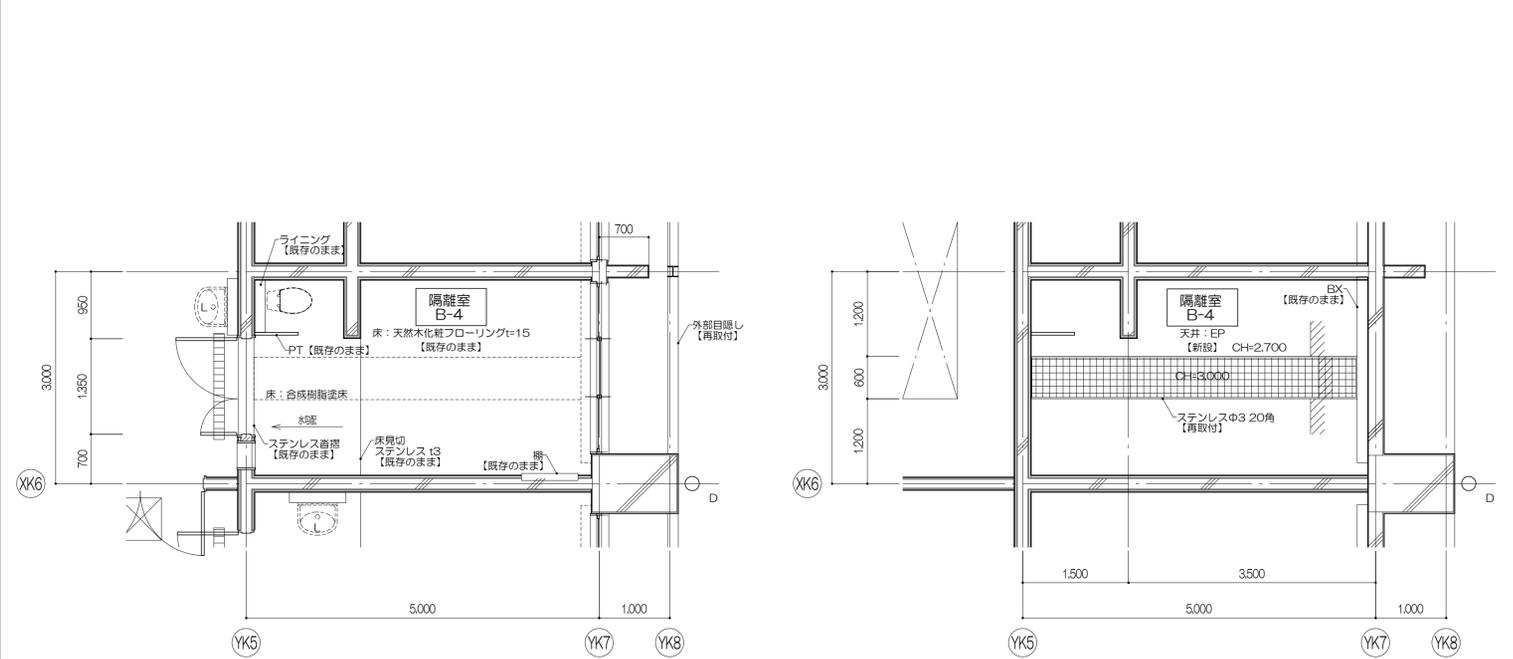
救急医療棟 隔離室A-2 詳細図 新設図

改修対象病室
救急医療棟 1階：隔離室A-1、2、3

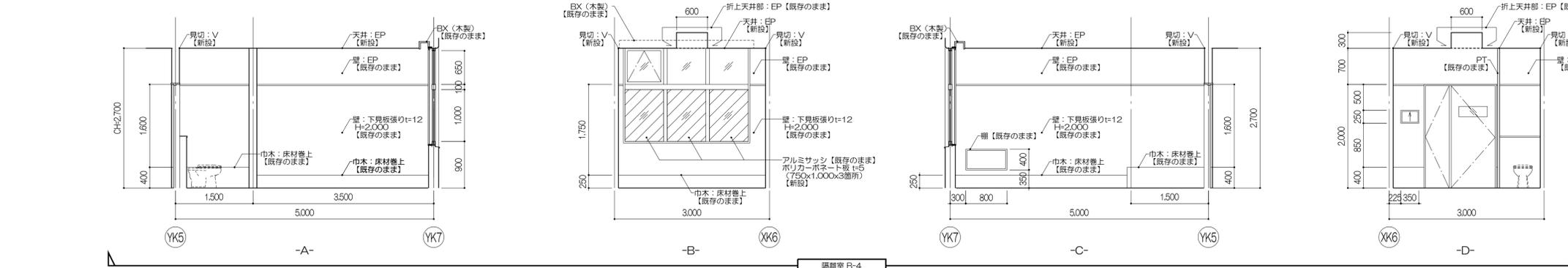
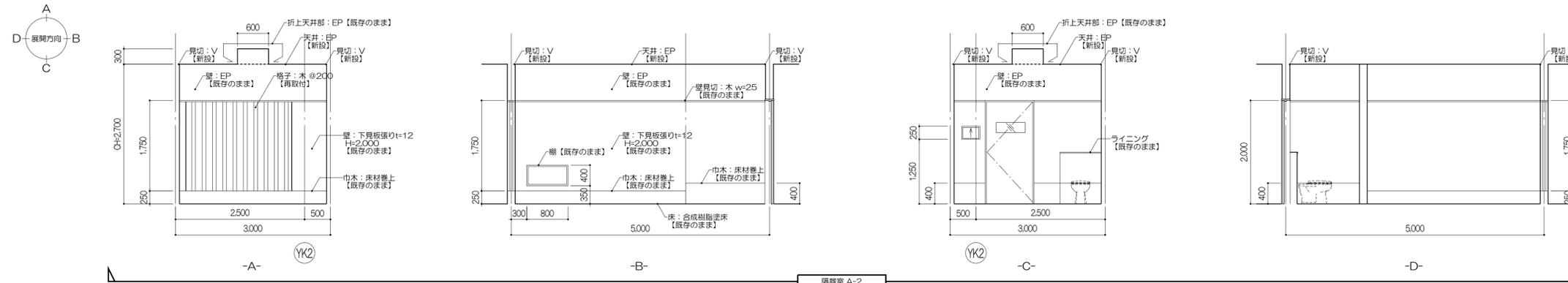


救急医療棟 隔離室B-4 詳細図 新設図

改修対象病室
救急医療棟 1階：個室-1、2、3、隔離室B-1、2、3、4

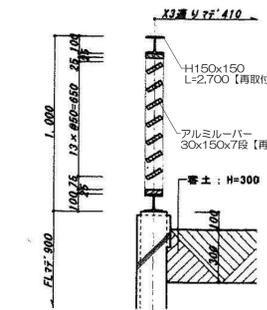


救急医療棟 隔離室A-2、隔離室B-4 展開図 新設図



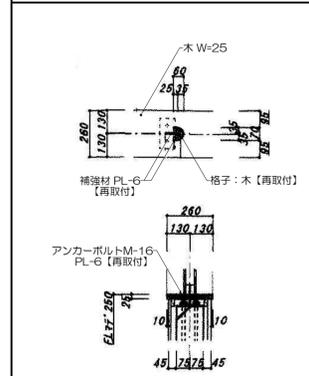
外部目隠し詳細

S=1/20



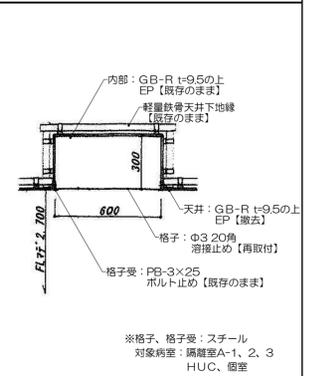
A部：格子詳細

S=1/20

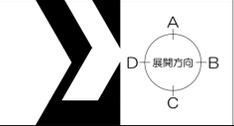
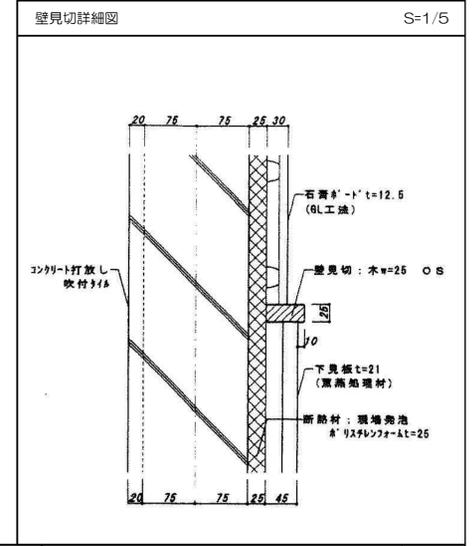
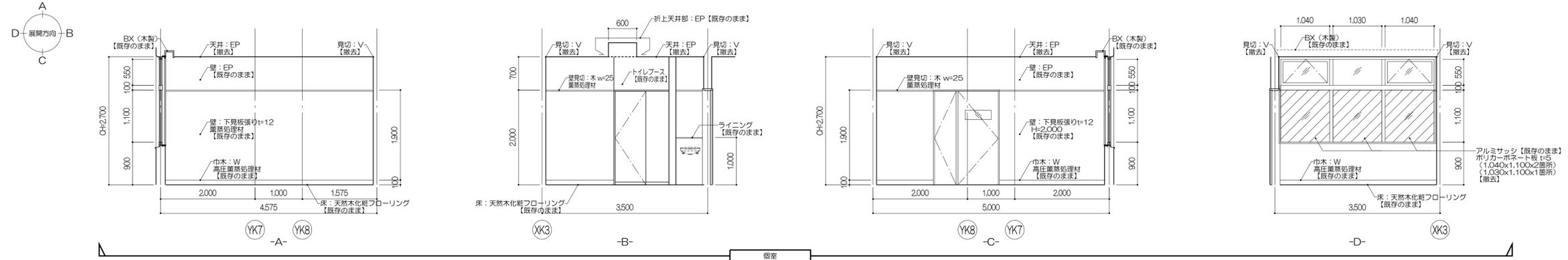
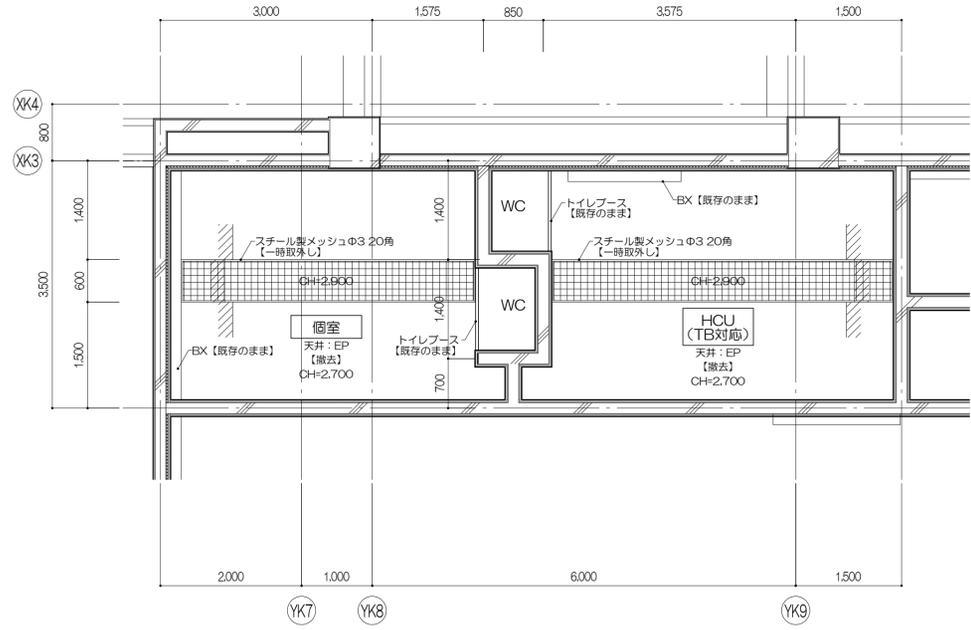
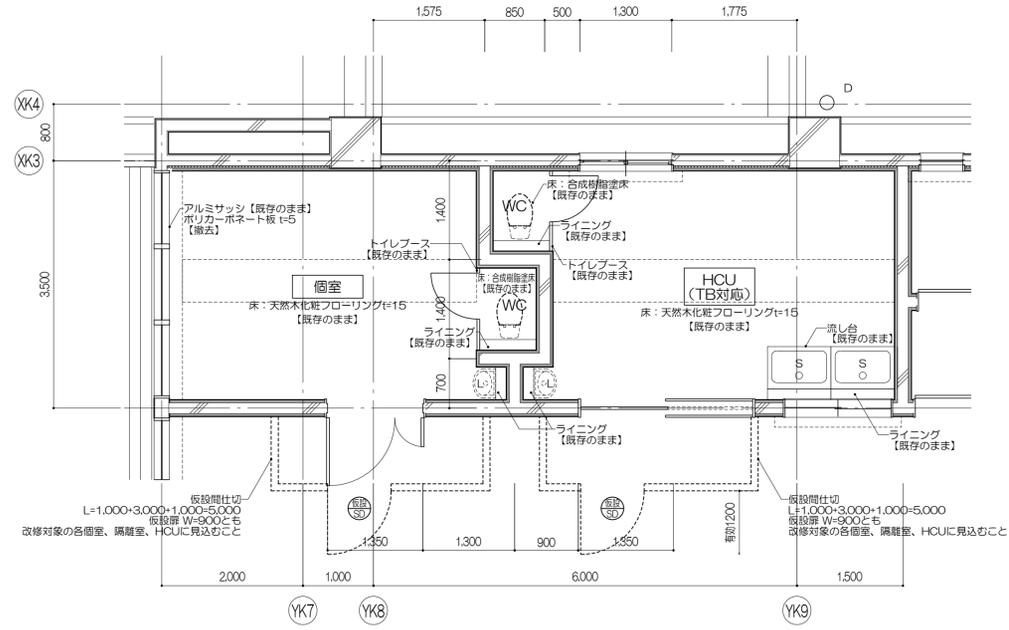


B部：折上天井詳細

S=1/20



	<p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 室名：改修対象室を示す () 内寸法は平面キープランによる 	<p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> CB：カーテンレール【撤去】 BX：ブラインドボックス【既存のまま】 (+OO)：FLからの高さ(mm) 	<p>株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号</p>	<p>設計者</p> <p>総務課長 川端庸明 主任技師 高橋啓 一級建築士 第289771号</p> <p>副主任 堀内浩太郎 一級建築士 第347295号</p> <p>設計者 佐藤謙吾 一級建築士 第274153号</p> <p>監修者 林澤真英典</p>	<p>件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 病室詳細図-7(救急医療棟)(新設図) 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3) 日付 2019/12(令和元年)</p>	<p>Job-No. 19069 意匠 50</p>
	伊藤喜三郎建築研究所					



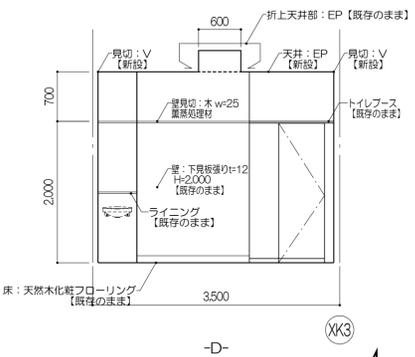
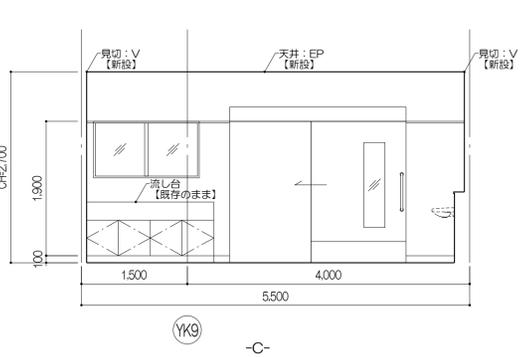
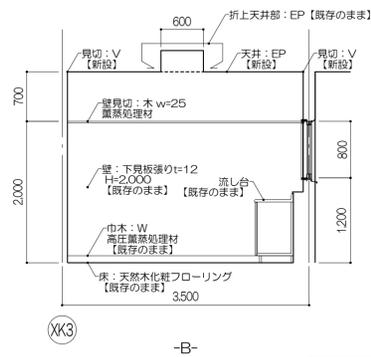
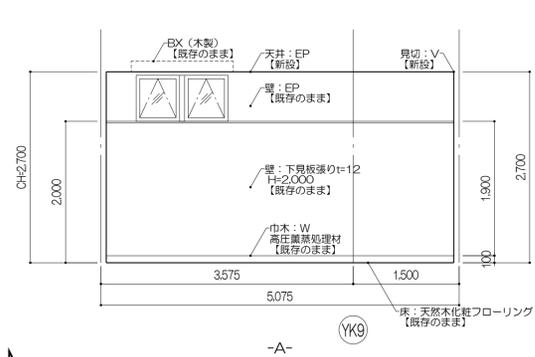
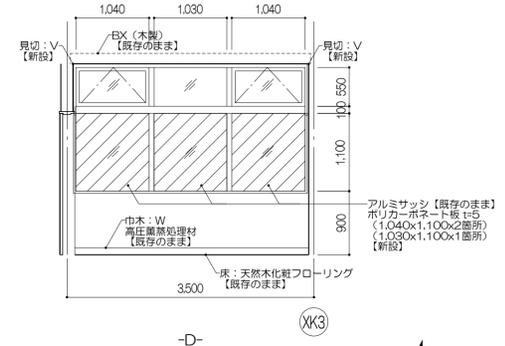
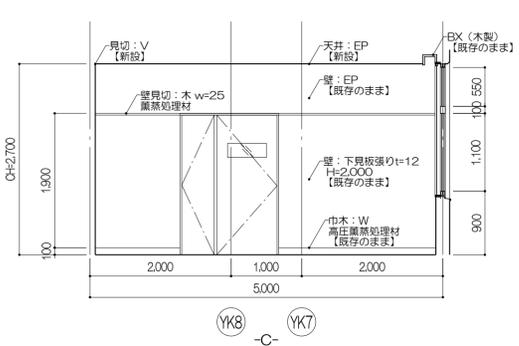
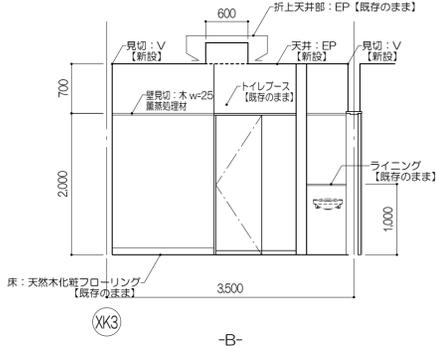
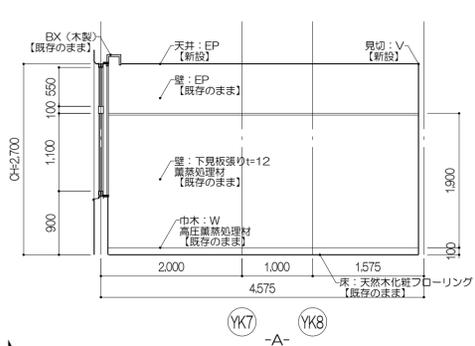
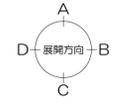
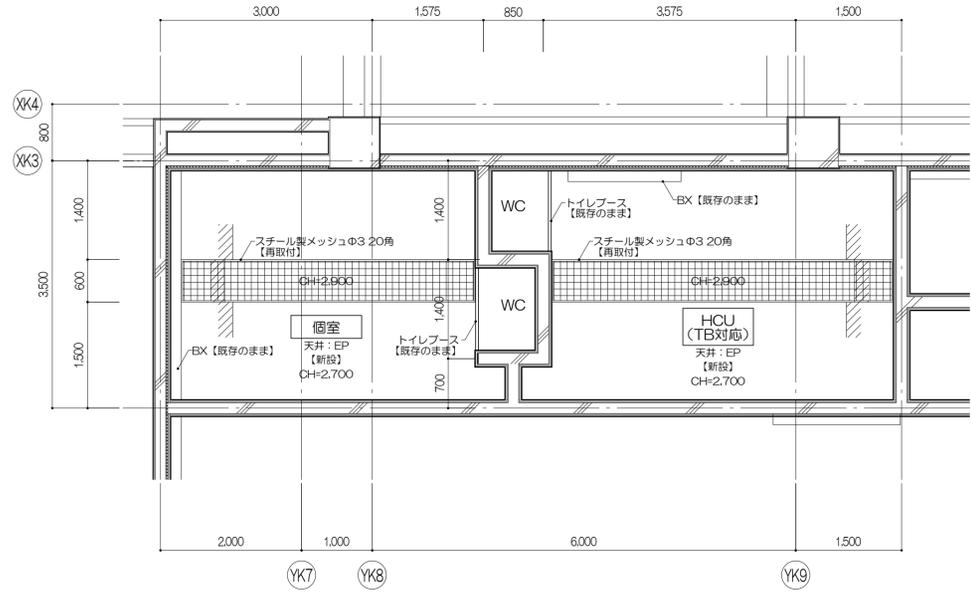
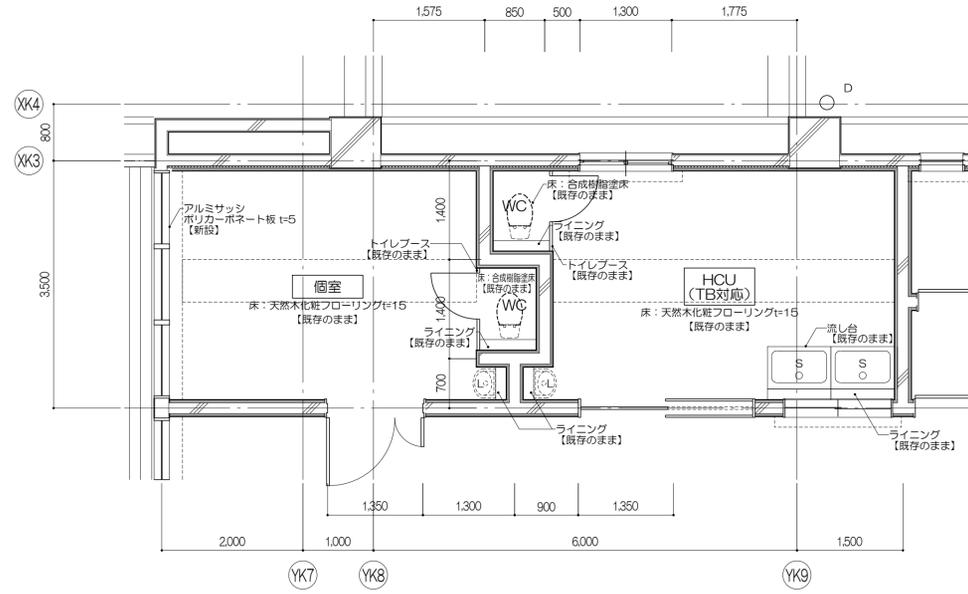
凡例
 室名: 改修対象室を示す
 () 内寸法は平面キープランによる

凡例
 CR: カーテンレール【撤去】
 BX: ブラインドボックス【既存のまま】
 (+OO): FLからの高さ (mm)

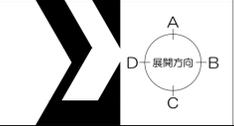
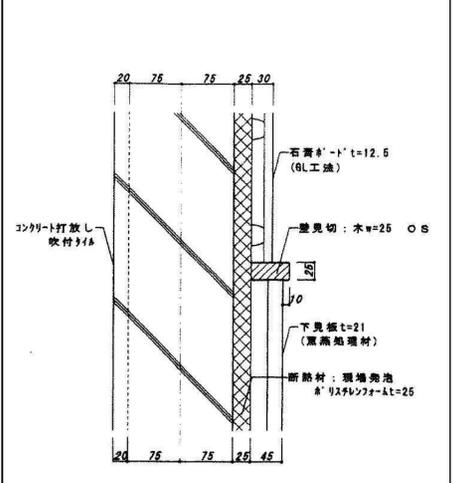
株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
 一般建築士事務所
 宮城県知事登録番号 第19210197号
 設計者 川端庸明
 一般建築士登録番号 第289771号

設計者
 総務主任者 川端庸明
 一般建築士 第289771号
 主任技術者 高橋啓
 一般建築士 第34295号
 副都 志太郎
 一般建築士 第274153号
 監修者 佐藤謙吾
 監修者 林澤真英美

件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事
 図名 病室詳細図-8 (救急医療棟) (撤去図)
 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)
 日付 2019/12 (令和元年)
 意匠 51
 伊藤喜三郎建築研究所



壁見切詳細図 S=1/5



凡例
 室名: 改修対象室を示す
 () 内寸法は平面キ-プランによる

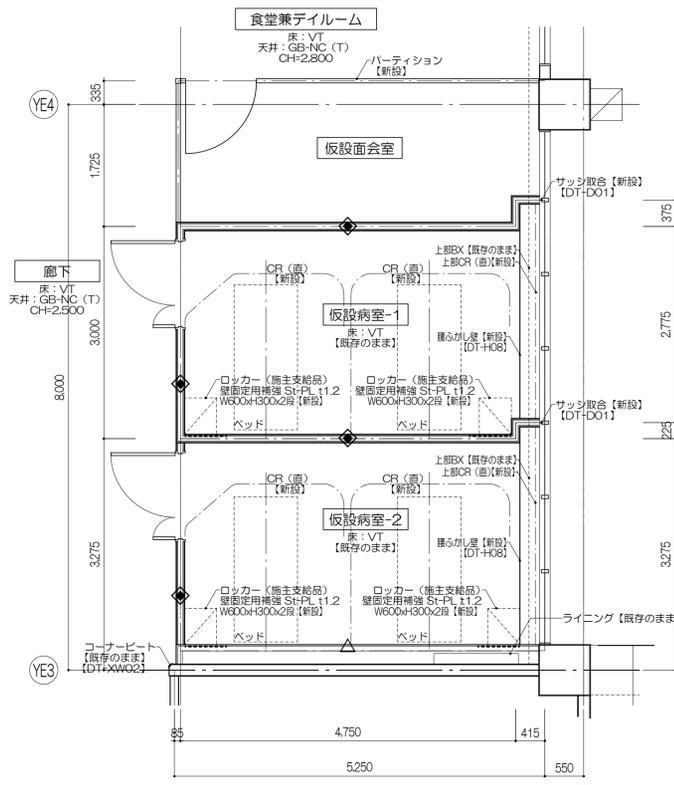
凡例
 CR: カーテンレール【撤去】
 BX: ブランドボックス【既存のまま】
 (+OO): FLからの高さ (mm)

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
 一般建築士事務所
 宮城県知事登録番号 第19210197号
 設計者 川端庸明
 一般建築士登録番号 第289771号

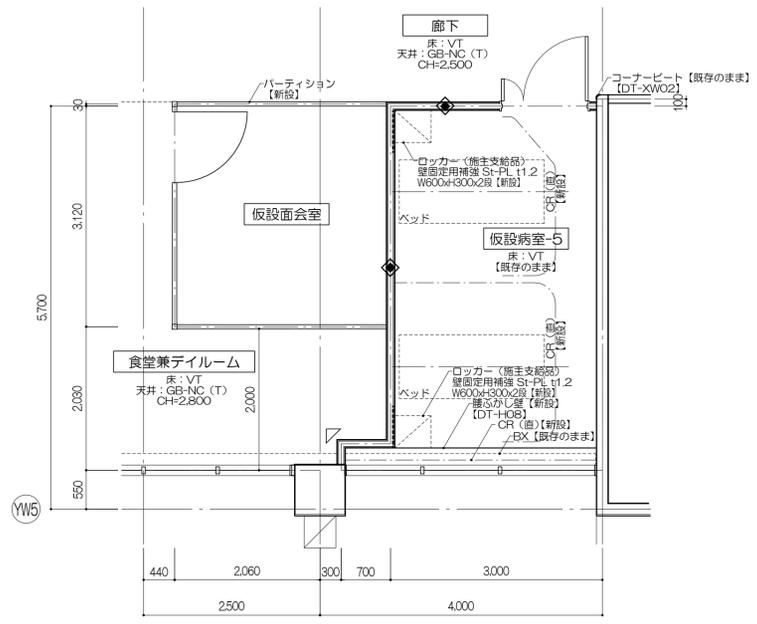
設計者
 総務主任者 川端庸明
 副総務主任者 高橋啓一
 主任技師 高橋啓一
 副主任技師 高橋啓一
 設計者 高橋啓一
 副設計者 佐藤謙吾
 設計者 林澤真英美

件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事
 図名 病室詳細図-9 (救急医療棟) (新設図)
 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)
 日付 2019/12 (令和元年)
 伊藤喜三郎建築研究所
 Job-No. 19069
 意匠 52

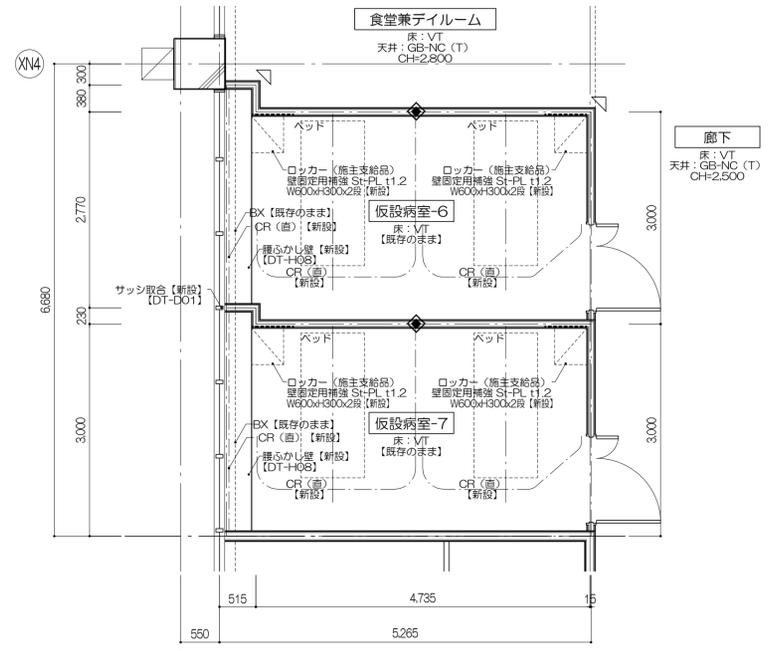
仮設病室 詳細図 新設図



平面図 S=1/50 対象病室 東病棟 1階、2階：仮設病室-1、2、3、4

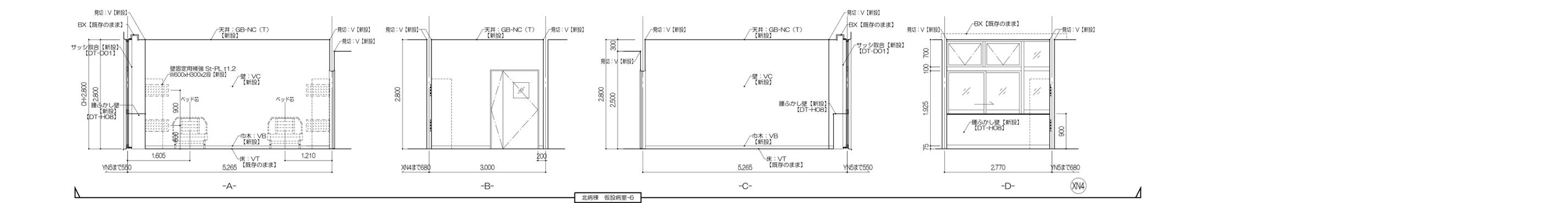
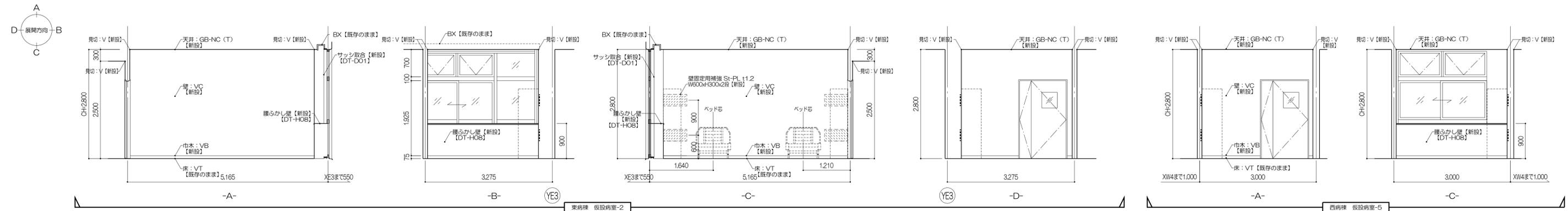


平面図 S=1/50 対象病室 西病棟 1階：仮設病室-5

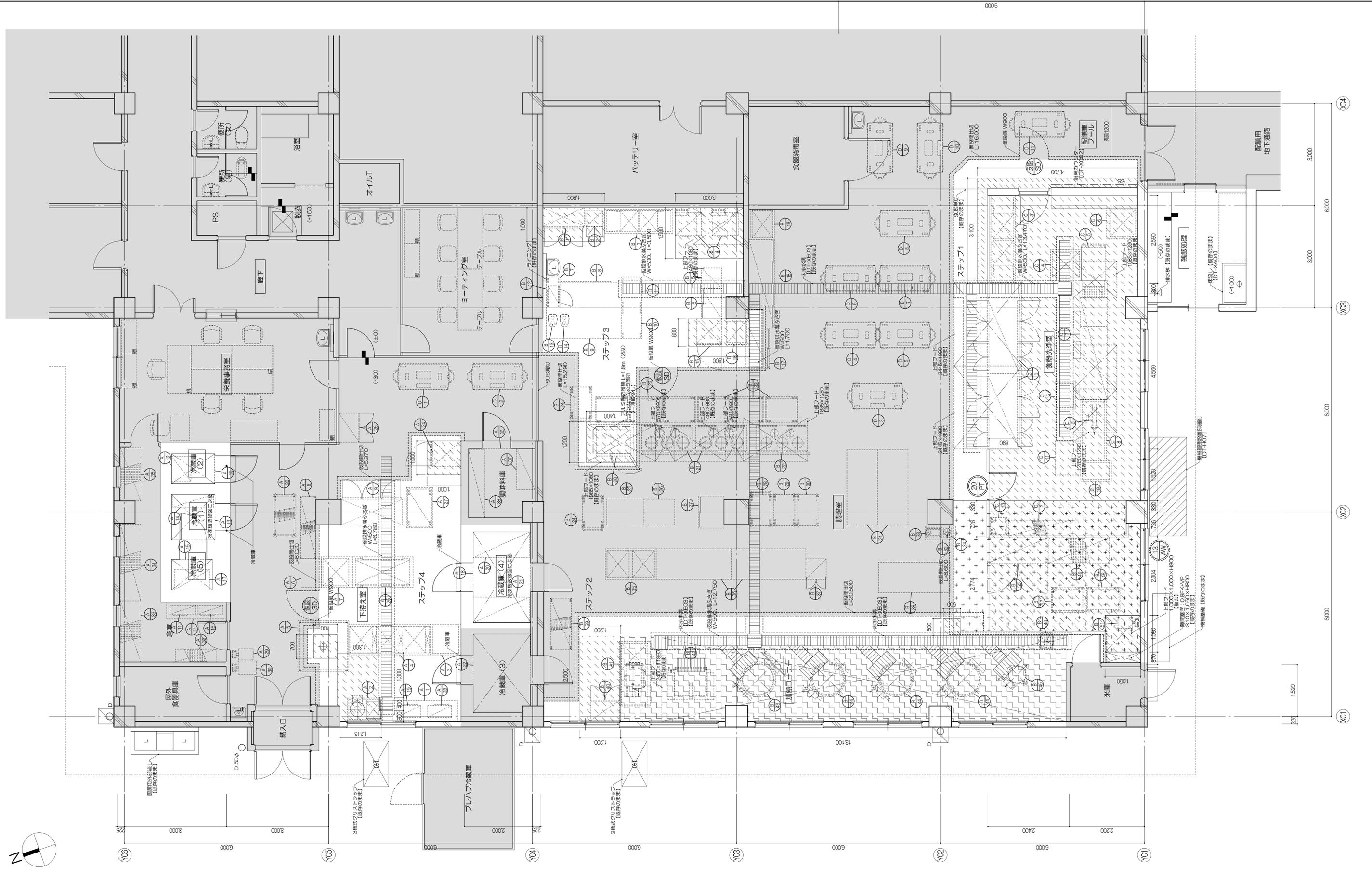


平面図 S=1/50 対象病室 北病棟 1階、2階：仮設病室-6、7、8、9

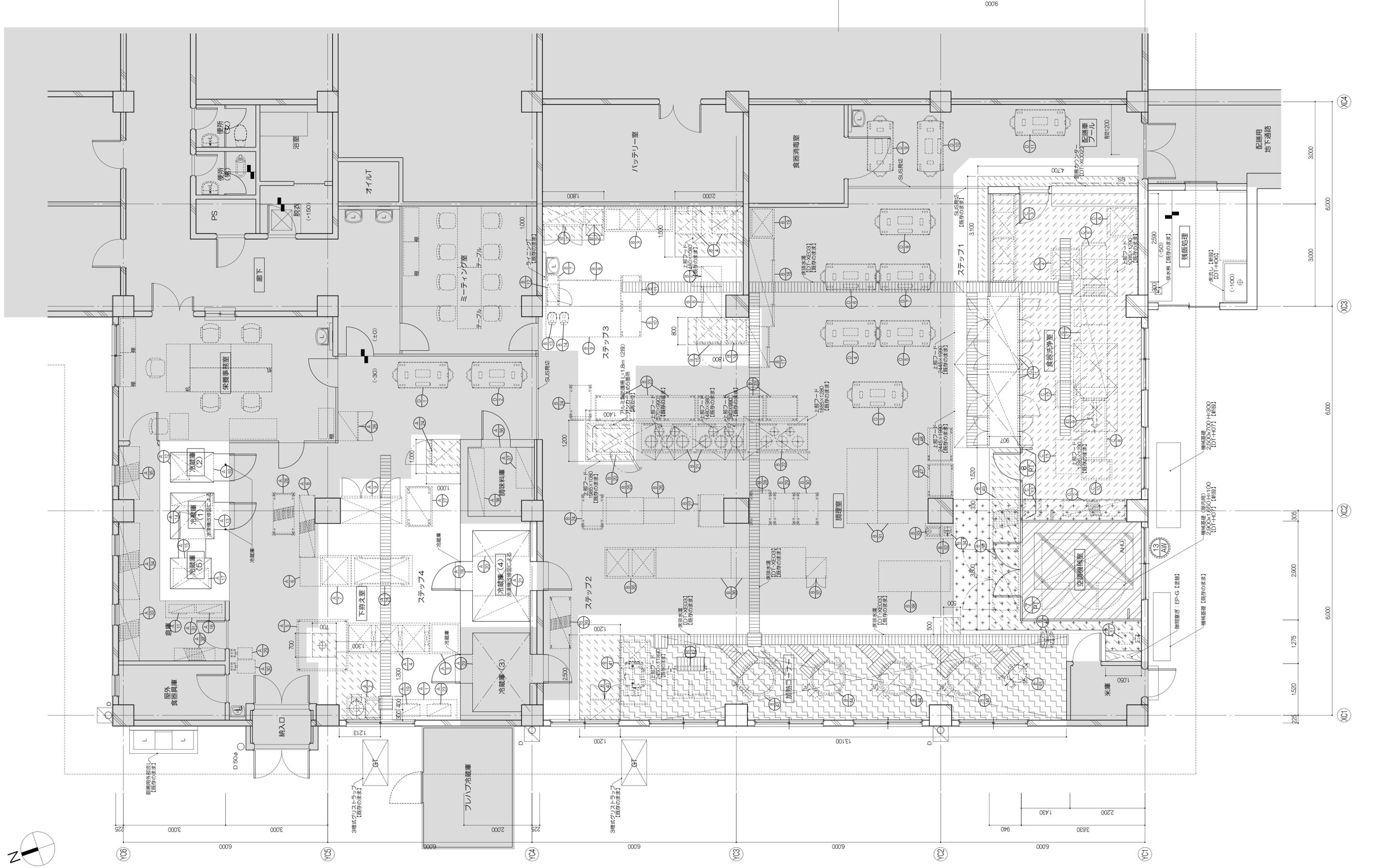
仮設病室 展開図 新設図



	<p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 室名：改修対象室を示す () 内寸法は平面キープによる 	<p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> ア：コーナガード(樹脂製)【新設】 CR：カーテンレール【新設】 BX：ブラインドボックス【既存のまま】 (+OO)：FLからの高さ(mm) 	<p>特記事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 仮設病室は利用期間終了とともに撤去し、撤去前の間仕切り形状(PT)にて新設する。 仮設病室の天井撤去・新設範囲は、仮設病室および周囲600mmの範囲とする。床は既存のままとし、ビス跡ソーリング補修。 仮設病室撤去時の仮設間仕切りは既存撤去時と同形状の仮設間仕切りを設置すること。 	<p>株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一級建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一級建築士登録番号 第289771号</p>	<p>設計者</p> <table border="1"> <tr> <td>総務責任者 川端庸明 一級建築士 第289771号</td> <td>主任技術者 高藤啓 一級建築士 第347295号</td> <td>担当 菊池浩太郎 一級建築士 第274153号</td> <td>担当 佐藤謙吾 一級建築士 第347295号</td> <td>担当 林澤真奈美</td> </tr> </table>	総務責任者 川端庸明 一級建築士 第289771号	主任技術者 高藤啓 一級建築士 第347295号	担当 菊池浩太郎 一級建築士 第274153号	担当 佐藤謙吾 一級建築士 第347295号	担当 林澤真奈美	<p>件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 仮設病室詳細図-1 (新設図) 縮尺 R 1/50(A1)・1/100(A3) 日付 2019/12 (令和元年)</p>	<p>Job-No. 19069 意匠 53</p>
	総務責任者 川端庸明 一級建築士 第289771号	主任技術者 高藤啓 一級建築士 第347295号	担当 菊池浩太郎 一級建築士 第274153号	担当 佐藤謙吾 一級建築士 第347295号	担当 林澤真奈美							
伊藤喜三郎建築研究所												



<p>凡例</p> <p> : 改修対象範囲外 : 低臭性MMA樹脂系 塗床仕上 (耐熱工法) t=10【撤去】 : 低臭性MMA樹脂系 塗床仕上 t=3【撤去】 : 天井仕上: 0.8FK-VP 【撤去】 : 仮設排水溝ふさぎ コンクリート型枠用合板 t=12 排水溝形状は【DT-XE03】【既存のまま】参照 : 仮設間仕切表示 仕様は特記仕様による 仮設間仕切扉ともW900 H2000 </p>	<p>特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 工事期間中、特記仕様書-5 工事における特記事項に記載の内容の他、当該工事エリア内は2.4時間責任とし、換気については作業エリアに対し8回/h以上の換気ファンとすること 	<p>株式会社 伊藤喜三郎建築研究所</p> <p> 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号 </p>	<p>設計者</p> <p> 副設計者 川端庸明 一般建築士 第289771号 主任技術者 斎藤 隆 一般建築士 第34295号 担当 岡地 浩太郎 一般建築士 第274153号 担当 佐藤 謙 担当 杉澤 真央美 </p>	<p> 件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 厨房詳細図(撤去図) 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3) 日付 2019/12 (令和元年) </p>	<p> Job-No. 19069 意匠 54 伊藤喜三郎建築研究所 </p>
	<p> 配管機界凡例 セクション : 厨房機器番号 詳細は厨房機器リストによる </p>				



凡例

- 改修対象範囲外
- 水性硬質ウレタン 塗床(平滑、特注色:3色塗り分け) 仕上 t=3【新設】
- 遮音性MMA樹脂系 塗床(艶消、特注色) 仕上 t=3【新設】
- 天井仕上: O8FK 自地シール W=6 下地とも【新設】
- 天井仕上: GB-NC (T) 下地とも【新設】

厨房機器凡例

- セクション
- 厨房機器番号 詳細は厨房機器リストによる

特記事項

- ・工事期間中、特記仕様書-5 工事における特記事項に記載の内容の他、当該工事エリア内は24時間責任とし、換気については作業エリアに対し8回/h以上の換気ファンとすること

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所
 一般建築士事務所
 宮城県知事登録番号 第19210197号
 設計者 川端庸明
 一般建築士登録番号 第289771号

設計者

副設計者 川端庸明 一般建築士 第289771号	主任技術者 渡邊 隆 一般建築士 第347295号	担当者 菊地 浩太郎 一般建築士 第274153号	監修者 佐藤謙吾 林澤真奈美
-----------------------------------	------------------------------------	------------------------------------	----------------------

件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事
 図名 厨房詳細図(新設図)
 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3)
 日付 2019/12(令和元年)
 伊藤喜三郎建築研究所
 Job-No. 19069
 意匠
 55

No.	品名	MODEL	寸法(mm)			台数	配管口径(A)			ガス		蒸気		電気			冷却水()			備考
			間口	奥行	高さ		給水	給湯	排水	口径(A)	消費熱量(kW/h)	給気(A)	排気(A)	消費量(kg/h)	1φ100V(kW)	1φ200V(kW)	3φ200V(kW)	入口口径(A)	出口口径(A)	
1	プレハブ用冷凍機格納ボックス		1900	600	1030	1														
2	ドライ式ピーラー	P-47D	1040	690	955	1	15		ヒット											
3	水切台		900	900	830	1			25											
4	ドライ仕様三槽シンク (NB)		2400	900	860	1	20×3	20×3	50×3											
5	ダストテーブル (NB) キャスター付		1500	1500	830	1														
6	台		850	600	800	1														
7	一槽シンク		900	900	800	1	15	15	40											
8	ワイヤーシェルフ		1815	460	1905	1														4段
9	冷凍冷蔵庫	HRF-180X4F3	1800	800	1895	1			40											0.95
10	築造冷蔵庫		875	1270	2375	1														
11	冷凍機	UW-FH1130SF				1														
12	キャスター付庫内ラック (4段)		730	570	1490	1														
13	築造冷蔵庫		1350	1281	2378	1														
14	庫内ラック (4段)		1200	380	1795	1														
15	築造冷凍庫	CCV-1570FH	1198	900	2268	1														
16	冷凍機	UW-FH1130SF				1														
17	キャスター付庫内ラック (4段)		1040	600	1740	1														
18	築造両面式冷蔵庫	CCV-3080H	2660	1690	2419	1														
19	冷凍機	UW-1530M (水冷)				1														
20	キャスター付庫内ラック (4段)		1650	750	1830	1														
21	キャスター付庫内ラック (4段)		1650	750	1520	1														
22	築造両面式冷蔵庫	CCV-3070H	2312	1680	2410	1														
23	冷凍機	HQW-E15LATA (水冷)				1														
24	牛乳保冷庫	MR-75X	750	900	1970	1														0.18
25	舟型シンク		1800	900	800	1	15		40											
26	包丁俵殺菌庫		850	600	1445	1														
27	配膳車	HNN-48	1178	778	1401	1														
28	カート		1210	610	750	1														
29	デジタル台秤	HV-60KV-WP-K	330	600	750	1														0.1
30	デジタル台秤	HV-200KGL-K	390	680	690	1														0.1
31	プレハブ用冷凍機格納ボックス		1750	500	1000	1														
32	食品庫内ラック		1200	380	1800	1														
33	食品庫内ラック		1800	600	1800	1														
34	食品庫内ラック		2245	600	1800	1														
35	食品庫内ラック		1550	600	1795	1														
36	築造調味料庫		1950	2025	2510	1														
37	調味料庫内ラック (5段)		1200	540	1810	1														
38	調味料庫内ラック (5段)		1990	480	1800	1														

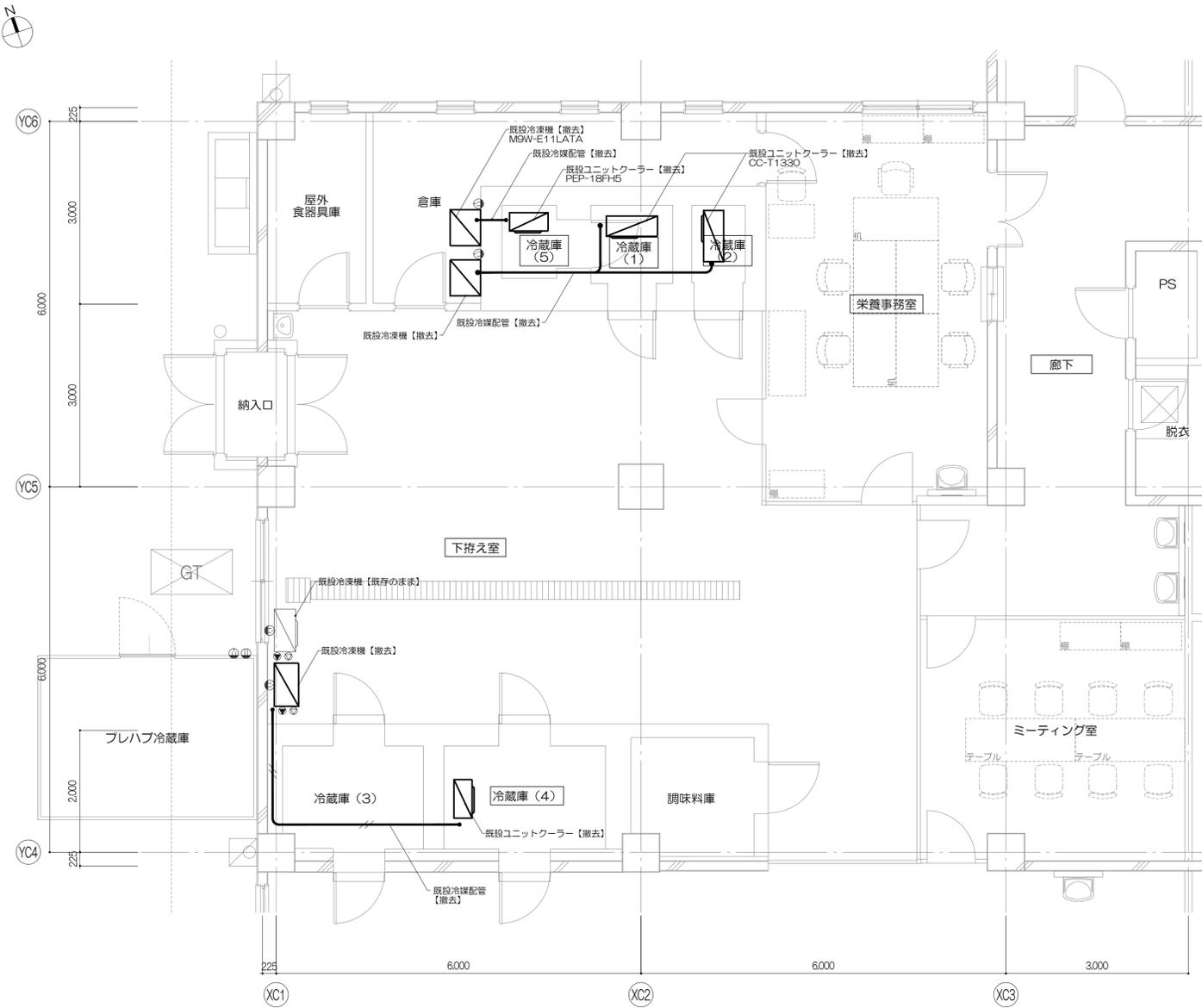
注意：この設計図書は厨房室の下の床材及び仕上材を特定不燃材料と見なして設計してあります。

No.	品名	MODEL	寸法(mm)			台数	配管口径(A)			ガス		蒸気		電気			冷却水()			備考
			間口	奥行	高さ		給水	給湯	排水	口径(A)	消費熱量(kW/h)	給気(A)	排気(A)	消費量(kg/h)	1φ100V(kW)	1φ200V(kW)	3φ200V(kW)	入口口径(A)	出口口径(A)	
23	ドライ仕様移動台		950	750	800	6														
24	移動台	S2U3-6191	910	610	900	2														
25	台		1100	770	810	1														
26	台		900	750	800	1														
27	台下戸棚		950	750	800	1														
28	移動台	S2U3-6191	910	610	900	1														
29	移動台		910	610	925	1														
30	移動台		910	610	810	1														
31	盛付台		2200	900	800	2														
32	ミンチ機・ロボクープ置台		900	450	700	1														
33	ミンチ機		310	460	340	1														
34	ロボクープ	RM-4200	215	260	432	1														0.65
35	二槽シンク		900	1500	800	1	15×2	15×2	50×2											
36	盛付台		2200	900	800	2														
37	戸棚		600	600	1790	1														
38	盛付台		2100	900	800	1														
39	ワイヤーシェルフカート		1520	610	1750	1														
40	包丁俵殺菌庫	TNS-85HF2	850	600	1810	1														
41	ドライ仕様シンク付スライサー	FS-44	1600	900	600	1														
42	電気ティルティングパン	TE-100TP	1350	780	1020	1	15		側溝											
43	ガス回転釜	GHS-III-32	1250	1030	950	1	15		側溝	20										
44	蒸気回転釜		1600	1000	950	3	15×3		側溝×3											
45	蒸気スूपケトル		900	500	900	1	15		側溝											
46	ドラフト洗米器	RWO-48A	φ490		810	1	15		側溝											
47	ドライ仕様移動台		950	750	800	1														
48	ドライ仕様移動台		980	730	850	1														
49	パンラック		1800	750	1800	1														
50	キャビネット		1800	750	2190	1														
51	デジタル台秤	HV-60KV-WP-K	330	600	750	1														

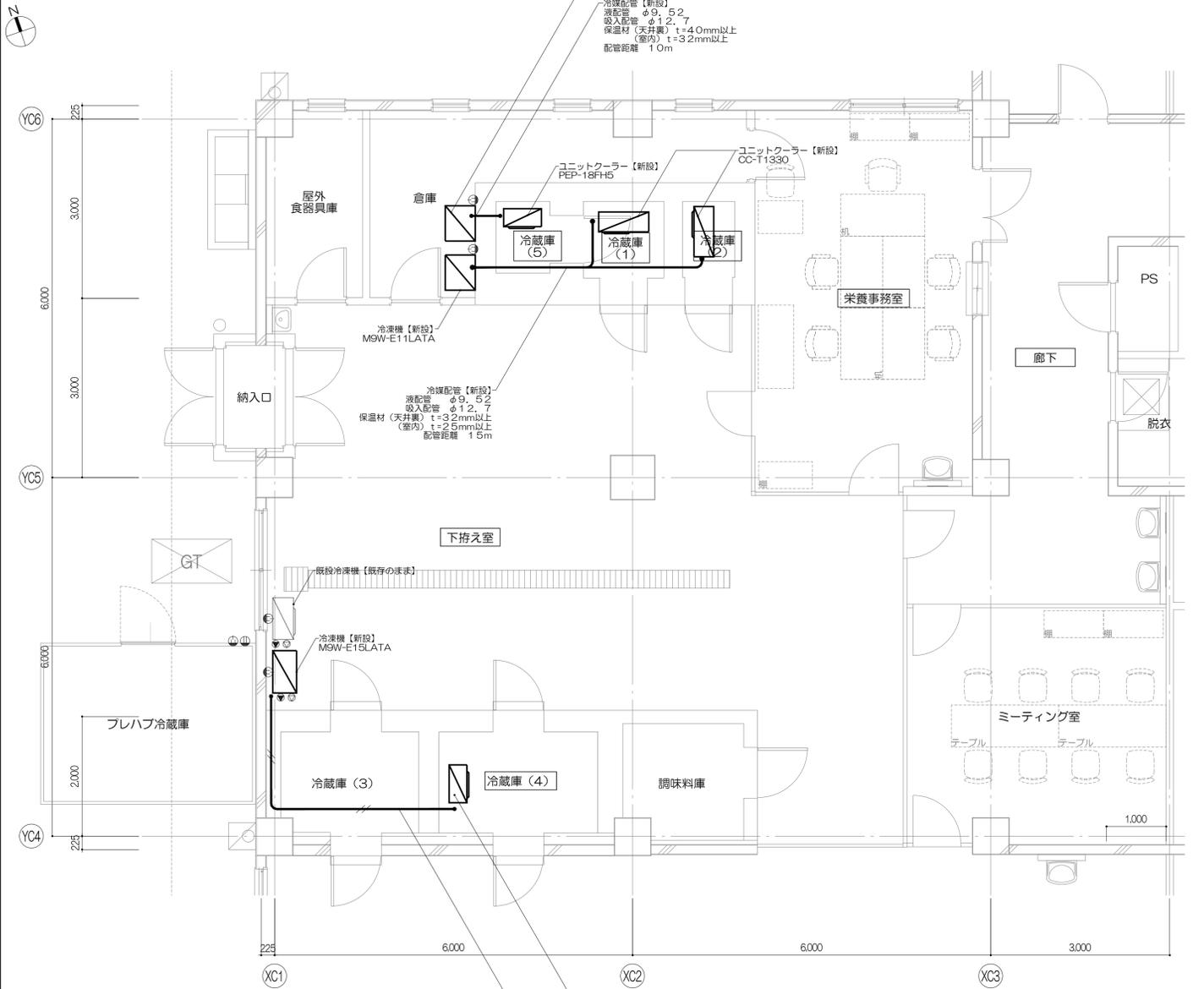
注意：この設計図書は厨房室の下の床材及び仕上材を特定不燃材料と見なして設計してあります。

 改修時移設器具 (別途工事) ・工事を行なうにあたって、再調査を行なうこと	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設 計 者 担当技師 川端庸明 高経 啓 一級建築士 第347295号 主任技師 高経 啓 一級建築士 第347295号 担当技師 高経 啓 一級建築士 第347295号	件 名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図 名 厨房機器リスト (参考図) 縮 尺 - 日 付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 意匠 56
	伊藤喜三郎建築研究所			

厨房棟 冷凍機配管【撤去】



厨房棟 冷凍機配管【新設】

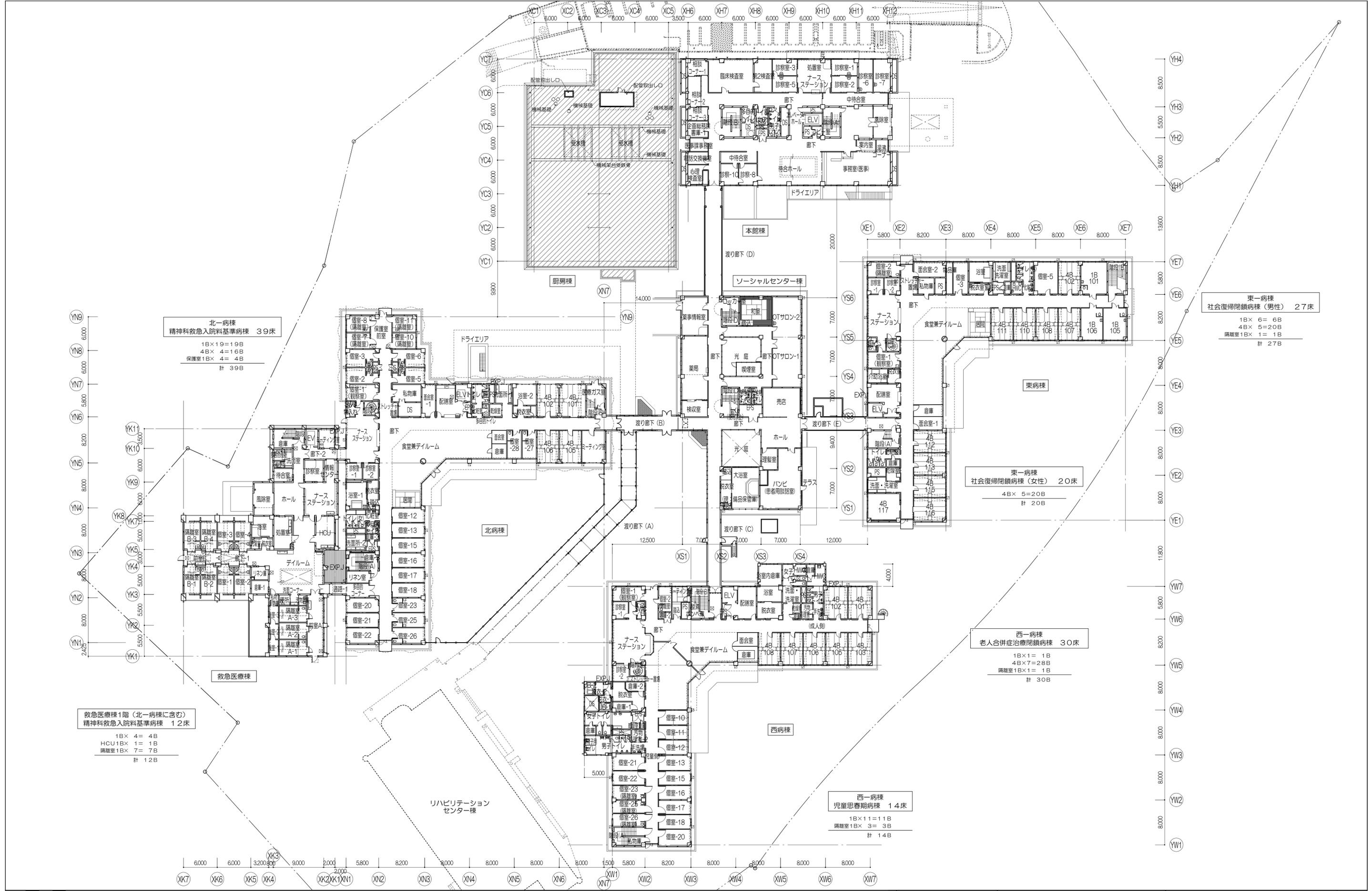


株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 副設計者 川端庸明 主幹技師 濱野啓 副技師 佐藤謙吾 主任技師 岩地浩太郎 技師 林澤真奈美	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 厨房棟 冷凍機改修図(撤去・新設図) 縮尺 1/50(A1), 1/100(A3) 日付 2019/12 (令和元年) 伊藤喜三郎建築研究所	Job No. 19069 意匠 57
---	--	---	------------------------------

建具表示略号及び記号				平面図(キープラン)表示記号				建具枠																				
表示略号				平面図(キープラン)表示記号				建具枠																				
略号	建具	建具記号記入事項		平面図(キープラン)表示記号		建具枠		建具枠		建具枠		建具枠																
AD	アルミニウム製戸		整理番号	①	④	S 1 (内部)	S 2 a (内部)	S 2 b (内部)	S 3 a (内部)(外部)	S 3 b (内部)(外部)	S 4 (内部)	S 4 a (内部)	S 4 b (内部)															
AW	アルミニウム製窓					整理番号	②	⑤	S 4 c (内部)	S 5 (内部)	S 8 a (外部)	S 8 b (外部)																
AG	アルミニウム製がらり								整理番号	③	⑥	L 1 a (内部)	L 1 b (内部)	L 2 a (内部)	L 2 b (内部)	L 3 (内部)												
ACW	アルミニウム製カーテンウォール											整理番号	⑦	⑦	L 4 a (内部)	L 4 b (内部)	L 4 c (内部)	SL (内部)										
ATL	アルミニウム製トップライト														整理番号	⑧	⑧											
PVD	樹脂製戸																	整理番号	⑨	⑨								
PVW	樹脂製窓																				整理番号	⑩	⑩					
SD	鋼製戸	整理番号	⑪	⑪																								
SH	鋼製吊り引き戸				整理番号	⑫	⑫																					
SW	鋼製窓							整理番号	⑬	⑬																		
SG	鋼製がらり										整理番号	⑭	⑭															
SCW	鋼製カーテンウォール													整理番号	⑮	⑮												
LD	鋼製軽量戸																整理番号	⑯	⑯									
LH	鋼製軽量吊り引き戸																			整理番号	⑰	⑰						
SSD	ステンレス製戸	整理番号	⑱	⑱																								
SSH	ステンレス製吊り引き戸				整理番号	⑲	⑲																					
SSW	ステンレス製窓							整理番号	⑳	⑳																		
SS	重量シャッター										整理番号	㉑	㉑															
LS	軽量シャッター													整理番号	㉒	㉒												
GD	ガラス製戸																整理番号	㉓	㉓									
GW	ガラス製窓																			整理番号	㉔	㉔						
GWS	大型ガラススクリーン	整理番号	㉕	㉕																								
WD	木製戸				整理番号	㉖	㉖																					
WH	木製吊り引き戸							整理番号	㉗	㉗																		
P	障子										整理番号	㉘	㉘															
PT	可動間仕切り													整理番号	㉙	㉙												
SLW	移動間仕切り																整理番号	㉚	㉚									
SM	防煙たれ壁(固定式)																			整理番号	㉛	㉛						
SMF	防煙たれ壁(回転降下式)	整理番号	㉜	㉜																								
SMR	防煙たれ壁(ロール式)				整理番号	㉝	㉝																					
記号	防火設備							整理番号	㉞	㉞																		
F	特定防火設備										整理番号	㉟	㉟															
f	法第二条第九号の二に規定する防火設備													整理番号	㊱	㊱												
記号	特殊建具																整理番号	㊲	㊲									
Pb t=O.O	放射線防護用鉛入り建具 t=鉛厚さ(mm)																			整理番号	㊳	㊳						
Sh	電波・磁気防護用建具	整理番号	㊴	㊴																								
記号	特記事項				整理番号	㊵	㊵																					
自動	自動ドア							整理番号	㊶	㊶																		
電動	電動シャッター										整理番号	㊷	㊷															
電気	電気錠													整理番号	㊸	㊸												
電テ	電気錠(テンキー式)																整理番号	㊹	㊹									
電力	電気錠(カード式)																			整理番号	㊺	㊺						
電指	電気錠(指紋照合式)	整理番号	㊻	㊻																								
BL	白色ブラインド有				整理番号	㊼	㊼																					
AT	気密性能:エアタイト							整理番号	㊽	㊽																		
SAT	気密性能:セミエアタイト										整理番号	㊾	㊾															
UC	アンダーカット													整理番号	㊿	㊿												

建具共通事項 特記なき限り下記による																																																																																															
<p>1. 共通事項</p> <p>1) 建具本体・枠 (1) 建具表示の寸法は、原則有効開口寸法とする (2) 手摺取付部分には、下地補強プレート t=1.0を裏打ちすること。取付付け位置は現場指示とする。</p> <p>2) ガラス (1) 納りのガラスは、網の切り口を防錆処理すること</p> <p>3) 建具金物 (1) 扉取手の高さは、FL+1,000mmとする (2) マスターキーグループについては、監理者の指示による (3) 建具金物は見本品提出の上、監理者の承認を受けること (4) 屋外側設置開き扉には、上下に戸当たりを設けること (5) 丁番は3ヶ所設けること</p> <p>4) 取合い (1) 床土上の異なる部分に取り付け建具下部には、扉の下部になるように番瀬又は床見切を設置すること (2) <内部>図中キープラン表記以外は、番瀬・床見切形状とする。 <外部>図中キープラン表記以外は、番瀬・床見切形状とする。 (3) 外部水切の取付部はフタ付とし、水切面より5mm立上り設ける (5) 入退室管理システム ・ 行う ・ 行わない ・ 非接触カードリーダー ・ テンキーパッド ・ 磁気カードリーダー ・ 指紋照合機</p>	<p>3. 鋼製建具、鋼製軽量建具、ステンレス製建具、木製建具</p> <p>1) 建具本体・枠 (1) 開き戸、引き戸は原則として両面フラッシュとし、片面フラッシュ使用箇所は建具表による (2) SOP仕上とする (3) 鋼製建具の召し合わせ、縦小口包み等の材質は特記による (4) ガラス止めはシーリング仕様とする。但し防火設備以上に関しては不燃シーリング仕様とする (5) 扉ステンレス製の扉についてはスチール面とステンレス張面が同一面になるようにすること (6) 気密性鋼製建具(PAT)は本体および枠共、ロックウール150kg/m³充填とし、ステンレス剣先付とする (7) 準気密性鋼製建具(SAT)は枠内ロックウール150kg/m³充填とする</p> <p>2) 建具金物 (1) 壁当たりとなる開き戸は壁面からの逃げ寸法を100mm程度とし、ドアクローザーの有無にかかわらず戸当り(ステンレス製・ゴムクッション付)を設ける (2) 親子開き、両開きの防火戸には、順位調整器取付のこと (3) 原則としてストップ機構付とする。ただし防火戸に用いるドアクローザー、フロアヒンジ、ヒンジクローザーはストップ機構なしとする (4) 防火戸には子扉側にもドアクローザーを設置する (5) 外部開き戸に取付くドアクローザーは、バックチェック機能付きとする (6) 外部開き戸に取付く戸当りは、あおり止め(フック)付きとする (7) ドアクローザー(標準タイプ)は焼付塗装品(・ホワイト ●シルバー ・特注色)とし、原則として室内側取付付とする また、室内、室外の区別が難しい場合は、監理者と協議すること (8) 両開き戸及び親子開き戸はフランス落し(上げ落し)付きとする (9) 煙感知器連動防火戸の電磁レリーフ取付は本工事とする (10) SH、LOHは焼付塗装とする (11) 扉見切寸法は下表による</p> <table border="1"> <tr> <th>SD及びSSD</th> <th>LD</th> <th>WD</th> </tr> <tr> <td>40 IH=2,400未満、W=1,050以下</td> <td>36~40</td> <td>30 IH=1,000未満、W=900以下</td> </tr> <tr> <td>50 IH=2,400以上、W=1,600以下</td> <td>H</td> <td>36 IH=1,800未満、W=900以下</td> </tr> <tr> <td>50 IH=2,700以上、W=1,500以下</td> <td>21 (戸ふすまは30)</td> <td>40 IH=2,400未満、W=900以下</td> </tr> <tr> <td>60 IH=3,200以上、W=2,000以下</td> <td>P</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>24</td> <td></td> </tr> </table> <p>(13) 建具金物は下表による</p> <table border="1"> <tr> <th>建具形式</th> <th>ヒンジ</th> <th>取手</th> <th>錠</th> <th>ドアクローザー</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>一般開き戸</td> <td>●TH ●PH</td> <td>レバ</td> <td>箱錠</td> <td>CN</td> <td></td> </tr> <tr> <td>常時閉鎖式防火戸</td> <td>●TH ●PH</td> <td>レバ</td> <td>空錠</td> <td>DC</td> <td></td> </tr> <tr> <td>常時閉鎖式防火戸</td> <td>●HC</td> <td>ケース</td> <td>空錠</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>常時閉鎖式防火戸</td> <td>●SH</td> <td>ケース</td> <td>点検</td> <td>DC</td> <td>PS・EPS</td> </tr> <tr> <td>機械室等の開き戸</td> <td>●LOH</td> <td>グレ</td> <td>本締</td> <td>DC</td> <td>電気、空調機械室: T3</td> </tr> </table>	SD及びSSD	LD	WD	40 IH=2,400未満、W=1,050以下	36~40	30 IH=1,000未満、W=900以下	50 IH=2,400以上、W=1,600以下	H	36 IH=1,800未満、W=900以下	50 IH=2,700以上、W=1,500以下	21 (戸ふすまは30)	40 IH=2,400未満、W=900以下	60 IH=3,200以上、W=2,000以下	P			24		建具形式	ヒンジ	取手	錠	ドアクローザー	備考	一般開き戸	●TH ●PH	レバ	箱錠	CN		常時閉鎖式防火戸	●TH ●PH	レバ	空錠	DC		常時閉鎖式防火戸	●HC	ケース	空錠			常時閉鎖式防火戸	●SH	ケース	点検	DC	PS・EPS	機械室等の開き戸	●LOH	グレ	本締	DC	電気、空調機械室: T3	<p>4. 鋼製軽量吊り引き戸</p> <p>1) 建具本体・枠 (1) 建具本体・枠 (1) 鋼製軽量吊り引き戸(E型)取付箇所の三方枠は、鋼製軽量吊り引き戸に含むものとする (2) 戸袋の有無、片面、両面の仕様については建具表による (3) 扉は吊下げ引手仕様とする (4) 戸当りゴム:特注色(グレ) (5) 吊下げ引手BK型、BNR型、BR型、BWA型には建具引込み部の点検口を含むものとする (6) 吊下げ引手SI型、SIS型、SIO型は建具引込み部裏打ちボード+FG-BR+12.5を設けること</p> <p>2) 建具金物 (1) 手動開放、自動閉鎖装置付とする。コアプレーキ付とし、ストッパー付を原則とする (2) 建具金物は下表による</p> <table border="1"> <tr> <th>建具形式</th> <th>ヒンジ</th> <th>取手</th> <th>錠</th> <th>ドアクローザー</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>吊り引き戸</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(3) その他の機能の適用は下記による ・ フリーストッパー ・ オートストッパー ●全開時ストッパー ・ 非常解除型全開時ストッパー ●戸袋引込み部プロテクター ●戸当りゴム ・ ガード付戸当りゴム ●戸尻ゴム ●戸袋パネルコーナガード ●キックプレート HPS t=12、IH-300、両面</p> <p>(3) 自動ドアは、電源を切った場合は停電時手動開放方式とする (2) 自動ドアは、全て電源スイッチ付きとする(ステンレススイッチボックス、鍵付) (3) 扉見切は、図示とし、ドアフレームは、(・無し ●有り)とする (4) キックプレート SUS304 t=1.5 HL (H=300)を、(●設置する ・設置しない) (5) 自動ドアガードは特記による (6) 非常電源装置(●非常時閉鎖用 ・非常時閉鎖用)を、(●設置する ・設置しない) (7) 電気錠(・非常時施錠型/手動解錠装置付 ●非常時解錠型/手動解錠装置付)を、(●設置する ・設置しない) (8) ドア内外安全線付(上下2箇所) (9) 自動ドア起動スイッチ取付及び電源との結線工事も本工事とする</p>	建具形式	ヒンジ	取手	錠	ドアクローザー	備考	吊り引き戸						<p>7. 移動間仕切り</p> <p>(1) 扉付の場合の取手は、(・ケースハンドル ・フラットレバーハンドル)とする</p> <p>8. その他</p> <p>(1) WC、脱衣室に取り付く扉の表示錠は、非常時外部開放ラッチ金物付(コイン解錠)とする。 (2) 自動ドアは全て電気式とし、起動スイッチ種別は建具表、特記仕様書による。 (3) 取手仕様は特記仕様書による (4) 保護材 ●SUS貼: SUS304 t=0.8HL仕上 ・HPS貼: t 1.2 (5) 診察室、便所等、その他一般利用者の使用する扉には「押す」「引く」「引き込む」等の表示(シール式)を行う。また自動扉には「自動閉」表示を行う。(建具工事) (6) 「手摺付」[SGH]とあるものは扉下手摺=建具幅と扉内にスチールt1.0H200 (FL+600~800)を手摺補強として設置する。 (7) 衝突防止マウ仕様はサイン図による。設置高さは監理者の指示による。</p> <p>9. 電気錠扉廻り工事区分</p> <p>(1) 電気錠はすべて火災感知機連動用電気錠とする。 (2) 停電時および火災感知機連動に解錠型とする。</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>項目</th> <th>建築工事</th> <th>電気工事</th> </tr> <tr> <td rowspan="7">電気錠扉廻り工事区分</td> <td>施作・配線</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>扉内配線・配線</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>電気錠</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>電気錠取付</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>電気錠調整取付</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>電気錠調整取付</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>電気錠調整取付</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table>	区分	項目	建築工事	電気工事	電気錠扉廻り工事区分	施作・配線	○	○	扉内配線・配線	○	○	電気錠	○	○	電気錠取付	○	○	電気錠調整取付	○	○	電気錠調整取付	○	○	電気錠調整取付	○	○
SD及びSSD	LD	WD																																																																																													
40 IH=2,400未満、W=1,050以下	36~40	30 IH=1,000未満、W=900以下																																																																																													
50 IH=2,400以上、W=1,600以下	H	36 IH=1,800未満、W=900以下																																																																																													
50 IH=2,700以上、W=1,500以下	21 (戸ふすまは30)	40 IH=2,400未満、W=900以下																																																																																													
60 IH=3,200以上、W=2,000以下	P																																																																																														
	24																																																																																														
建具形式	ヒンジ	取手	錠	ドアクローザー	備考																																																																																										
一般開き戸	●TH ●PH	レバ	箱錠	CN																																																																																											
常時閉鎖式防火戸	●TH ●PH	レバ	空錠	DC																																																																																											
常時閉鎖式防火戸	●HC	ケース	空錠																																																																																												
常時閉鎖式防火戸	●SH	ケース	点検	DC	PS・EPS																																																																																										
機械室等の開き戸	●LOH	グレ	本締	DC	電気、空調機械室: T3																																																																																										
建具形式	ヒンジ	取手	錠	ドアクローザー	備考																																																																																										
吊り引き戸																																																																																															
区分	項目	建築工事	電気工事																																																																																												
電気錠扉廻り工事区分	施作・配線	○	○																																																																																												
	扉内配線・配線	○	○																																																																																												
	電気錠	○	○																																																																																												
	電気錠取付	○	○																																																																																												
	電気錠調整取付	○	○																																																																																												
	電気錠調整取付	○	○																																																																																												
	電気錠調整取付	○	○																																																																																												

<p>(1) 各項目の※及び・の適用は特記仕様書と同様とする (2) 【O・O・O】内の数字は建築工事仕様詳細図の詳細番号を示す (3) 【DT・OOO】内の数字は詳細図の詳細番号を示す</p>	<p>株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号</p>	<p>設計者 主任技術者 川端庸明 一般建築士 第289771号 主任技術者 野村啓 一般建築士 第41295号 主任技術者 高木大郎 一般建築士 第21153号 主任技術者 佐藤謙吾 主任技術者 林洋真典</p>	<p>件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 建具表-1(共通事項編) 縮尺 ー 日付 2019/12(令和元年)</p>	<p>Job No. 19009 意匠 58</p>
---	--	---	--	--



北一病棟
精神科救急入院料基準病棟 39床
1B×19=19B
4B×4=16B
保護室1B×4=4B
計 39B

東一病棟
社会復帰閉鎖病棟 (男性) 27床
1B×6=6B
4B×5=20B
隔離室1B×1=1B
計 27B

東一病棟
社会復帰閉鎖病棟 (女性) 20床
4B×5=20B
計 20B

西一病棟
老人合併症治療閉鎖病棟 30床
1B×1=1B
4B×7=28B
隔離室1B×1=1B
計 30B

西一病棟
児童思春期病棟 14床
1B×11=11B
隔離室1B×3=3B
計 14B

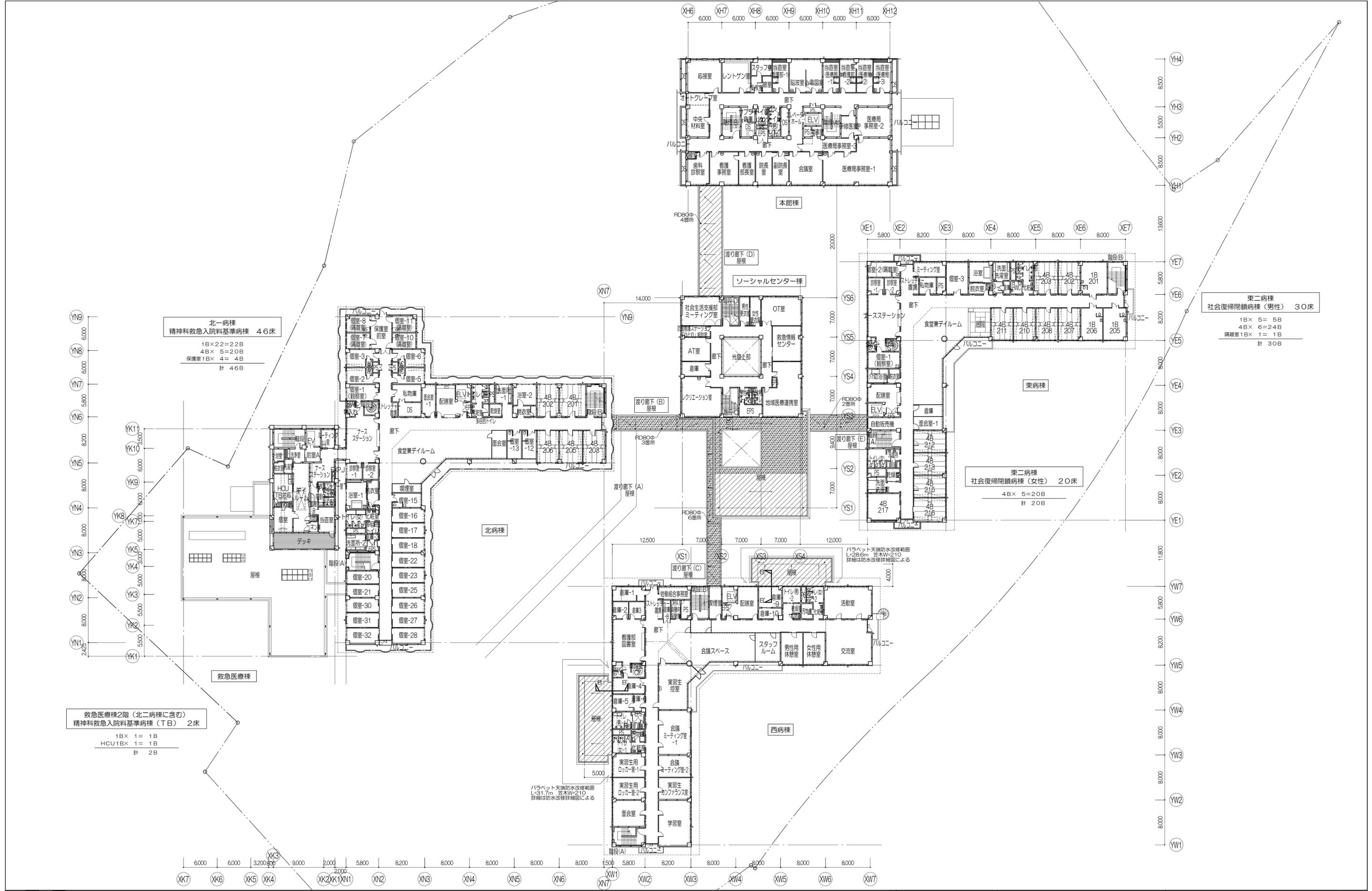
救急医療棟1階 (北一病棟に含む)
精神科救急入院料基準病棟 12床
1B×4=4B
HCU1B×1=1B
隔離室1B×7=7B
計 12B

凡例
 : 既存露出シート防水12.5の上
 : 変化ビニルシート防水S-M2 t1.5
 : 改修工法: S4S (オーバーレイ) 【新設】
 : 上記S4S (オーバーレイ) 改修工法のうえ
 : 変化ビニルシート防水S-M2 t1.5 増し張り

: 既存塗膜防水X-2の上
 : 下地補修、塗膜防水X-2
 : 改修工法: S4S (オーバーレイ) 【新設】

※左記の詳細は別紙詳細図による

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 川端庸明 主任技術者 深谷啓 一般建築士登録番号 第347295号 監理者 岩崎謙吾 一般建築士登録番号 第274153号 監理者 杉澤真英典	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 防水改修箇所 1階平面図 (別途工事) 縮尺 1/300(A1) 1/600(A3) 日付 2019/12 (令和元年) 意匠 61 伊藤喜三郎建築研究所
---	---	---



北一病棟
精神科救急入院料基準病棟 46床
1B×22=22B
4B×5=20B
保欄室1B×4=4B
計 46B

東二病棟
社会復帰閉鎖病棟(男性) 30床
1B×5=5B
4B×6=24B
隔離室1B×1=1B
計 30B

東二病棟
社会復帰閉鎖病棟(女性) 20床
4B×5=20B
計 20B

救急医療棟2階(北二病棟に含む)
精神科救急入院料基準病棟(TB) 2床
1B×1=1B
HCU1B×1=1B
計 2B

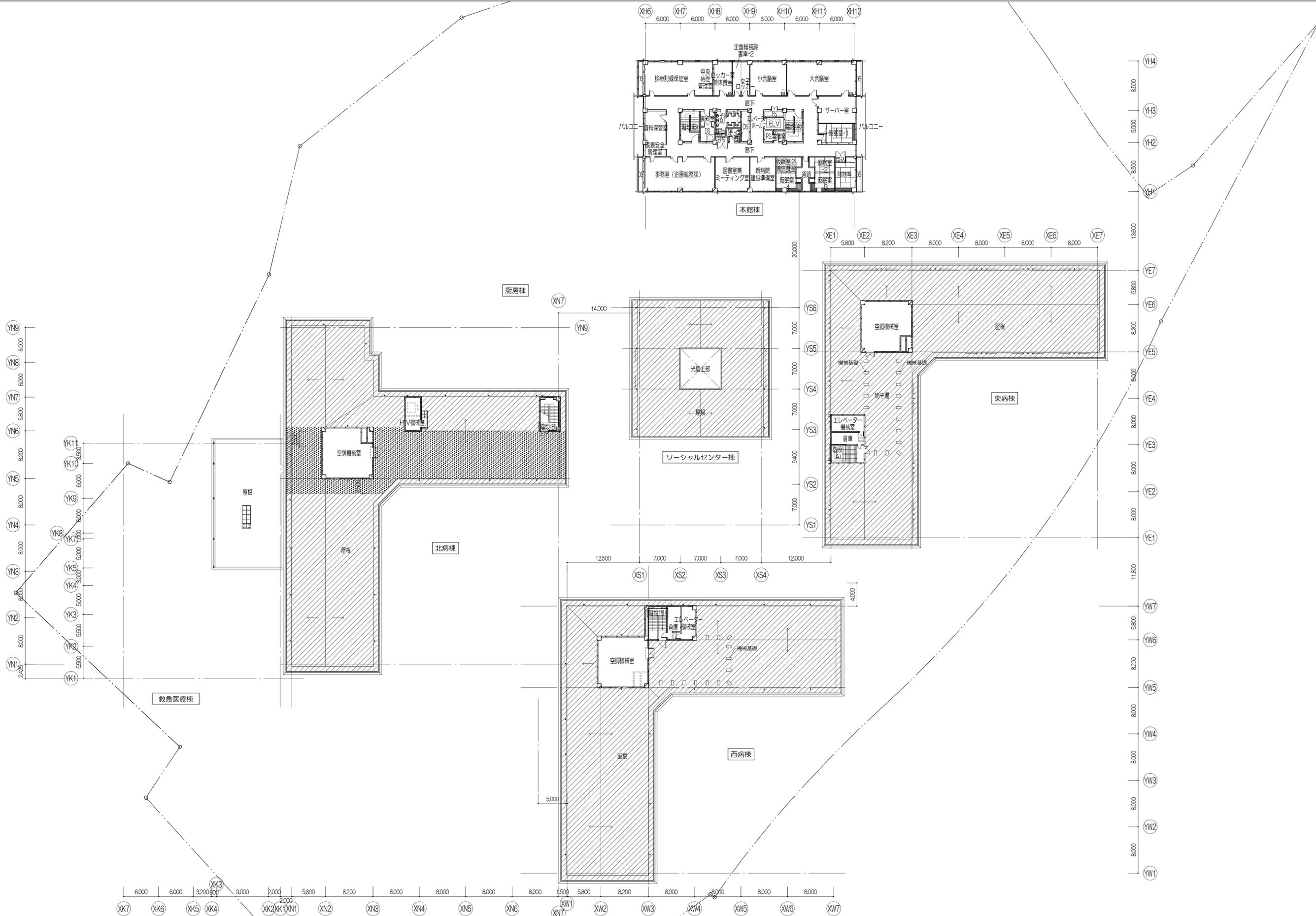
パラベット天端防水改修範囲
L=31.7m 窓W=210
詳細は防水改修詳細図による

凡例

	既存露出シート防水12.5の上 塩化ビニルシート防水S-M2 t1.5 改修工法: S4S(オーバーレイ)【新設】		既存床防水X-2の上 下地補修: 塗膜防水X-2 改修工法: L4X(オーバーレイ)【新設】
	上記S4S(オーバーレイ)改修工法のうえ 塩化ビニルシート防水S-M2 t1.5 増し張り		

※左記の詳細は別紙詳細図による

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 川端庸明 主任技術者 第289771号 澤藤啓 建築師 第347295号 崎地浩太郎 建築師 第274153号 高橋孝 建築師 第347295号 林澤真奈美 建築師 第347295号	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 防水改修箇所 2階平面図(別途工事) 縮尺 1/300(A1) .1/600(A3) 日付 2019/12(令和元年)	Job-No. 19069 意匠 62
伊藤喜三郎建築研究所			

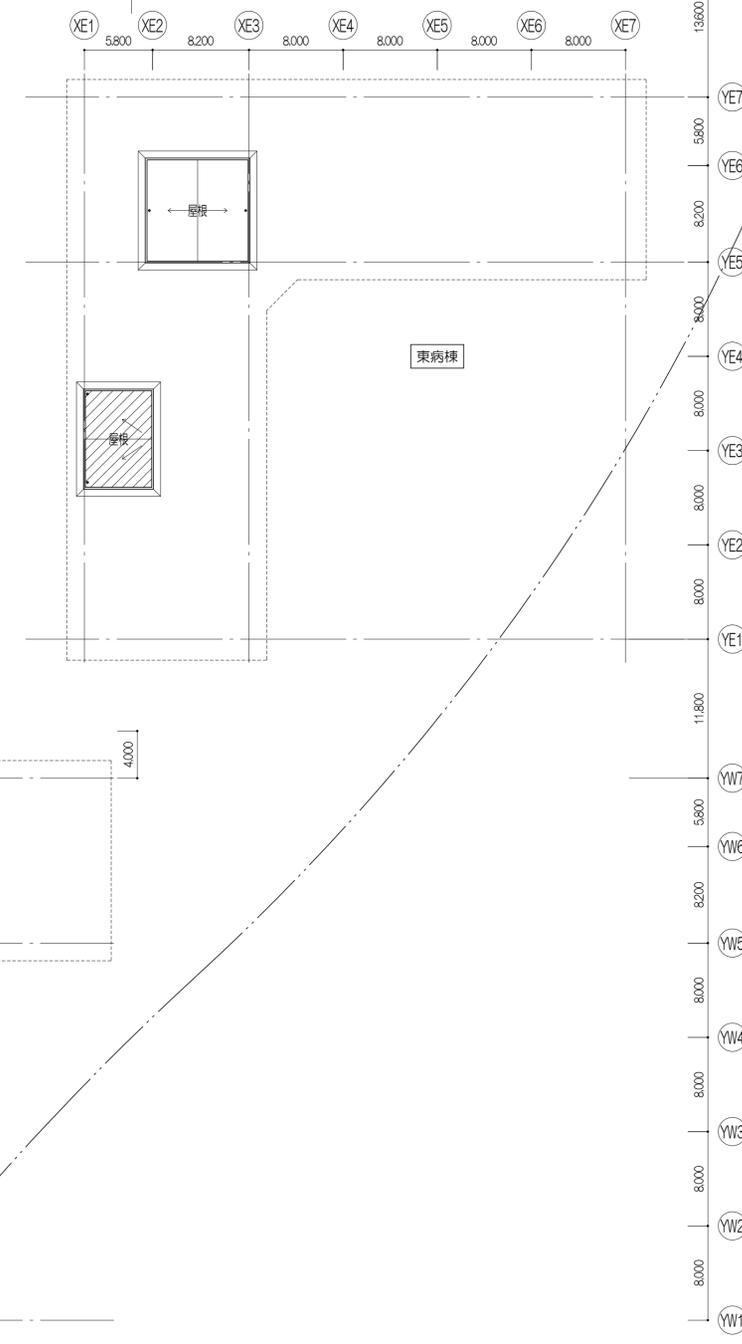
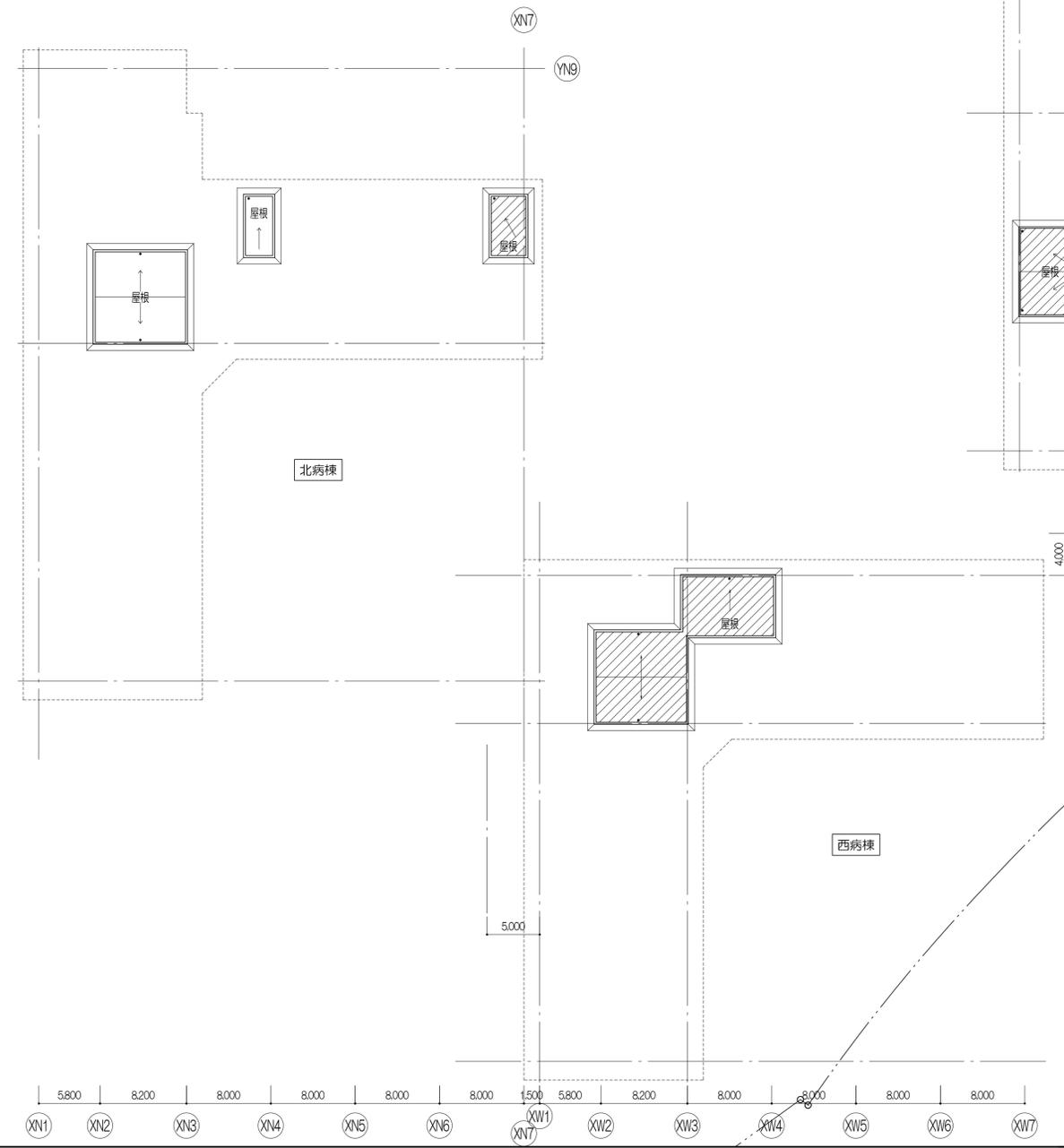
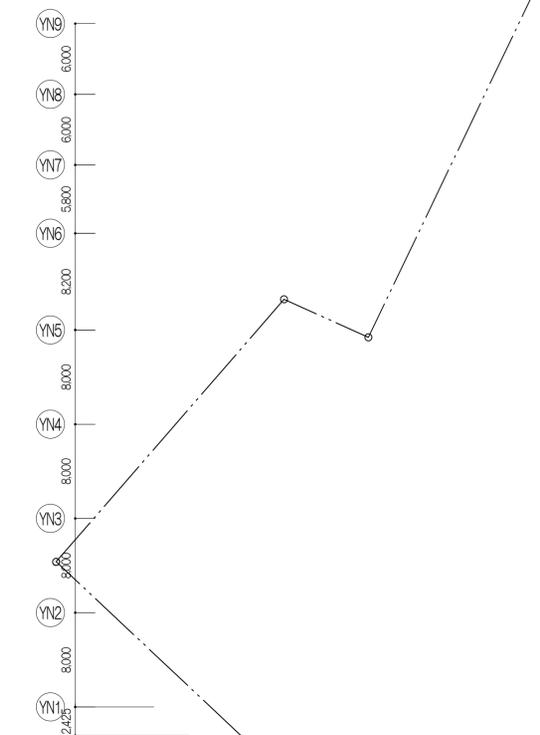
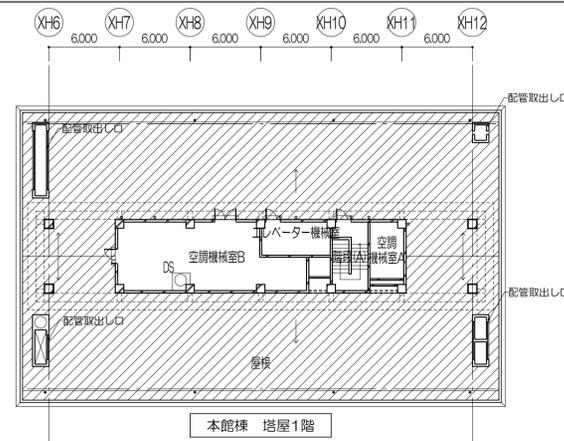
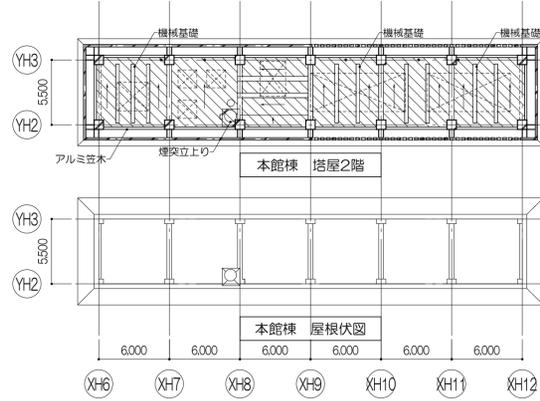


凡例	<p> 既存露出シート防水12.5の上 塩化ビニルシート防水S-M2 t1.5 改修工法: S4S (オーバーレイ) 【新設】 </p> <p> 既存塗膜防水X-2の上 下地補修: 塗膜防水X-2 改修工法: L4X (オーバーレイ) 【新設】 </p> <p> 上記S4S (オーバーレイ) 改修工法のうえ 塩化ビニルシート防水S-M2 t1.5 増し張り </p>
----	--

※左記の詳細は別紙詳細図による

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 副設計者 川端庸明 一般建築士 第289771号 主任技術者 斎藤啓 一般建築士 第347295号 担当 岡地浩太郎 一般建築士 第274153号 監修者 佐藤謙吾 監修者 林澤真英典	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 防水改修箇所 3階平面図(別途工事) 縮尺 1/300(A1) .1/600(A3) 日付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 意匠 63
---	--	--	------------------------------

伊藤喜三郎建築研究所



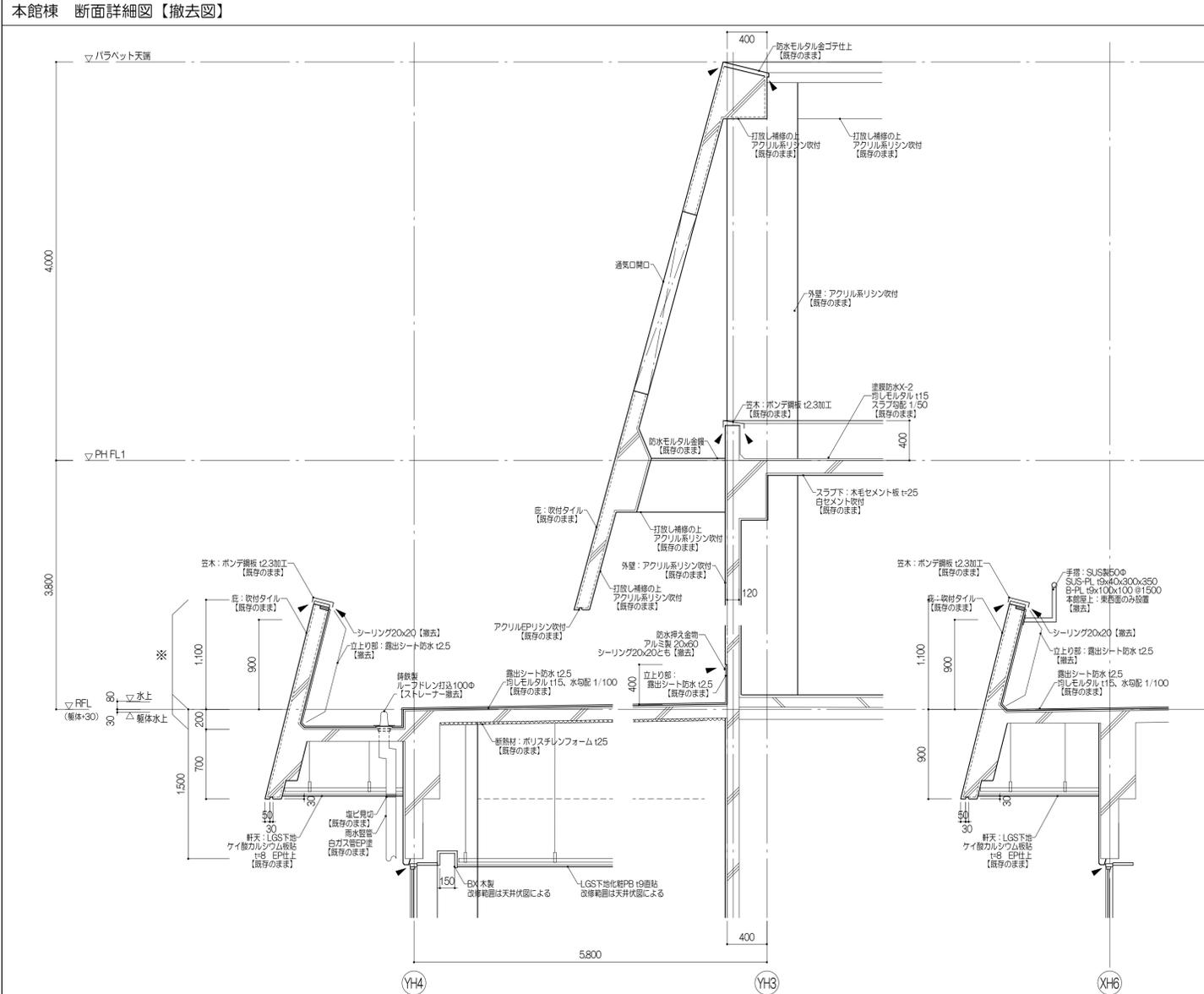
凡例

	既存露出シート防水1.25の上 塩化ビニルシート防水S-M2 t1.5 改修工法: S4S (オーバーレイ) 【新設】		既存塗膜防水X-2の上 下地補修: 塗膜防水X-2 改修工法: L4X (オーバーレイ) 【新設】
	上記S4S (オーバーレイ) 改修工法のうえ 塩化ビニルシート防水S-M2 t1.5 増し張り		

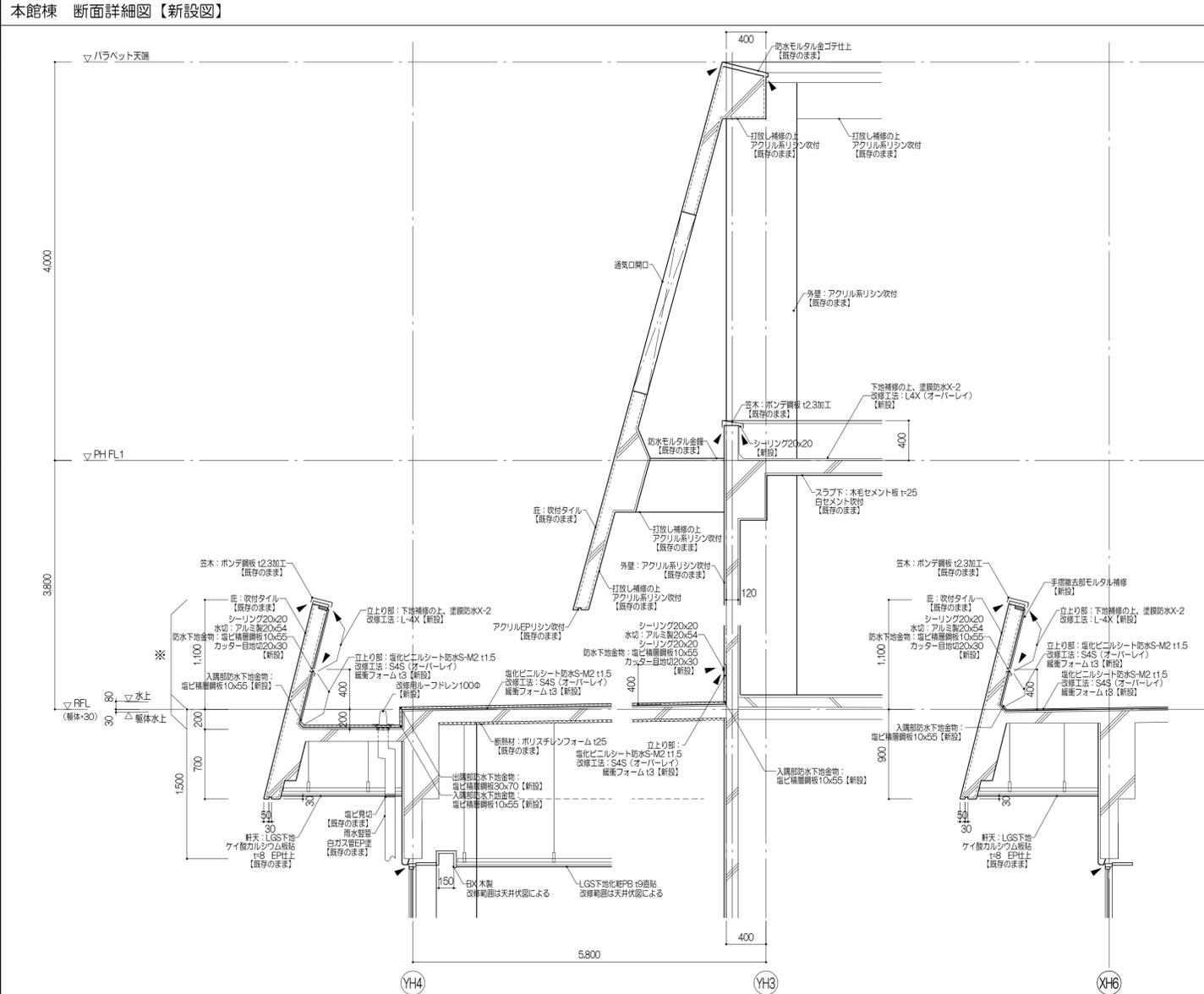
※左記の詳細は別紙詳細図による

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 副設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号 主任技術者 斎藤 啓 一般建築士登録番号 第347295号 担当 岡地 浩太郎 一般建築士登録番号 第274153号 監修者 佐藤 謙吾 指導者 杉澤 真英典	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 防水改修箇所 塔屋階平面図、屋根伏図 (別途工事) 縮尺 1/300(A1) .1/600(A3) 日付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 意匠 64
伊藤喜三郎建築研究所			

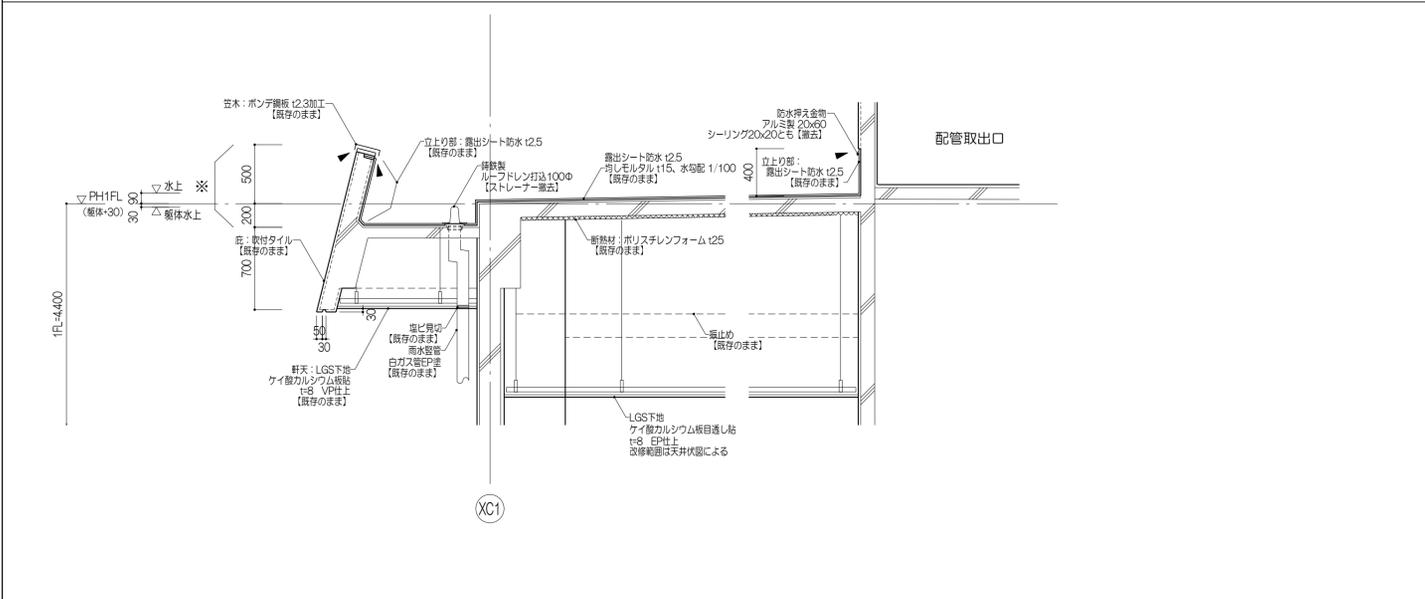
撤去図



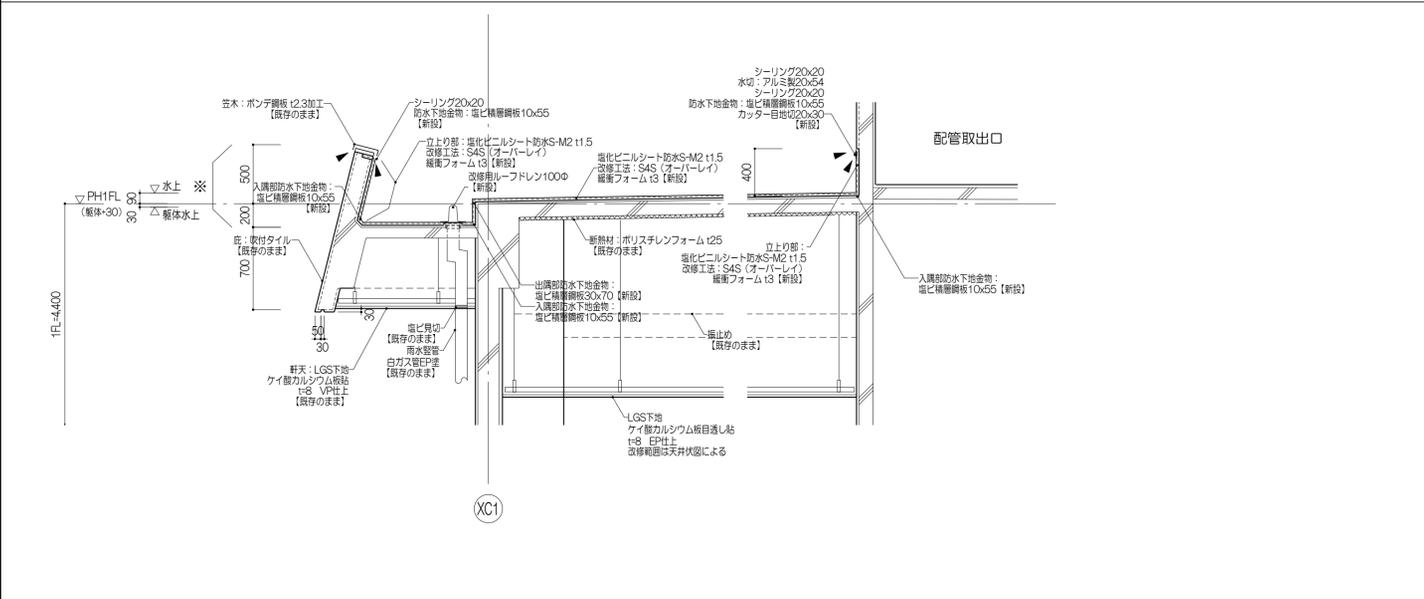
新設図



厨房棟 断面詳細図【撤去図】



厨房棟 断面詳細図【新設図】



特記事項

- 防水下地金物：塩ビ積層板と既存露出シート防水取り合い部は非加硫式プシロコムテープにて止水処理を行なう
- シーリングは特記なき限り20x20とし、一成分形奥成シリコンシーリングとする
- 防水改修を行なう範囲の既存ドレンは、ドレン本体は既存のままとしてストレーナー撤去のうえ、改修用ドレン（ジャバラドレン付き、ドレン受け鋼板500角およびドレン用増し張りシートとも）を新設とする
- 改修用ルーフトレン新設箇所は防曇網とものとする
- 断面位置プロットは、各棟塔屋階平プランおよび防水改修箇所平面図を参照のこと

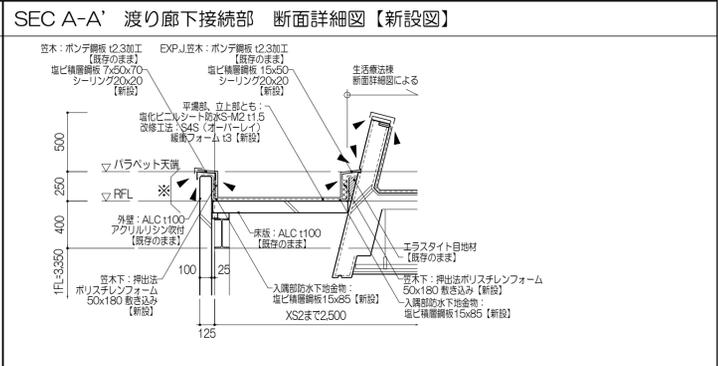
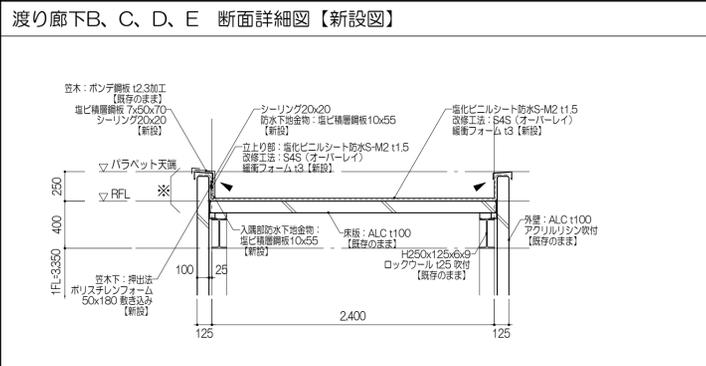
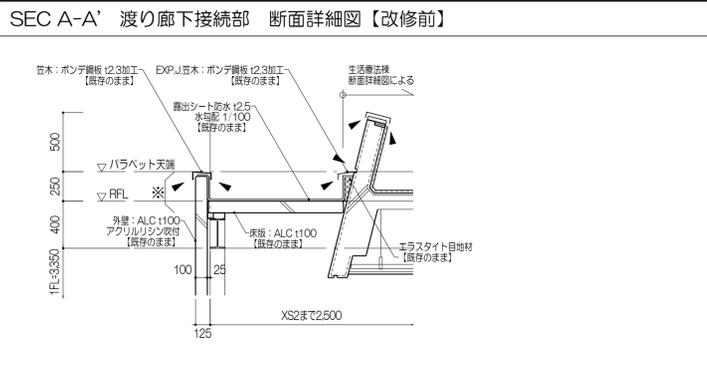
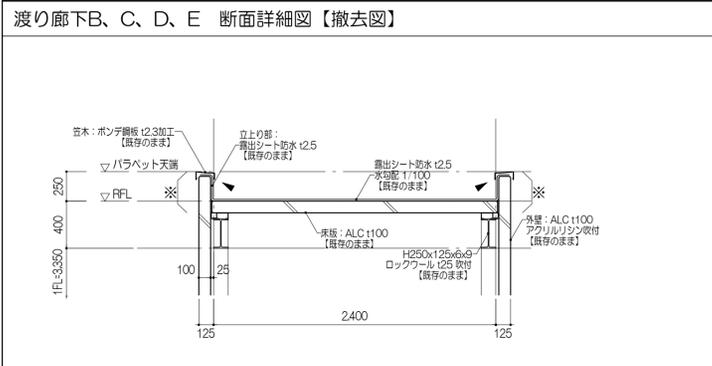
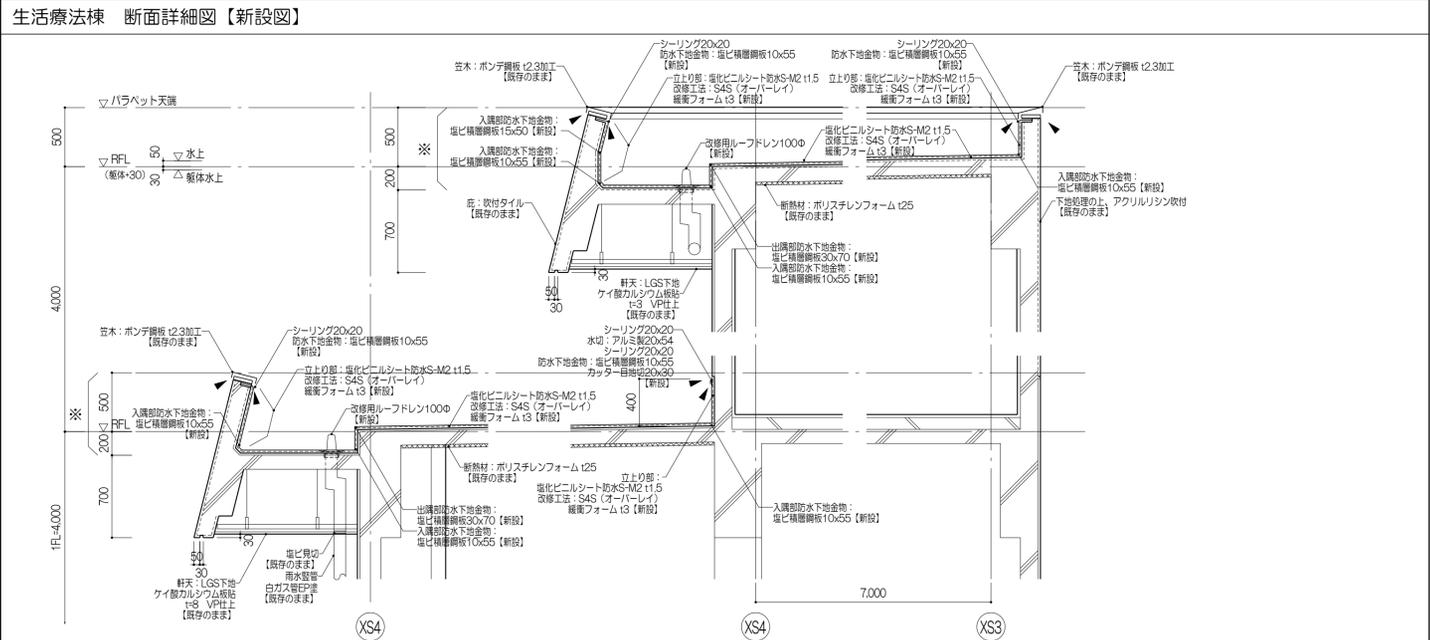
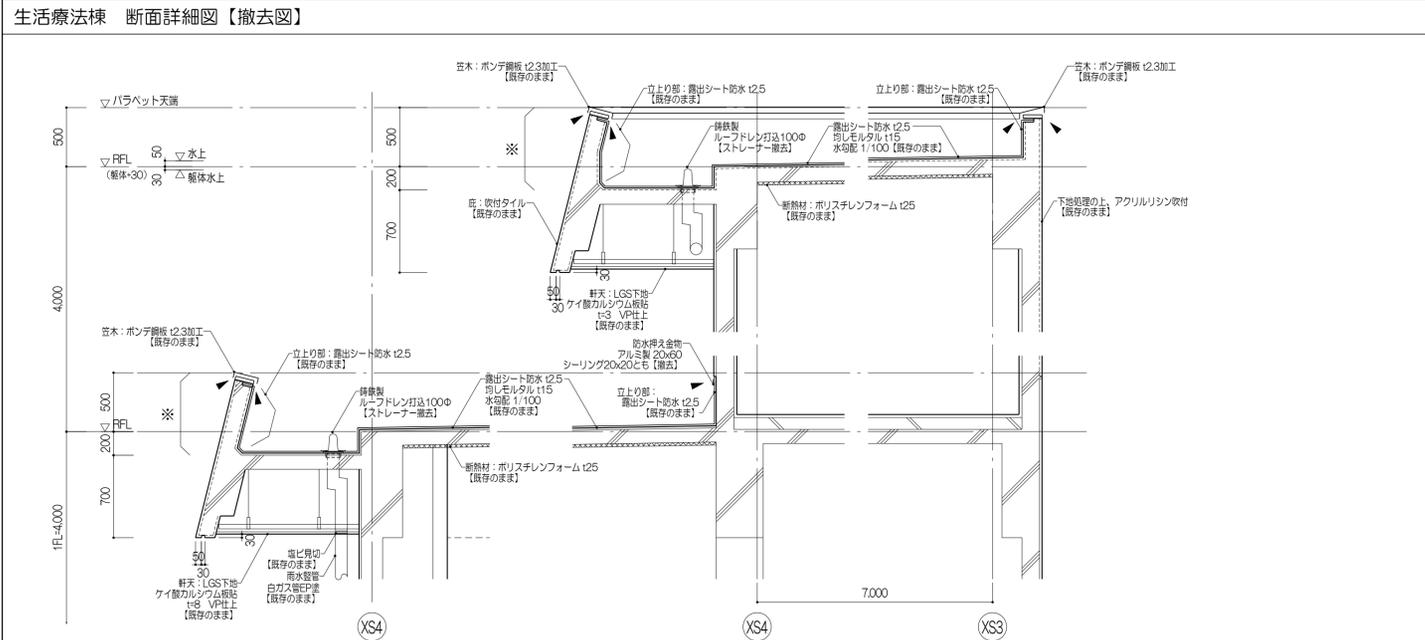
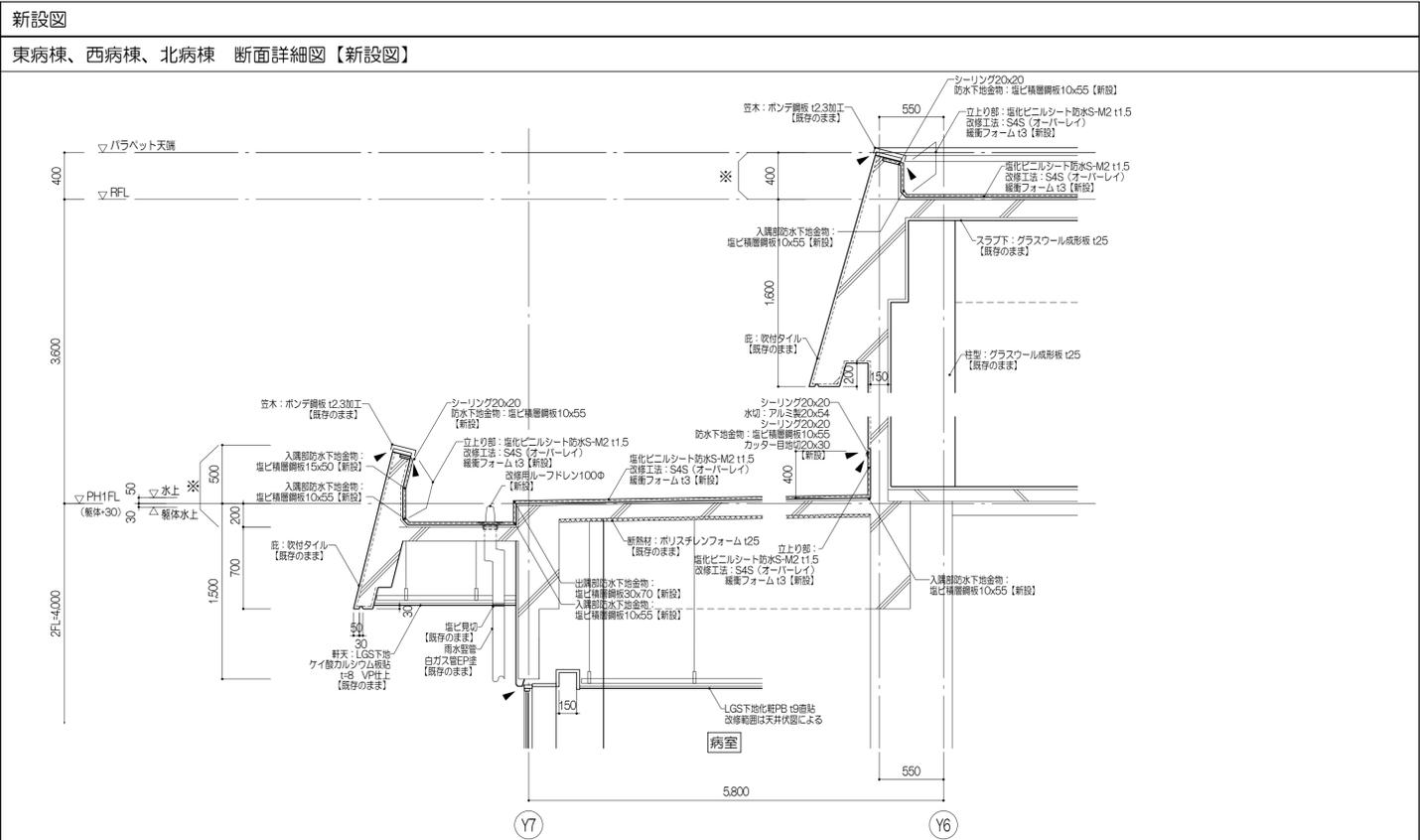
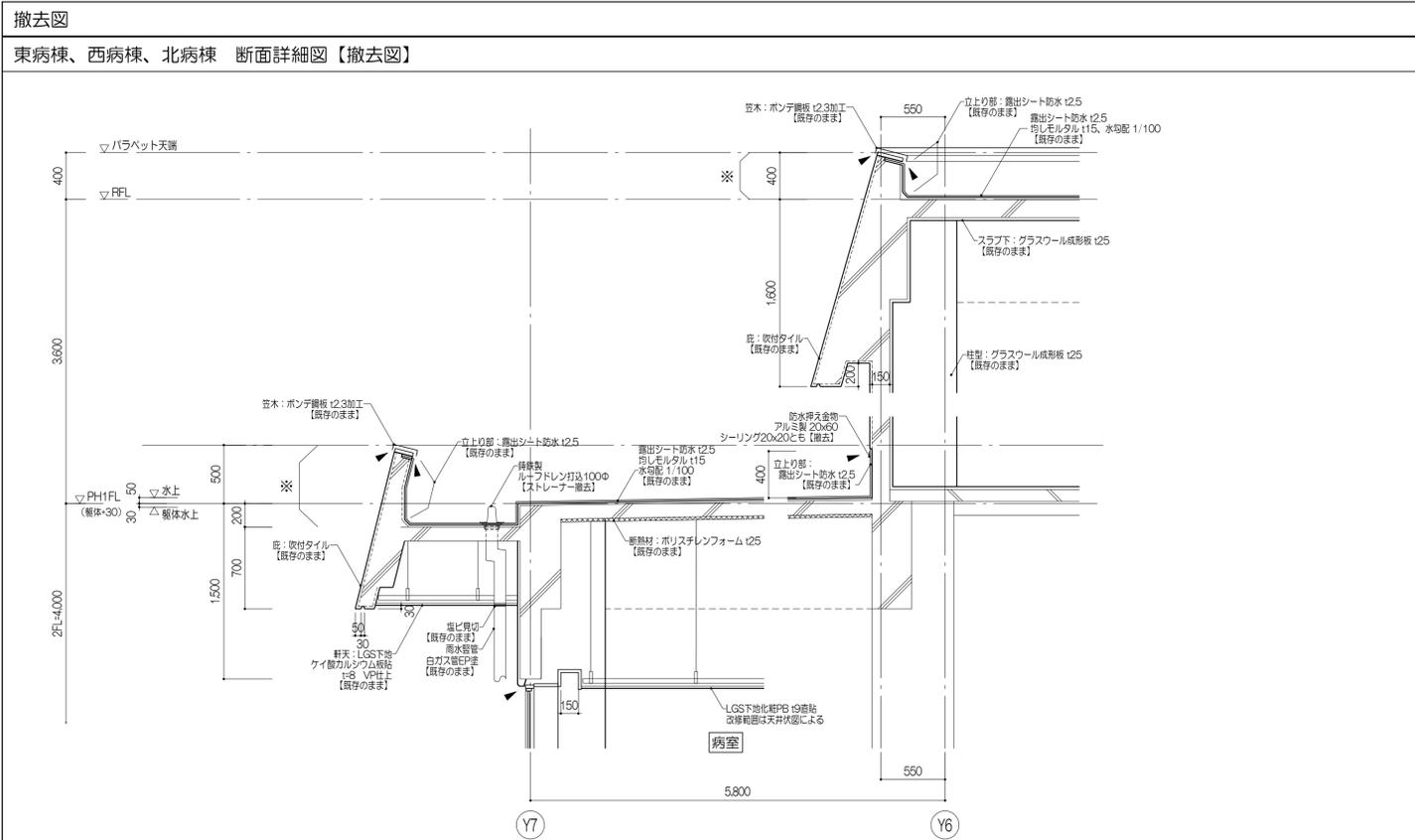
共通事項

- ざい留部は10%として、除去及び補修をみこむこと
- 改修工事着手前立上り壁の躯体劣化状態を確認のこと
- 立上り部は外壁側から防水試験を行なうこと

※防水改修対象範囲の立上りコンクリート

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川崎庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 川崎庸明 測量 齋藤 啓 一級建築士 第289771号 田中 浩太郎 一級建築士 第21255号 佐藤 謙 一級建築士 第21253号	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 防水改修詳細図-1 (別途工事) 縮尺 1/30(A1)・1/60(A3) 日付 2019/12 (令和元年)	Job-No. 19069 意匠 65
---	--	---	------------------------------

伊藤喜三郎建築研究所



特記事項

- 防水下地金物：塩ビ積層板と既存露出シート防水取り合い部は非加硫式ブチルゴムテープにて止水処理を行なう
- シーリングは特記なき限り20x20とし、一成分形変成シリコンシーリングとする
- 防水改修を行なう範囲の既存ドレンは、ドレン本体は既存のままとしストレーナー撤去のうえ、改修用ドレン（ジャバラドレン付き、ドレン受け幅500角およびドレン用増し張りシートとも）を新設とする
- 改修用ルーフレンドレン新設箇所は防曇網とものとする
- 断面位置プロットは、各棟塔屋階キープランおよび防水改修箇所平面図を参照のこと

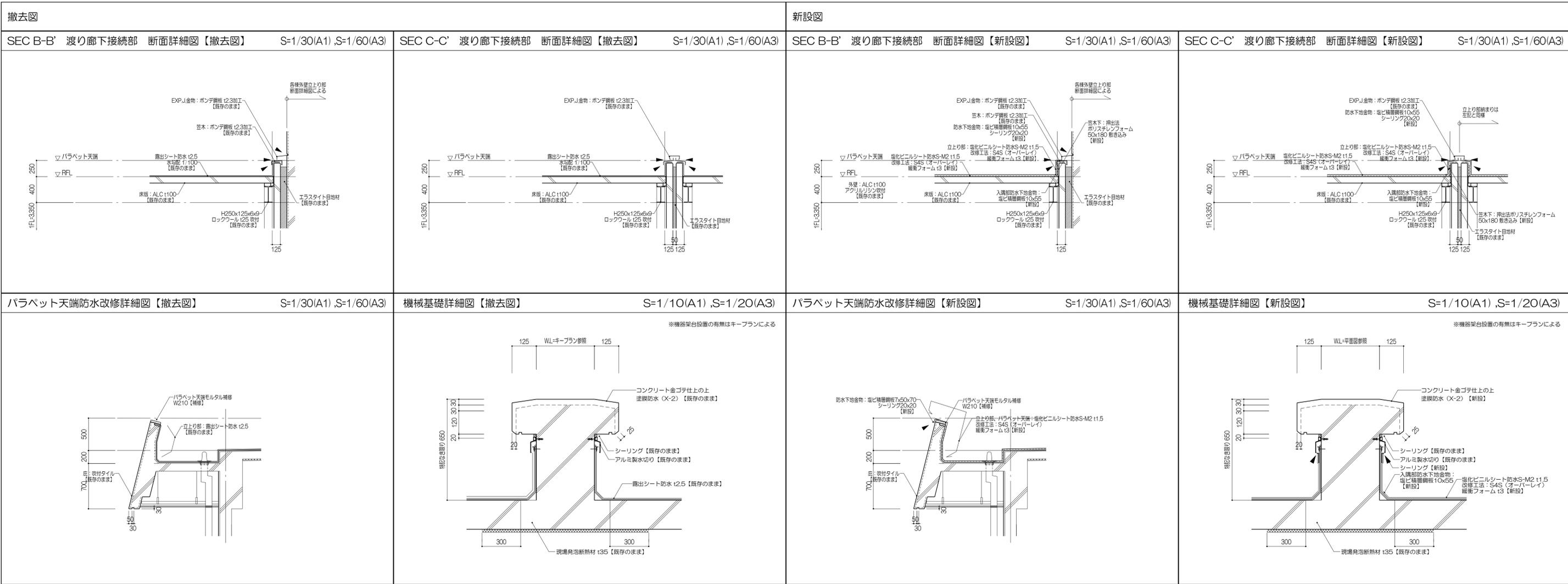
共通事項

- げい部は10%として、除去及び補修をみこむこと
- 改修工事着手前立上り壁の躯体劣化状態を確認のこと
- 立上り部は外壁側から放水試験を行なうこと

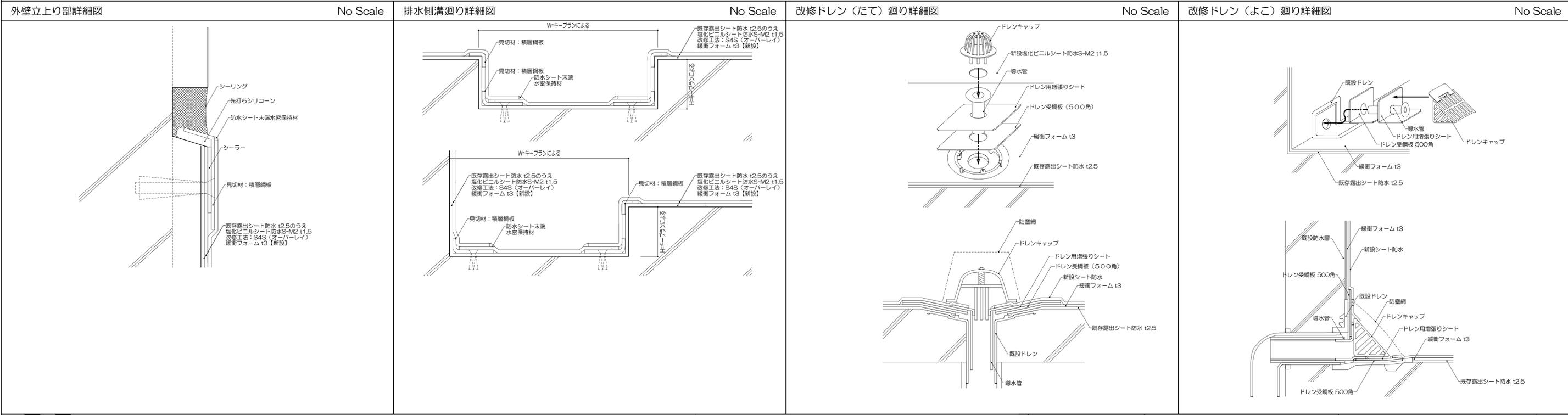
※防水改修対象範囲の立上りコンクリート

株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川崎庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 川崎庸明 主務技師 佐藤謙吾 監理技師 佐藤謙吾 監理技師 佐藤謙吾	設計者 池田 浩太郎 監理技師 佐藤謙吾 監理技師 佐藤謙吾	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 防水改修詳細図-2 (別途工事) 縮尺 1/30(A1)・1/60(A3) 日付 2019/12 (令和元年)	Job No. 19069 意匠 66
---	---	---	---	------------------------------

伊藤喜三郎建築研究所



共通部分詳細図



特記事項 (1) 防水下地金物：塩ビ積層鋼板と既存露出シート防水取り合い部は非加硫式ブチルゴムテープにて止水処理を行なう (2) シーリングは特記なき限り20x20とし、一成分形変成シリコンシーリングとする (3) 防水改修を行なう範囲の既存ドレンは、ドレン本体は既存のままとしストレーナー撤去のうえ、改修用ドレン（ジャバラドレン付き、ドレン受け鋼板500角およびドレン用増強シートとも）を新設とする (4) 改修用ルーフトドレン新設箇所は防塵網とともとする (5) 断面位置フロートは、各種塔保欄キープランおよび防水改修箇所平面図を参照のこと	共通事項 (1) ざい部は10%として、除去及び補修をみこむこと (2) 改修工事着手前立上り壁の躯体劣化状態を確認のこと (3) 立上り部は外壁側から散水試験を行なうこと ※防水改修対象範囲の立上りコンクリート	株式会社 伊藤喜三郎建築研究所 一般建築士事務所 宮城県知事登録番号 第19210197号 設計者 川端庸明 一般建築士登録番号 第289771号	設計者 総務責任者 川端庸明 主任技術者 斎藤 啓 一級建築士 第347295号 監修者 岩田 浩太郎 一級建築士 第274153号 監修者 佐藤 謙吾 一級建築士 第274153号 監修者 林 洋典 一級建築士 第274153号	件名 宮城県立精神医療センター大規模改修・修繕工事 図名 防水改修詳細図-3（別途工事） 縮尺 図示 日付 2019/12（令和元年）	Job-No. 19069 意匠 67

【DT-H03】 カーテンレール・ピクチャーレール

S=1/3、1/5、1/20

カーテンレール(直付型)・カーテン

① 直付型レール(既製品、ランナー共)
② 軽量鉄骨天井下地
③ ビス止め(LGS止め)

レール断面図 S=1/3

展開図 S=1/20

空欄・換気・スプリンクラーを
取付した場合は、この部分に
必ずシロコシを施工する。

CH仕上基準線

カーテン

展開図 S=1/20

カーテンレール(枠付型)・カーテン (扉前の場合)

① 吊型レール(既製品、ランナー共)
② ブラケット(既製品)
③ ビス止め
④ 補強 st-Rc-1.2

レール断面図 S=1/3

展開図 S=1/20

カーテン(筒幕カーテンは床まで)

CH仕上基準線

展開図 S=1/20

カーテンレール(吊り型)・カーテン

① 吊型レール (アルミ既製品ホワイト色、消音ランナー共)
② 軽量鉄骨天井下地
③ ビス止め (LGS止め)
④ 樹脂カバー
⑤ ダストカバー

レール断面図 S=1/5

展開図 S=1:20

※カーテンは別途工事とする

【DT-H04】 点滴レール (天井付) (GR)

S=1/2、1/20

① レール：アルミニウム製
② 軽量鉄骨天井下地
③ ランナー：アルミニウム製
④ カートル用金物
⑤ 天井：仕上表による
(当図例：t=15 DR+t=12.5 GB-R)

U型レール取付例

取付位置詳細図 S=1:20

レール断面図 S=1/2

断面図 S=1/20

【DT-H05】 開口補強

S=1/40

① 吊止メ：φ150C [-25×10×1.2 (H>4m)
[-19×12×1.2 (H>4m)
② 開口補強 (ダクト等小規模開口) 間柱 ライナーと間材
③ 取付補強：L-60×30×2.3
④ 開口補強 (建具等大規模開口) [-60×30×10×2.3 (H>4m)
[-90×45×20×2.3 (H>4m)
⑤ 間柱：[-65×45×10×0.8 [-90×45×20×2.3 (H>4m)
⑥ 野縁：[-50×19×0.45 [-25×19×0.45
⑦ 野縁：[-50×19×0.45 [-25×19×0.45
⑧ 野縁受：[-38×12×1.1

⑨ 吊ボルト：φ9 @900
⑩ 天井開口補強 (照明器具等) [-19×25×0.45 (ただし、点検口は [-38×12×1.1)

⑪ [-100×50×20×2.3
⑫ アンカーボルトφ9φ
⑬ [-50×50×4
⑭ 設け用開口

※ 設置数、開口大きさは別図による

【DT-H06】 床流し (建屋外部)

S=1/20

付属品 (現場取り付け)

槽	ステンレス鋼板SUS430 t 1.2mm
化粧板	ステンレス鋼板SUS430 t 0.8mm
パイプ脚	φ38mmパイプ SUS430
アジャスト脚	SUS304 ±15mm調節可
排水	40A (目皿) ジャバラハウス、トラップとも

角折り

化粧板 (正面及び左側面)

アジャストボルト

1ヶ所のみパイプ脚

【DT-H07】 機械基礎

S=1/10

機械基礎：防塵塗装
コンクリート Fc21、S=18 金ゴテ押入
D-10-200@ダブル【新設】

屋外機械基礎断面図 (平面図参照)

屋内機械基礎断面図 (平面図参照)

新設範囲

既存範囲

機械基礎：防水モルタル
コンクリート Fc21、S=18 金ゴテ押入
D-10-200@ダブル【新設】

AS舗装
再生アスファルト150
再生クラッドシラン1100
深土留断層1200
改良土埋め戻し
【新設】
掘削範囲は同仕様とし、掘削土【撤去】

掘削範囲：500
掘削範囲：60 掘削範囲：300以上

捨てコン150×砕石160【新設】

掘削範囲：200+ (機械基礎W) ×200

【DT-H08】 腰ふかし壁

S=1/20

GF貼 (建具表による)

断面図

① 甲板：メラミン化粧合板ポストフォーム加工
② シーリング W=5(3方)
③ 腰壁(側面材)：仕上表による
④ 幅木：仕上表による
⑤ AW：建具表による
⑥ LGS下地 (65 ダブル)



分類	番号	名称	部分詳細図
部分詳細	[DT-XA04]	床流し詳細図	1
	[DT-XB10]	病棟 居間詳細図	1
	[DT-XB12]	病室私物棚	1
	[DT-XC02]	厨房カウンター	1
	[DT-XE03]	厨房用床排水溝	1
	[DT-XE05]	壁下コンクリート製雨水受	1
	[DT-XW02]	壁出隅廻り詳細図	1
	[DT-XW06]	スライディング詳細図	1
	[DT-XZ01]	手摺詳細図	1

